

令和7年度第1回つくば市公共交通活性化協議会 次第

日 時：令和7年(2025年)6月20日(金) 14時00分～

場 所：つくば市民センター3階大会議室 a・b

1 開 会

2 委員紹介

3 市長挨拶

4 役員選出

5 会長挨拶

6 議 題

(1) 審議案件

案件1 令和7年度の事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について

(2) 報告案件

案件1 今年度の協議会での検討事項について

案件2 令和6年度利用実績(つくバス、つくタク等)と令和7年度利用実績(速報値)について

7 その他

8 閉 会

■配布資料一覧

令和7年度つくば市公共交通活性化協議会 委員名簿

令和7年度第1回つくば市公共交通活性化協議会 席次表

資料1-1 令和7年度事業計画（案）について

資料1-2 令和7年度歳入歳出予算（案）について

資料2 今年度の協議会での検討事項について

別紙1 一般市民アンケート調査票

別紙2 バス利用者アンケート調査票

別紙3 つくタク利用者アンケート調査票

別紙4 アンケート調査に関する意見と対応

資料3 令和6年度利用実績（つくバス、つくタク等）と令和7年度利用実績（速報値）について

---参考資料---

参 考 つくば市公共交通活性化協議会規約（現行規約）

審議案件 1

令和 7 年度事業計画（案）について

■協議会の設置目的

つくば市公共交通活性化協議会（以下「協議会」という。）は、道路運送法（昭和 26 年法律第 183 号）及び地域公共交通活性化及び再生に関する法律（平成 19 年法律第 59 号）の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保、その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議する）ために設置する。※つくば市公共交通活性化協議会規約第 1 条

1 本年度行う主な事業内容

(1) 第 2 次つくば市地域公共交通計画の策定について

令和 6～7 年度の 2 年間で、以下の業務を実施する。

- ・第 2 次つくば市地域公共交通計画（対象期間：令和 8 年度～12 年度）の策定
- ※有識者による専門的な調査、検討を行うため、適宜幹事会を開催する。

幹事会は、協議会規約第 1 条の目的を達成するための事業等について専門的な調査、検討を行い、協議会に提案する。

※つくば市公共交通活性化協議会幹事会規程第 2 条第 1 項抜粋

- (2) つくば市地域公共交通計画（対象期間：令和 3 年度～7 年度）及びつくば総合都市交通体系調査（対象期間：平成 28 年度～令和 12 年度）の評価点検について
公共交通の利用に関するアンケート調査を実施し、現行計画の点検及び評価を行う。
- (3) 市内バス路線の再編検討について
民間バスとつくバスの重複路線を中心に、市内バス路線の再編に対する検討を行う。
- (4) 地域カルテの作成について
公共交通に関する地域ごとの状況を把握し、地域の課題整理を行う。

2 協議会の開催について

(1) 書面開催（令和 7 年 6 月 2 日）

<審議案件>

- ・令和 6 年度事業報告について
- ・令和 6 年度歳入歳出決算について
- ・つくばね号の令和 8 年度フィーダー系統補助事業計画申請について

<報告案件>

- ・令和7年度中学3年生向けお試し乗車券について
- ・令和7年度公共交通に関するアンケート調査について

(2) 第1回協議会（令和7年6月20日）

<審議案件>

- ・令和7年度事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）について

<報告案件>

- ・協議会の今年度の検討事項について
- ・令和6年度利用実績（つくバス、つくタク、つくばね号、各種実証実験）と令和7年度利用実績（つくタク速報値）について

(3) 第2回協議会（令和7年10月予定）

<審議案件>

- ・第2次つくば市地域公共交通計画（素案）について
- ・路線バス実証実験（松代南循環）の今後について

<報告案件>

- ・令和7年度公共交通の利用に関するアンケート調査の結果（速報）について

(4) 第3回協議会（令和7年12月予定）

<審議案件>

- ・第2次つくば市地域公共交通計画に関するパブリックコメントの実施について
- ・つくばね号の令和7年度フィーダー系統補助金に係る事業評価について
- ・つくバスの令和8年4月改正について

<報告案件>

- ・令和7年度公共交通の利用に関するアンケート調査の分析結果について
- ・つくば市地域公共交通計画の令和7年度点検・評価について※
- ・つくば総合都市交通体系調査の中期点検・評価について
- ・令和7年度中学3年生向けお試し乗車券配布結果について
- ・市内バス路線の再編検討に関する進捗状況について

※つくば市地域公共交通計画（令和3年3月策定）の計画目標を達成するための各指標の達成状況について、国土交通省に報告義務があるため、一般市民や公共交通利用者に対するアンケート調査等の分析業務を実施した上で、評価を行うもの。

(5) 第4回協議会（令和8年3月予定）

<審議案件>

- ・第2次つくば市公共交通計画策定業務の成果について（計画策定等）

3 幹事会の開催について

(1) 第1回幹事会（令和7年7月予定）

<議題>

- ・第2次つくば市地域公共交通計画策定に向けた課題と基本方針について
- ・現行計画における地域公共交通施策の実施状況について
- ・上位計画（つくば市都市計画マスタープラン及びつくば市立地適正化計画等）の解説について
- ・市内の公共交通に関わる運賃割引制度について

(2) 第2回幹事会（令和7年9月予定）

<議題>

- ・令和7年度公共交通の利用に関するアンケート調査の結果（速報）について
- ・第2次つくば市地域公共交通計画（素案）について
- ・市内バス路線の再編検討について

(3) 第3回幹事会（令和7年11月予定）

<議題>

- ・令和7年度公共交通の利用に関するアンケート調査の分析結果について
- ・第2次つくば市地域公共交通計画（素案）の修正について
- ・市内バス路線の再編検討について

(4) 第4回幹事会（令和8年2月予定）

<議題>

- ・第2次つくば市地域公共交通計画に関するパブリックコメントの結果について
- ・第2次つくば市地域公共交通計画の修正について

令和7年度歳入歳出予算（案）について

(歳入)			(単位:千円)			
款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較	備考
1	負担金		25,233	15,933	9,300	
	1	負担金	25,233	15,933	9,300	・運営費等：1,385千円 ・公共交通点検・評価等業務（第2次交通計画）：23,848千円
		1 負担金	25,233	15,933	9,300	
2	補助金		5,413	7,019	△ 1,606	
	1	補助金	5,413	7,019	△ 1,606	地域公共交通確保維持改善事業費補助金 （地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金（つくばね号）） 5,413千円（予定）
		1 補助金	5,413	7,019	△ 1,606	
3	繰越金		0	0	0	
	1	繰越金	0	0	0	
		1 繰越金	0	0	0	
4	諸収入		1	1	0	
	1	諸収入	1	1	0	
		1 雑入	1	1	0	預金利息
歳 入 合 計			30,647	22,953	7,694	

(歳出)			(単位:千円)			
款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較	備考
1	運営費		66	55	11	
	1	会議費	18	18	0	
		1 会議費	18	18	0	会議時飲料代等
	2	事務費	48	37	11	
		1 事務費	48	37	11	Zoom Proライセンス料等
2	事業費		25,167	15,878	9,289	
	1	事業費	25,167	15,878	9,289	
		1 事業費	25,167	15,878	9,289	・委員報酬等：1,319千円 ・第2次つくば地域公共交通計画策定等支援業務：23,848千円
3	諸支出金		5,413	7,019	△ 1,606	
	1	諸支出金	5,413	7,019	△ 1,606	
		1 諸支出金	5,413	7,019	△ 1,606	つくば市一般会計へ繰入 地域公共交通確保維持改善事業費補助金 5,413千円（予定）
4	予備費		1	1	0	
	1	予備費	1	1	0	
		1 予備費	1	1	0	
歳 出 合 計			30,647	22,953	7,694	

※ただし、項目間の流用を認めるものとする。

令和7年（2025年）6月20日
つくば市公共交通活性化協議会
会長 岡本直久

The background features a collage of various objects, each with a black measurement line (a vertical line with horizontal caps) indicating its height or length. The objects include a yellow tent, a red apron, a brown owl, two hands, a pink violin, a green and blue striped pencil, a purple mountain, a soccer ball, a bicycle, a red balloon, a yellow dog, and a green and blue swirl logo.

報告案件 1

資料 2

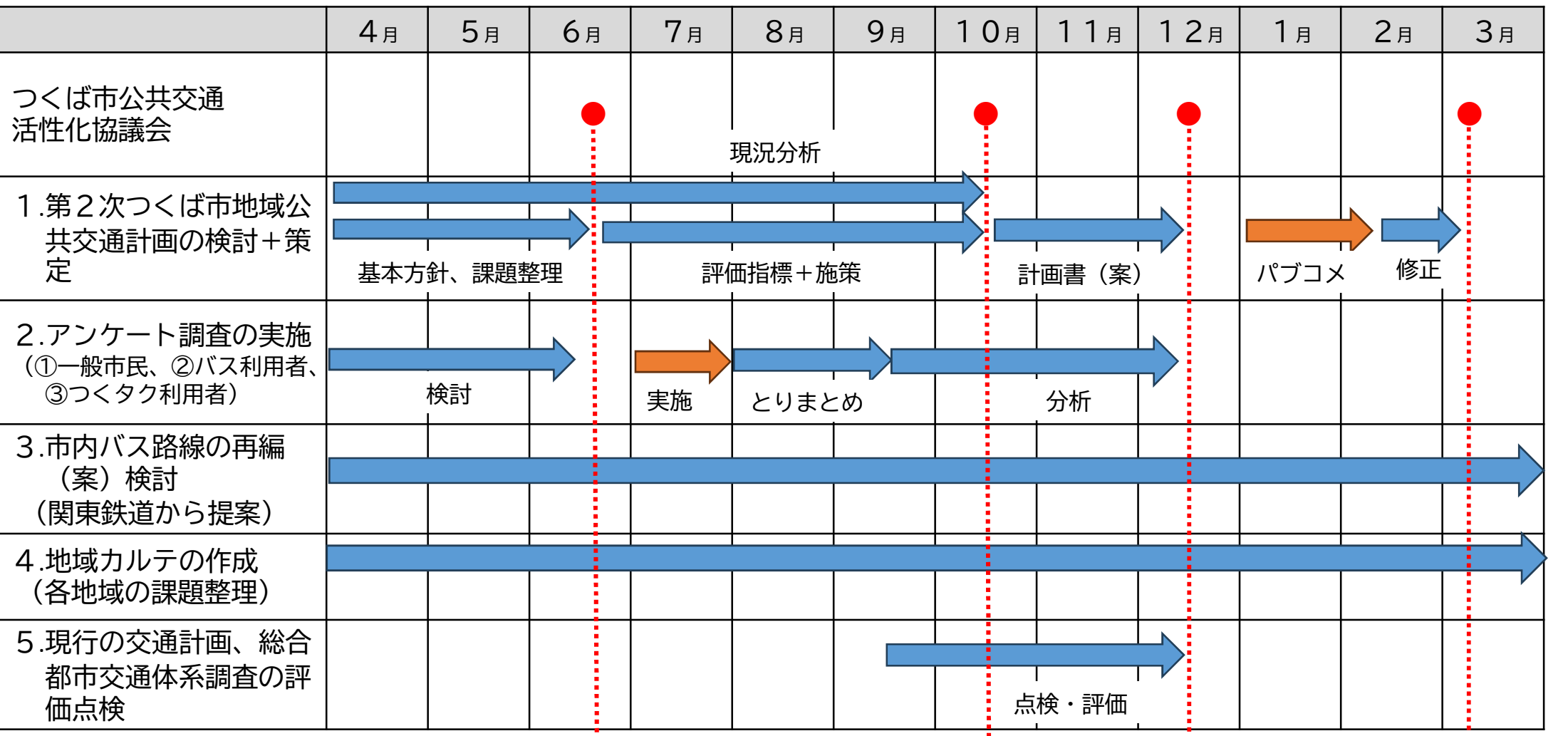
今年度の協議会での検討事項について

令和7年(2025年)6月20日

総合交通政策課

今年度の検討事項

●・・・協議会(詳細は幹事会を開催して検討)



つくば市公共交通活性化協議会幹事会について

■幹事会とは

つくば市公共交通活性化協議会委員の一部で構成された組織で、つくば市公共交通活性化協議会規約第1条の目的を達成するための事業等について、専門的な調査、検討を行い、協議会に提案するもの

■令和7年度の主な検討事項

- ・ 第2次つくば市地域公共交通計画の検討＋策定
- ・ 市内バス路線の再編（案）検討（関東鉄道から提案）

■構成員（つくば市公共交通活性化協議会幹事会規程第3条）

幹事会は協議会会長及び協議会委員のうち次の各号に掲げるものをもって組織する。

- (1) 一般乗合旅客自動車運送事業者
- (2) 一般乗用旅客自動車運送事業者
- (3) 茨城県知事の指名する者
- (4) 学識経験者
- (5) 国土交通省関東運輸局茨城運輸支局長またはその指名する者
- (6) 前各号に掲げる者のほか、幹事会が特に必要と認める者



第2次つくば市地域公共交通計画策定における課題

課題①：

市の上位・関連計画との連携に向けた対応

市の上位計画、関連計画の改定等を踏まえ、これらの目指すまちづくりの姿と連携した地域公共交通のあり方を検討していく必要がある

※上位計画：つくば市未来構想・戦略プラン、つくば市都市計画マスタープラン・立地適正化計画 等

※関連計画：つくば市自転車活用推進計画 等

課題②：

バス運転者の改善基準告示の改正による影響への対応

令和6年4月の改正（バス運転者の労働時間に関する基準の改正）により、市内のバスが減便した影響で、特に利用の多い路線や時間帯においては深刻な車内混雑が発生しており、この対応を検討していく必要がある。

課題③：

今後の持続可能な地域公共交通の実現に向けた対応

運行や運賃体系のあり方、また地域住民の当事者意識の醸成などを通じて、今後の持続可能な地域公共交通のあり方を検討していく必要がある。

課題④：

住民の生活支援に向けた対応

今後、地域拠点や周辺市街地を中心に運転免許返納後の移動機会に関する問題が顕在化することが見込まれる。自家用車を使い自由に移動が出来ない人でも移動の面からの生活支援の在り方を検討していく必要がある。

つくば市地域公共交通計画と市上位・関連計画との関係

上位計画

つくば市未来構想（2020年度～2050年頃）
・第3期戦略プラン（2025年度～2029年度）

つくば市都市計画マスタープラン・
つくば市立地適正化計画
（2025年～2045年）

つくば市総合都市交通体系調査
（2016年度～2030年度）

つくば市地域公共交通計画
（2021年度～2025年度）

関連計画

第3次つくば市環境基本計画
（2020年度～2029年度）

第4期つくば市地域福祉計画
（2021年度～2026年度）

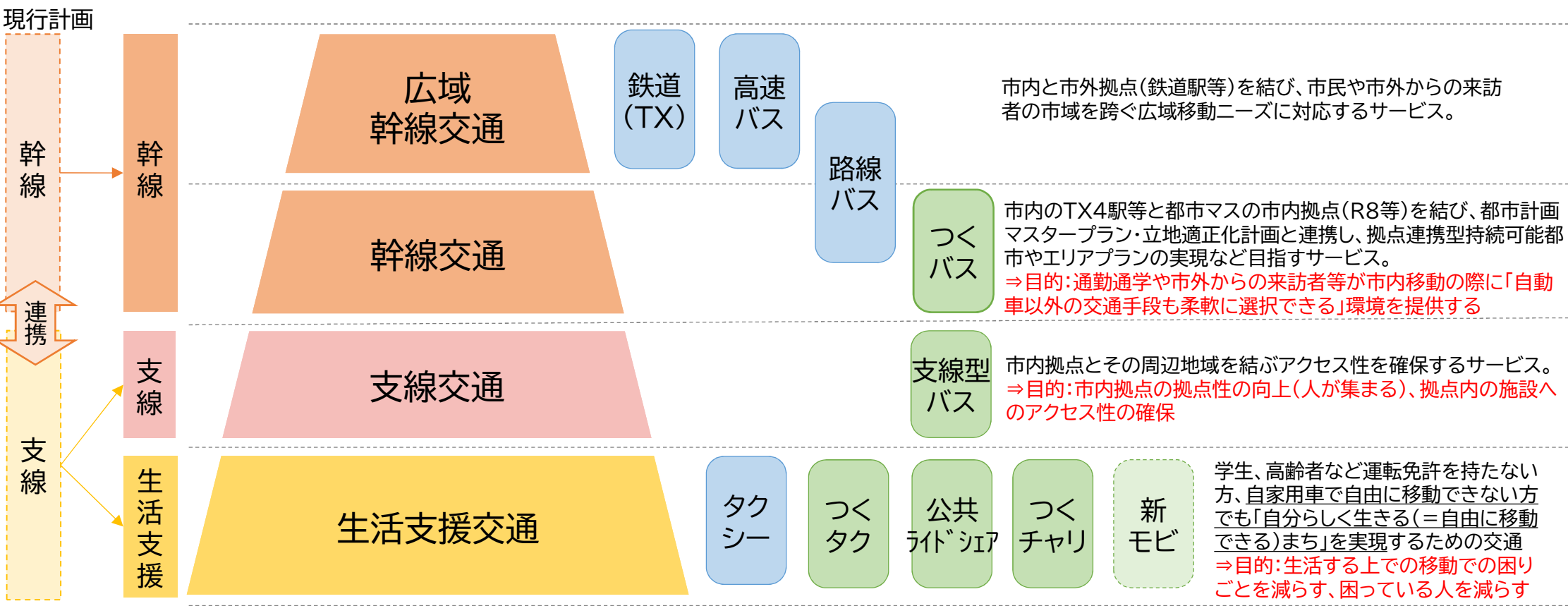
つくば市自転車活用推進計画
（2025年度～2030年度）

連携



第2次つくば市地域公共交通計画における目指す姿

■階層型システム（目指す姿）



ポイント

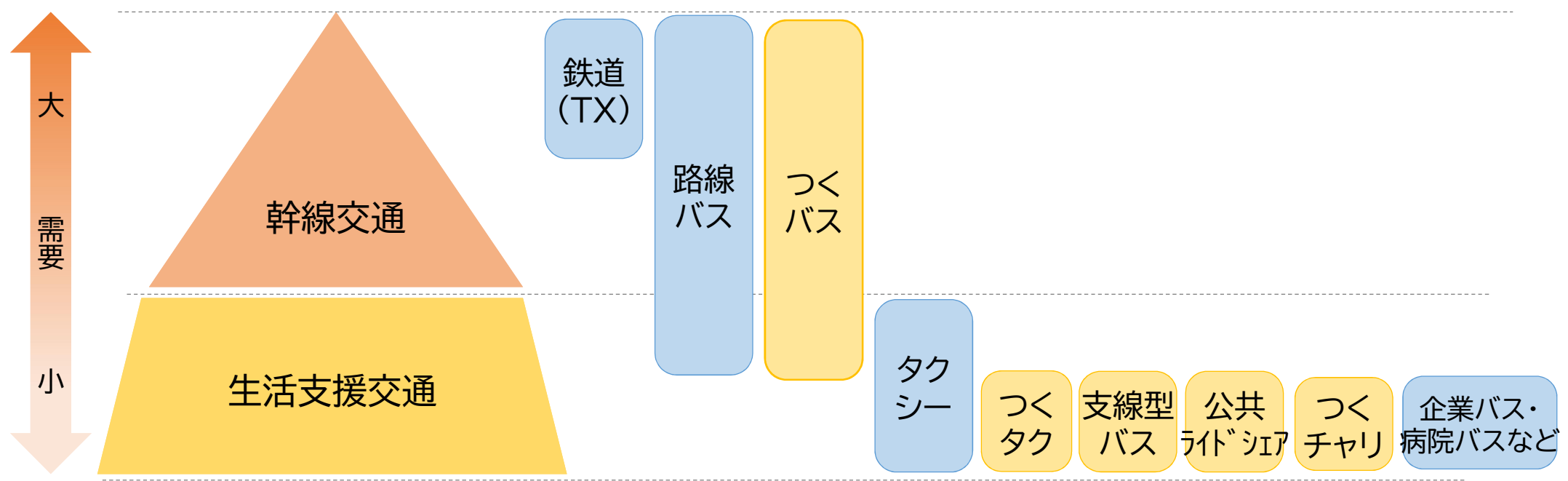
- ・これまでの「幹線+支線システム（連携）」から「階層システム」へ変更
- ・つくバスの役割をこれまでの「路線バスの補完」から「まちづくりとの連携」へ（つくバスの役割を明確化）
- ・路線バスやつくバスで対応できない場合は、地域内を運行する支線交通で対応（つくバスの補完）
- ・幹線、支線で対応できない場合は、生活支援交通（新設）で困っている人を減らす



第2次つくば市地域公共交通計画における目指す姿

■階層型システム（目指す姿）

R7.1.27つくば市公共交通活性化協議会時点



幹線交通:まちづくりと連携し、人にも環境にも優しい快適で持続可能なまちを実現するための公共交通
(拠点間の連携支援、グリーン・シフトの推進、環境負荷の低減、等)

生活支援交通:学生、高齢者など運転免許を持たない方、自家用車で自由に移動できない方でも「自分らしく生きる(=自由に移動できる)まち」を実現するための公共交通
(15分都市の実現、誰一人取り残さない自分らしく生きることのできる生活支援、等)



令和7年度アンケート調査概要

○一般市民アンケートは無作為に抽出した市民3,000人を対象に、郵送配布で実施する。
 ○バス利用者アンケートは路線バス・つくバス・つくばね号の利用者を対象にポスター・チラシ配布で実施する。
 ○つくタク利用者アンケートは自宅登録者かつ4、5月利用者及び調査期間中のつくタク利用者を対象に実施する。

	対象者	物件	部数	配布方法	回収方法	発送(実施)日	回収期限
一般市民	市民 (16歳～84歳)	調査票	3,000部 (昨年度と同じ)	郵送	郵送・web	7/2(水)	7/22(火)
バス利用者	路線バス つくバス つくばね号 利用者	ポスター	470枚	バス車内で掲示 QRコードから読み取り	Web	7/1(火)	8/4(月)
		チラシ	3,000枚	TX4駅・土浦駅前等にて配布	Web	7/9(水)	8/4(月)
		調査票	200部	市役所、各窓口センター、 関東鉄道(株)学園サービスセンターに用意	郵送	7/1(火)	8/4(月)
つくタク利用者	自宅登録かつ 4、5月に利用した 者(予約者のみ)	調査票	約900部	郵送	郵送・Web	7/2(水)	7/22(火)
	調査期間中 つくタク利用者	調査票※1	300部 (1台15部×20台)	車内に設置し、 回答を希望する乗客に 運転手から手渡し	郵送・web	7/9(水)※2	7/29(火)

※1 二重回答が発生しないよう、車内にて手渡しする調査票は自宅登録者かつ4、5月利用者を判別する設問を追加
 ※2 二重回答が発生しないよう車内配布時期を1週間後ろ倒し



各調査項目 ※詳細は一般市民アンケート調査票（別紙1）参照

▼一般市民アンケート調査項目(案)

項目	内容
調査対象者自身について	・性別、年齢階層、居住地、職業、勤務先・通学先、テレワーク等の実施状況、世帯構成、運転免許の保有状況、自由に使える自動車の有無、免許返納したことによる行動変化、日常的に利用する交通手段(点検評価:【指標2-1】日常利用する交通手段が公共交通の人の割合)、外出に関する移動の困難の程度
日常生活における外出について	・直近で外出した平日(土日祝日を除く)における1日の移動状況(目的地、移動目的、移動手段、出発時間帯) ・日常生活における送迎に関すること(送迎する、送迎してもらう)
公共交通の利用について	・公共交通全体に対する満足度 (点検評価:【指標2-3】市民の公共交通に対する満足度) ・路線バスの利用頻度、改善点または利用しない理由、現状の満足度 ・つくバスの利用頻度、改善点または利用しない理由、現状の満足度 ・つくタクの利用頻度、改善点または利用しない理由、現状の満足度 ・地域連携公共ライドシェアの認知・利用状況
公共交通に対する考えについて	・公共交通の継続に向けて協力できること (点検評価:【指標2-2】公共交通の維持・運営に対する市民意向) ・つくば市が今後実施すべきバスサービスの改善について
つくタクの運賃について	・つくタクの許容運賃
自転車走行環境	・日常の自転車の利用頻度(つくば市自転車活用推進計画に活用) ・自転車の走行環境や駐輪場所の満足度

各調査項目 ※詳細はバス利用者アンケート調査票（別紙2）参照

▼バス利用者アンケート調査項目(案)

項目	内容
調査回答者自身について	・性別、年齢階層、バス利用者アンケートを知った媒体
最も利用する路線と利用状況について	・よく利用するバス(つくバス、路線バス、つくばね号) ・利用頻度 ・利用目的
よく利用する路線の満足度	・運行時間帯、運行本数、目的地に早く着けること、時間通りの運行、停留所までの距離、停留所の設置数、運賃設定、バス車内の混雑度 ・総合的な満足度
つくば市に求める公共交通施策	・つくば市が今後実施すべきバスサービスの改善について



各調査項目 ※詳細はつくたく利用者アンケート調査票（別紙3）参照

▼つくたく利用者アンケート調査項目(案)

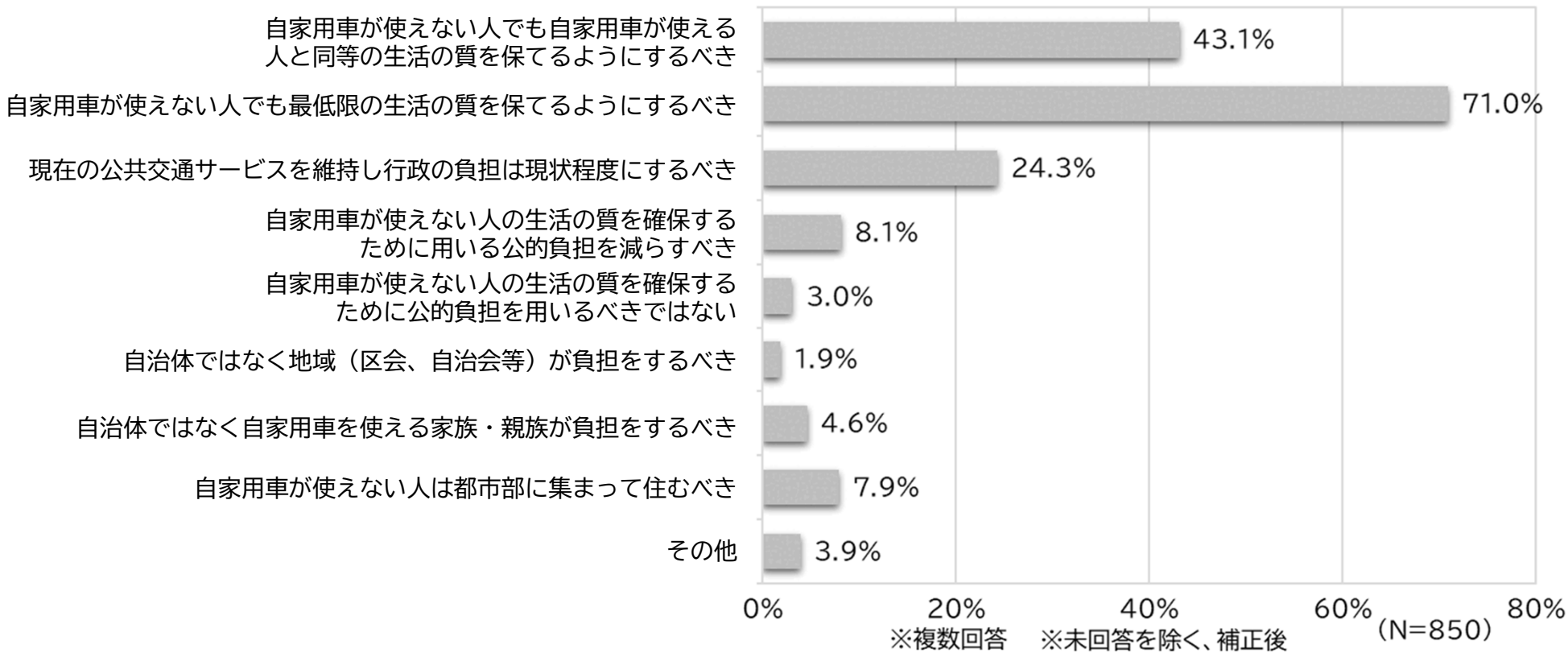
項目	内容
調査対象者自身について	・性別、年齢階層、居住地、職業、勤務先・通学先、世帯構成、運転免許の保有状況、自由に使える自動車の有無、日常的に利用する交通手段
つくたつの利用について	・利用頻度、利用目的、主な目的地、利用する曜日と時間帯 ・つくたつがない場合の移動手段 ・R7.4以降の利用の変化(外出頻度)
新システムの予約方法について	・予約手段(電話 or Web) ・決済方法 ・(Web予約者のみ)利用のしやすさ
満足度	・運行時間帯、乗車予定時刻/降車予定時刻の正確さ、乗降場所までの距離、乗降場所の設置数、料金の設定、予約の取りやすさ、予約方法、決済方法、ドライバーの対応、予約センターの対応 ・総合的な満足度
一般タクシーの利用状況	・利用頻度
つくたつの運賃について	※一般市民と同じ
つくたつの迂回時間について	・許容可能な最低限の乗車時間
自宅登録の状況について (車内調査票のみ)	・自宅登録の有無 ・4、5月のつくたつ利用の有無

参考: 令和6年度一般市民アンケート調査の調査結果①

■自家用車の利用が困難な人への行政の望ましい対応

Q.自家用車を自ら利用して移動することが困難な方(児童・生徒・免許返納した高齢者・障がい者等)の移動手段・交通サービスを維持・確保し、生活の質を保つために、**行政はどのように対応すべきだ**とお考えですか。

※あなたの考える「あるべき姿」をお伺いしています。公的負担や公共サービスの効率性には問題が生じていないと仮定してお答えください。

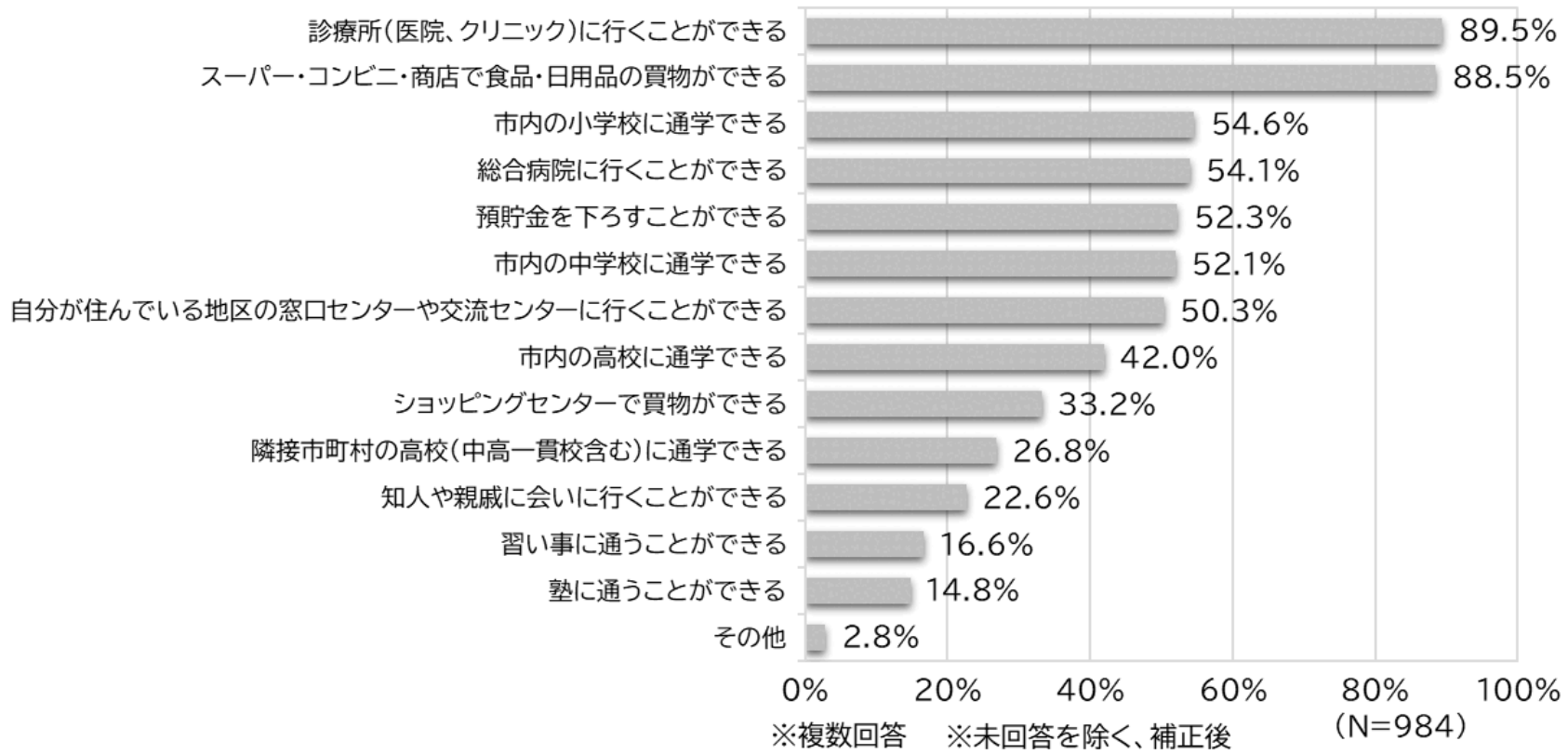


○行政として「**自家用車が使えない人でも最低限の生活の質を保てるようにするべき**」という考えが71.0%で最も多く、次に「**自家用車が使えない人でも自家用車が使える人と同様の生活の質を保てるようにするべき**」という考え方が43.1%で続く。

参考: 令和6年度一般市民アンケート調査の調査結果②

■保障されるべき最低限の暮らしのための活動

Q. つくば市には、自家用車以外の交通手段では外出が不便な地域もあります。そうした地域に住む市民でも保障されるべき最低限の暮らしのための活動について、あてはまるものを全てお答えください。



○自家用車以外の交通手段では外出が難しい地域でも保障されるべき最低限の暮らしのための活動として、「**診療所(医院、クリニック)に行くことができる**」こと、「**スーパー・コンビニ・商店で食品・日用品の買物ができる**」ことという考え方が最も多い。

つくば市における公共交通の利用に関する調査 ご協力をお願い

つくば市にお住まいの皆様へ

つくば市内の公共交通には、つくばエクスプレス、民間路線バス、タクシーのほか、市のコミュニティバス「つくバス」やデマンド型交通「つくタク」、筑波地区支線型バス「つくばね号」などがあります。また、市は「誰もが使いやすいインフラ」を目指し、さまざまな取り組みを行っています。

2021年3月、市は「つくば市地域公共交通計画」を策定しました。この計画では、既存の交通サービスを充実させるとともに、地域の特性に応じたサービスを組み合わせ、利便性が高く持続可能な公共交通網の実現を目指しています。さらに、計画した施策を着実に進めるため、定期的に達成状況を評価することとしています。

今回の調査は、今年度策定する「第2次つくば市地域公共交通計画」を検討するためのものです。日常生活における通勤・通学、買物、通院などの移動手段について、お伺いします。

お忙しい中恐縮ですが、調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

つくば市長 **五十嵐 立青**

つくば市公共交通活性化協議会長 **岡本 直久**

【ご回答にあたってのお願い】

- 本調査は、つくば市にお住まいの約3,000人を対象に、調査票を送付しております。
- 調査票は、宛名に記載されている**ご本人**がお答えください。
- **7月22日(火)**までにご回答いただきますよう、お願いします。
- インターネットから回答いただけます。

右のQRコードまたはURLからアクセスしていただき、
下記のIDを入力して、すべての質問にご回答ください。



<https://questant.jp/q/DNA4VOLR>

ID:9999

※上記のIDは、回答の重複を管理するものであり、回答者個人の特定には使用いたしません。

※上記の方法でインターネットから回答できない場合は、3ページ目以降に回答をご記入いただき、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、期日までにご投函いただきますようお願いいたします。

- ご回答いただいた内容について、個人を特定するような情報は一切公開されません。

【お問合せなど】

担 当:つくば市公共交通活性化協議会 事務局

(つくば市都市計画部総合交通政策課内) 電話:029-883-1111(代表)

業務委託先:一般財団法人 計量計画研究所

電話:03-5990-9362

※本調査は、つくば市公共交通活性化協議会(事務局:つくば市都市計画部総合交通政策課)が一般財団法人 計量計画研究所 に委託して実施しております。



コミュニティバス「つくバス」

コミュニティバス「つくバス」は、主に、つくばエクスプレス各駅と市内の地域生活拠点等を結ぶ運行をしています。

■運行日

- ・年中無休
- ・平日と土日祝日で異なる時刻表で運行

■運賃

- ・200 円、300 円、400 円(乗車区間により運賃に変更あり)

■運行状況等

- ・利用者数(2024年度):年間約 113 万人(全 11 路線)
- ・運行経費(2024年度):年間約 4.76 億円、利用者 1 人 1 回あたり市負担額 226 円



デマンド型交通「つくタク」

デマンド型交通「つくタク」は、予約制の乗り合いタクシーで、地域内の運行を基本としています。通常のタクシーと異なり、他の方と乗り合わせて運行します。利用できる範囲は同一地区内、共通ポイント及び特例ポイントへの移動です。

■運行日、時間

- ・平日の 9 時～17 時
(土・日・祝日・12 月 29 日～1 月 3 日は利用不可)

■利用できる範囲

- ・市内 5 地区(筑波、大穂・豊里、桜、谷田部、荃崎)
- ・特例ポイント／共通ポイント(他地区へ行き来できる場所)

■運行状況等

- ・利用者数(2024年度):年間約 4.8 万人
- ・運行経費(2024年度):年間約 1.67 億円、利用者 1 人 1 回あたり市負担額 3,306 円



筑波地区支線型バス「つくばね号」

「つくばね号」は、筑波地区内をワゴン車サイズの車両(乗客 8 人乗り)で運行する定時定路線のバスです。

■運行日

- ・年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日)を除く毎日運行

■運賃

- ・200 円均一(乗車時に先払い)

■運行状況等

- ・利用者数(2024年度):年間 7,171 人
- ・運行経費(2024年度):年間約 2,713 万円、利用者 1 人 1 回あたり市負担額 3,634 円



つくば市シェアサイクル「つくチャリ」

シェアサイクル「つくチャリ」は、スマートフォンにダウンロードした専用アプリを用いて、各地に配置されたサイクルポート間を自転車で自由に移動できる有料サービスです。

24 時間、年中無休で利用が可能です。

■利用料金

- ・77 円(税込)/ 15 分
- ・上限8時間毎 1,500 円(税込)※8時間後以降は 77 円(税込)を加算

■利用状況等

- ・利用者数(2024年度):年間 39,054 回(1日平均 107 回)
- ・運営費(2024年度):年間約 1,066 万円、利用者 1 人 1 回あたり市負担額 94 円



つくバス、つくタク、
つくばね号の詳細



つくチャリの詳細



つくば市における公共交通の利用に関する調査 調査票

1ページ目に掲載しているインターネット上の調査ページから回答できない場合は、こちらにご回答いただき、同封している返信用封筒(切手不要)に入れてご投函ください。

※インターネット上でご回答いただいた場合は、調査票をご返送いただく必要はありません。
※ID を記載している表紙は切り外さず、冊子のままご返送をお願いします。
※本調査票では、特に指定がない限り、最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

問 1 「あなた自身のこと」について伺います。

問 1-1 あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性 3. 答えたくない

問 1-2 あなたの年齢をお答えください。

1. 19 歳以下 2. 20～29 歳 3. 30～39 歳 4. 40～49 歳 5. 50～59 歳
6. 60～64 歳 7. 65～69 歳 8. 70～74 歳 9. 75～79 歳 10. 80 歳以上

問 1-3 あなたのお住まいをお答えください。 ※同封の「つくば市マップ」の位置で回答

[] ※例) [J20]

■同封の「つくば市マップ」を使った位置の回答方法

- ・「つくば市マップ」で回答する位置を確認し、その位置が含まれる【マス】の「アルファベット」と「番号」をご回答ください（例：つくば駅の場合は、【J20】）。
- ・問 1-5 と問 2 で回答する位置も同様に「つくば市マップ」を確認してその位置が含まれるマスでご回答ください。



問 1-4 あなたの職業をお答えください。

- | | | |
|--------------------|-------------------------|----------|
| 1. 有職者（正社員・正職員） | 2. 有職者（派遣・契約・パート・アルバイト） | |
| 3. 有職者（自営業・役員・その他） | 4. 学生 | 5. 主婦・主夫 |
| 6. 無職 | 7. その他 [] | |

⇒ 5.または6.を選んだ方は**問 1-7**へお進みください。

問 1-5 あなたの勤務先、通学先をお答えください。※同封の「つくば市マップ」の位置で回答

●市内の場合 ⇒ 「つくば市マップ」のマスでお答えください。

[] ※例) [J20]

●市外の場合 ⇒ 市区町村でお答えください。

[] ※例)茨城県 土浦市

問 1-6 あなたの現在のテレワーク、リモート授業の実施状況をお答えください。

- | | | |
|-------------|-------------|-------|
| 1. 週に [] 日 | 2. 月に [] 日 | 3. なし |
|-------------|-------------|-------|

問 1-7 あなたの世帯構成をお答えください。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|------------|
| 1. 単身 | 2. 夫婦 | 3. 親子 | 4. 3世代 | 5. その他 [] |
|-------|-------|-------|--------|------------|

問 1-8 あなたが保有している運転免許はどれですか。(複数回答可)

- | | | |
|--------------|---------|-------------|
| 1. 自動車 | 2. 自動二輪 | 3. 原動機付き自転車 |
| 4. 運転免許を返納した | 5. 免許なし | 6. その他 [] |

⇒ 4.を選んだ方は**問 1-10**へ、2. 3. 5. 6.を選んだ方は**問 1-11**へお進みください。

問 1-9 (問 1-8 で 1.と回答した方はお答えください。)

あなたは、いつでも自由に使える自動車を持っていますか。

- | | | | |
|----------------|----------------|-------|------------|
| 1. 自分専用の自動車がある | 2. 家族共有の自動車がある | 3. ない | 4. その他 [] |
|----------------|----------------|-------|------------|

⇒ **問 1-11**へ

問 1-10 (問 1-8 で 4.と回答した方はお答えください。)

免許返納したことによる行動変化について、あてはまるものをお答えください。(複数回答可)

- | | | |
|-----------------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 外出頻度が減った | 2. 行動範囲が狭くなった | 3. 外出できる時間帯が狭くなった |
| 4. 家族に買物等をしてもらうことが増えた | 5. 送迎をしてもらうことが増えた | |
| 6. 通販や移動スーパー等の宅配サービスの利用が増えた | | |
| 7. その他 [] | | |

問 1-11 あなたが日常的に利用する交通手段はどれですか。(複数回答可)

- | | | | | | |
|---------|---------|---------|-----------|-------------|---------|
| 1. 鉄道 | 2. 路線バス | 3. つくバス | 4. 自家用車 | 5. カーシェアリング | 6. タクシー |
| 7. つくタク | 8. バイク | 9. 自転車 | 10. つくチャリ | 11. その他 [] | |

問 1-12 あなたの外出に関する移動の困難の程度をお答えください。

- | | | |
|----------------|---------------------|-----------------|
| 1. 外出困難なし | 2. 多少困難はあるが一人で外出できる | 3. 一部で同行・介助者が必要 |
| 4. 常に同行・介助者が必要 | 5. 基本的には外出できない | |

問 2 「あなたの外出」について伺います。

●直近で外出した平日における1日の移動について伺います。

※「午前3時から翌日の午前3時まで」の行動をお答えください。

※**帰宅する移動**も忘れずにお答えください。

※本調査では5回目の移動まで記入することができます。帰宅目的の移動まで記入いただきましたら、それ以降の記入欄は未記入で結構ですので、**問 2-7** へお進みください。

問 2-1 その日のはじめにいた場所はどこですか。

●市内の場合 ⇒「つくば市マップ」のマスでお答えください。

[] ※例) [J20]

●市外の場合 ⇒市区町村でお答えください。

[] ※例)茨城県 土浦市

問 2-2 1回目の移動についてお答えください。

問 2-2-1 移動の目的地はどこですか。

●市内の場合 ⇒「つくば市マップ」のマスでお答えください。

[] ※例) [J20]

●市外の場合 ⇒市区町村でお答えください。

[] ※例)茨城県 土浦市

問 2-2-2 その目的地にはどのような目的で行きましたか。

- | | | | |
|--------------------------|------------|-------|-----------------|
| 1. 通勤 | 2. 通学 | 3. 業務 | 4. 買物（食料品・日用品等） |
| 5. その他の買物（衣類・書籍・趣味の用品など） | 6. 娯楽 | 7. 通院 | |
| 8. 帰宅 | 9. その他 [] | | |

問 2-2-3 その目的地への交通手段は何ですか。※利用した手段を全てお答えください。（複数回答可）

- | | | | |
|-------------|------------------|-------------|----------|
| 1. 鉄道 | 2. 路線バス | 3. つくバス | 4. つくばね号 |
| 5. 自家用車（運転） | 6. 自家用車（送迎） | 7. カーシェアリング | 8. タクシー |
| 9. つくタク | 10. 地域連携公共ライドシェア | 11. 福祉有償運送 | |
| 12. バイク | 13. 自転車 | 14. つくチャリ | 15. 徒歩 |
| 16. その他 [] | | | |

問 2-2-4 その目的地へ出発した時間帯はいつですか。

（1. 午前 ・ 2. 午後） [] 時台

⇒ 2 回目の移動がない方は、**問 2-7** へお進みください。

問 2-3 2回目の移動についてお答えください。

問 2-3-1 移動の**目的地**はどこですか。

●市内の場合 ⇒「つくば市マップ」のマスでお答えください。

[] ※例) [J20]

●市外の場合 ⇒市区町村でお答えください。

[] ※例)茨城県 土浦市

問 2-3-2 その目的地にはどのような**目的**で行きましたか。

- | | | | |
|--------------------------|---------------------------------|-------|-----------------|
| 1. 通勤 | 2. 通学 | 3. 業務 | 4. 買物（食料品・日用品等） |
| 5. その他の買物（衣類・書籍・趣味の用品など） | 6. 娯楽 | 7. 通院 | |
| 8. 帰宅 | 9. その他 [] | | |

問 2-3-3 その目的地への**交通手段**は何ですか。※利用した手段を全てお答えください。(複数回答可)

- | | | | |
|----------------------------------|------------------|-------------|----------|
| 1. 鉄道 | 2. 路線バス | 3. つくバス | 4. つくばね号 |
| 5. 自家用車（運転） | 6. 自家用車（送迎） | 7. カーシェアリング | 8. タクシー |
| 9. つくタク | 10. 地域連携公共ライドシェア | 11. 福祉有償運送 | |
| 12. バイク | 13. 自転車 | 14. つくチャリ | 15. 徒歩 |
| 16. その他 [] | | | |

問 2-3-4 その目的地へ**出発した時間帯**はいつですか。

(1. 午前 ・ 2. 午後) [] 時台

⇒ 3回目の移動がない方は、**問 2-7**へお進みください。

問 2-4 3回目の移動についてお答えください。

問 2-4-1 移動の**目的地**はどこですか。

●市内の場合 ⇒「つくば市マップ」のマスでお答えください。

[] ※例) [J20]

●市外の場合 ⇒市区町村でお答えください。

[] ※例)茨城県 土浦市

問 2-4-2 その目的地にはどのような**目的**で行きましたか。

- | | | | |
|--------------------------|---------------------------------|-------|-----------------|
| 1. 通勤 | 2. 通学 | 3. 業務 | 4. 買物（食料品・日用品等） |
| 5. その他の買物（衣類・書籍・趣味の用品など） | 6. 娯楽 | 7. 通院 | |
| 8. 帰宅 | 9. その他 [] | | |

問 2-4-3 その目的地への**交通手段**は何ですか。※利用した手段を全てお答えください。(複数回答可)

- | | | | |
|----------------------------------|------------------|-------------|----------|
| 1. 鉄道 | 2. 路線バス | 3. つくバス | 4. つくばね号 |
| 5. 自家用車（運転） | 6. 自家用車（送迎） | 7. カーシェアリング | 8. タクシー |
| 9. つくタク | 10. 地域連携公共ライドシェア | 11. 福祉有償運送 | |
| 12. バイク | 13. 自転車 | 14. つくチャリ | 15. 徒歩 |
| 16. その他 [] | | | |

問 2-4-4 その目的地へ**出発した時間帯**はいつですか。

(1. 午前 ・ 2. 午後) [] 時台

⇒ 4回目の移動がない方は、**問 2-7**へお進みください。

問 2-5 4回目の移動についてお答えください。

問 2-5-1 移動の**目的地**はどこですか。

●市内の場合 ⇒「つくば市マップ」のマスでお答えください。

[] ※例) [J20]

●市外の場合 ⇒市区町村でお答えください。

[] ※例)茨城県 土浦市

問 2-5-2 その目的地にはどのような**目的**で行きましたか。

- | | | | |
|--------------------------|---------------------------------|-------|-----------------|
| 1. 通勤 | 2. 通学 | 3. 業務 | 4. 買物（食料品・日用品等） |
| 5. その他の買物（衣類・書籍・趣味の用品など） | 6. 娯楽 | 7. 通院 | |
| 8. 帰宅 | 9. その他 [] | | |

問 2-5-3 その目的地への**交通手段**は何ですか。※利用した手段を全てお答えください。（複数回答可）

- | | | | |
|----------------------------------|------------------|-------------|----------|
| 1. 鉄道 | 2. 路線バス | 3. つくバス | 4. つくばね号 |
| 5. 自家用車（運転） | 6. 自家用車（送迎） | 7. カーシェアリング | 8. タクシー |
| 9. つくタク | 10. 地域連携公共ライドシェア | 11. 福祉有償運送 | |
| 12. バイク | 13. 自転車 | 14. つくチャリ | 15. 徒歩 |
| 16. その他 [] | | | |

問 2-5-4 その目的地へ**出発した時間帯**はいつですか。

(1. 午前 ・ 2. 午後) [] 時台

⇒ 5 回目の移動がない方は、**問 2-7**へお進みください。

問 2-6 5回目の移動についてお答えください。

問 2-6-1 移動の**目的地**はどこですか。

●市内の場合 ⇒「つくば市マップ」のマスでお答えください。

[] ※例) [J20]

●市外の場合 ⇒市区町村でお答えください。

[] ※例)茨城県 土浦市

問 2-6-2 その目的地にはどのような**目的**で行きましたか。

- | | | | |
|--------------------------|---------------------------------|-------|-----------------|
| 1. 通勤 | 2. 通学 | 3. 業務 | 4. 買物（食料品・日用品等） |
| 5. その他の買物（衣類・書籍・趣味の用品など） | 6. 娯楽 | 7. 通院 | |
| 8. 帰宅 | 9. その他 [] | | |

問 2-6-3 その目的地への**交通手段**は何ですか。※利用した手段を全てお答えください。（複数回答可）

- | | | | |
|----------------------------------|------------------|-------------|----------|
| 1. 鉄道 | 2. 路線バス | 3. つくバス | 4. つくばね号 |
| 5. 自家用車（運転） | 6. 自家用車（送迎） | 7. カーシェアリング | 8. タクシー |
| 9. つくタク | 10. 地域連携公共ライドシェア | 11. 福祉有償運送 | |
| 12. バイク | 13. 自転車 | 14. つくチャリ | 15. 徒歩 |
| 16. その他 [] | | | |

問 2-6-4 その目的地へ**出発した時間帯**はいつですか。

(1. 午前 ・ 2. 午後) [] 時台

※**帰宅する移動**も忘れずにお答えください。

●問2-7 は全員お答えください。

問2-7 普段の生活における送迎についてお答えください。

問2-7-1 あなたは普段の生活で、どのくらいの頻度でご家族やご近所の方に送迎をしてもらっていますか。それぞれあてはまるものをお答えください。

①通勤・通学目的で	1. 週に[]日	2. 月に[]日	3. なし
②食料品・日用消耗品の買物目的で	1. 週に[]日	2. 月に[]日	3. なし
③通院目的で	1. 週に[]日	2. 月に[]日	3. なし

問2-7-2 あなたは普段の生活で、どのくらいの頻度でご家族やご近所の方の送迎をしていますか。それぞれあてはまるものをお答えください。

①通勤・通学目的で	1. 週に[]日	2. 月に[]日	3. なし
②食料品・日用消耗品の買物目的で	1. 週に[]日	2. 月に[]日	3. なし
③通院目的で	1. 週に[]日	2. 月に[]日	3. なし

問3 つくば市の公共交通（路線バス、つくバス、つくタク等）について伺います。

問3-1 つくば市の公共交通について、どの程度満足していますか。

1. 満足 2. やや満足 3. どちらとも言えない 4. やや満足していない 5. 満足していない

問3-2 “路線バス”の利用状況について伺います。

問3-2-1 あなたは路線バスを利用していますか。利用している場合、1か月にどの程度利用しますか。

1. 利用している ⇒ 月に 平日[]日 休日[]日
2. 利用していない

問3-2-2 路線バスを利用している方は改善してほしい点、利用していない方は利用しない理由として、あてはまるものを全てお答えください。（複数回答可）

1. 利用方法がわかりにくい、またはわからない
2. 自宅から停留所が遠い
3. 停留所から目的地が遠い
4. 目的地に行くことができない
5. 利用したい時間帯に運行していない
6. 運行本数が少ない
7. 時間が不正確
8. 他の交通機関との乗継ぎが悪い
9. 運賃設定が高い
10. 家族や友人など複数人で移動する場合に運賃がかさむ
11. 荷物が多い、または大きい（ベビーカーなど）ため乗り降りが大変
12. バスの運行状況や現在の位置情報がわからない
13. 他の交通手段を使うため利用の必要がない
14. その他 []

問3-2-3 路線バスを利用している方(問3-2-1で1.と回答した方)にお伺いします。

以下の**満足度合**を例にそれぞれの項目についてお答えください。

満足度合の例:	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
①運行時間帯	1.	2.	3.	4.	5.
②運行本数	1.	2.	3.	4.	5.
③目的地に早く着けること	1.	2.	3.	4.	5.
④時間通りの運行	1.	2.	3.	4.	5.
⑤停留所までの距離	1.	2.	3.	4.	5.
⑥停留所の設置数	1.	2.	3.	4.	5.
⑦バス待ち環境	1.	2.	3.	4.	5.
⑧運賃設定	1.	2.	3.	4.	5.
⑨バス車内の混雑度	1.	2.	3.	4.	5.
⑩バス同士の乗継のしやすさ	1.	2.	3.	4.	5.
⑪総合的な満足度合	1.	2.	3.	4.	5.

問3-3 “つくバス”の利用状況について伺います。

問3-3-1 あなたは**つくバスを利用していますか**。利用している場合、1か月に**どの程度**利用しますか。

また、**利用するのはどの路線**ですか。

利用状況			
1. 利用している ⇒ 月に 平日[]日 休日[]日			
2. 利用していない			
バス路線(複数回答可)			
1. 北部シャトル	2. 小田シャトル	3. 作岡シャトル	4. 吉沼シャトル
5. 上郷シャトル	6. 西部シャトル	7. みどりのシャトル	8. 南部シャトル
9. 谷田部シャトル	10. 自由ヶ丘シャトル	11. 茎崎シャトル	

問3-3-2 つくバスを**利用している方は改善してほしい点**、**利用していない方は利用しない理由**として、あてはまるものを全てお答えください。(複数回答可)

1. 利用方法がわかりにくい、またはわからない 2. 自宅から停留所が遠い 3. 停留所から目的地が遠い 4. 目的地に行くことができない 5. 利用したい時間帯に運行していない 6. 運行本数が少ない 7. 時間が不正確 8. 他の交通機関との乗継ぎが悪い 9. 運賃設定が高い 10. 家族や友人など複数人で移動する場合に運賃がかさむ 11. 荷物が多い、または大きい(ベビーカーなど)ため乗り降りが大変 12. バスの運行状況や現在の位置情報がわからない 13. 他の交通手段を使うため利用の必要がない 14. その他 []

問3-3-3 つくバスを利用している方(問3-3-1の利用頻度で1.と回答した方)にお伺いします。

以下の満足度合を例にそれぞれの項目についてお答えください。

満足度合の例:	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
①運行時間帯	1.	2.	3.	4.	5.
②運行本数	1.	2.	3.	4.	5.
③目的地に早く着けること	1.	2.	3.	4.	5.
④時間通りの運行	1.	2.	3.	4.	5.
⑤停留所までの距離	1.	2.	3.	4.	5.
⑥停留所の設置数	1.	2.	3.	4.	5.
⑦バス待ち環境	1.	2.	3.	4.	5.
⑧運賃設定	1.	2.	3.	4.	5.
⑨バス車内の混雑度	1.	2.	3.	4.	5.
⑩バス同士の乗継のしやすさ	1.	2.	3.	4.	5.
⑪総合的な満足度合	1.	2.	3.	4.	5.

問3-4 “つくタク”の利用状況について伺います。

問3-4-1 つくタクの利用頻度は、1週間あたりどの程度ですか。

1. 5日 2. 3～4日程度 3. 1～2日程度 4. それ以下（1か月に1～2日程度）
5. ごくまれに 6. 今は利用していない、または利用したことがない

問3-4-2 つくタクを利用している方は改善してほしい点、利用していない方は利用しない理由として、あてはまるものを全てお答えください。(複数回答可)

1. 利用方法がわかりにくい、またはわからない	8. 他の交通機関との乗継ぎが大変
2. 自宅から乗車場所が遠い	9. 電話予約が面倒
3. 降車場所から目的地が遠い	10. web 予約が面倒
4. 目的地に行くことができない	11. 予約が取れないことが多い
5. 利用したい時間帯に運行していない	12. 乗合で乗車することに抵抗がある
6. 乗車場所につくタクが到着する時間が不正確	13. 他の交通手段を使うため利用の必要がない
7. 目的地に到着する時間が不正確	14. その他 []

問3-4-3 つくタクを利用している方(問3-4-1で6.以外を回答した方)にお伺いします。

以下の満足度合を例にそれぞれの項目についてお答えください。

満足度合の例:	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
①運行時間帯	1.	2.	3.	4.	5.
②乗車予定時刻に対する正確さ	1.	2.	3.	4.	5.
③降車予定時刻に対する正確さ	1.	2.	3.	4.	5.
④乗降場所までの距離	1.	2.	3.	4.	5.
⑤乗降場所の設置数	1.	2.	3.	4.	5.
⑥運賃の設定	1.	2.	3.	4.	5.
⑦予約の取りやすさ	1.	2.	3.	4.	5.
⑧予約方法	1.	2.	3.	4.	5.
⑨決済方法	1.	2.	3.	4.	5.
⑩ドライバーの対応	1.	2.	3.	4.	5.
⑪予約センターの対応	1.	2.	3.	4.	5.
⑫総合的な満足度合	1.	2.	3.	4.	5.

問3-5 つくば市では、交通空白地における住民や来訪者の移動手段確保を目的に、周辺自治体3市(土浦市、下妻市、牛久市)と連携し、令和7年1月27日から「地域連携公共ライドシェア」を運行しています。本事業は、主に1種免許ドライバーの自家用車を活用した自家用有償旅客運送サービスで、つくば市では、①つくば・土浦エリア(桜ニュータウン及び天川団地を含む周辺地区)と②筑波山エリアの2エリアで実施しています。

“地域連携公共ライドシェア”について、あなたの認知・利用状況に最もあてはまるものを1つ選んでください。

1. 知らなかった
2. 知っていたが利用したことはない
3. 利用したことがある(つくば・土浦エリア)
4. 利用したことがある(筑波山エリア)
5. 利用したことがある(つくば・土浦エリア、筑波山エリアの両方)

問4 つくば市の公共交通に対するあなたの考え方について伺います。

問4-1 今後も公共交通サービスを継続していくためには、市民の皆様と協働で支えあうことが重要です。あなたが協力できることとして、最もあてはまるものをお答えください。

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 積極的にバス等の公共交通を利用する | 2. 運行やサービスに関する意見を出す |
| 3. 運営計画や支援方法を考える会議に参加する | 4. 協賛金やクラウドファンディングで支援する |
| 5. 協力することは考えていない | 6. その他 [] |

問4-2 つくば市内のバス路線全般について、これまで以上につくば市内のバス路線を利用してもらうためには、どのようなバスサービスの改善が必要でしょうか。あてはまるものを全て選んでください。
(複数回答可)

1. 運行本数の増便
2. 時間通りの運行
3. 目的地までの移動時間の短縮
4. 行先の選択肢(系統)の増加
5. 夜遅い時間の運行
6. バス停の安全性の確保(安心して乗降できる環境の整備)
7. バス停の快適性の向上(ベンチや屋根など休憩設備の整備)
8. バス停へのアクセス環境の向上(案内看板設置や駐輪場・駐車場の整備)
9. 乗換・乗継時の負担の少なさ(バリアフリー)
10. 乗換・乗継時の運賃割引
11. その他 []
12. 特になし

問4-3 市が運行する「つくタク」の令和6年度(2024年度)の利用者1人1回当たりの運賃支払平均額は178円、市負担額は3,306円、収支率は5.1%です。また、平成23年4月の運行開始以降、運賃を変わず維持しており、昨今の人件費・燃料費高騰を踏まえると、つくタクを継続していくためには、市負担額のあり方を検討していく必要があります。なお、つくタクの令和6年度の同一地区内移動の平均乗車距離は5.5kmで、一般タクシーで走行した場合は2,300円相当になります。そこで、あなたが今後「つくタク」を利用する上で、許容できる運賃(利用時の支払額、同一地区内利用の場合)について、最もあてはまるものを教えてください。

※特例ポイントへの移動は、同一地区内運賃と同額

※共通ポイントへの移動は、同一地区内運賃+1,000円(谷田部地区と桜地区からの移動は同一地区内運賃と同額)

※割引制度は、65歳以上の高齢者、障害者、小学生以下の子ども、妊婦又は3歳未満の子どもがいる母親が対象

※想定収支率は、令和6年度利用者数を基に運賃改定後のケースを試算

- | | |
|---------------------------------|-----------------------|
| 1. 同一地区内:300円 (割引制度適用:150円) | ※現在の運賃体系と同じ |
| 2. 同一地区内:600円 (割引制度適用:300円) | ※現在の2倍 : 想定収支率 9.5% |
| 3. 同一地区内:1,000円 (割引制度適用:500円) | ※現在の約3倍 : 想定収支率 15.4% |
| 4. 同一地区内:1,500円 (割引制度適用:750円) | ※現在の5倍 : 想定収支率 22.7% |
| 5. 同一地区内:2,000円 (割引制度適用:1,000円) | ※現在の約7倍 : 想定収支率 30.1% |
| 6. 5.以上でも構わない | |
| 7. その他[] | |

問5 自転車走行環境について伺います。

問5-1 あなたの日常生活において、自転車を利用する頻度はどれくらいですか。

- | | | |
|-------------|-------------|-------|
| 1. 週に [] 日 | 2. 月に [] 日 | 3. なし |
|-------------|-------------|-------|

問5-2 自転車の走行環境や目的地周辺の駐輪場所について、満足していますか。

満足度合の例:	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
①自転車の走行環境	1.	2.	3.	4.	5.
②目的地周辺の駐輪場所	1.	2.	3.	4.	5.
③つくチャリのサイクルポートの場所	1.	2.	3.	4.	5.

つくば市では、市民の皆様の声を取り入れながら、公共交通サービスの改善を進めています。

つくば市の公共交通についてご自由にお答えください(お困りの点、今後期待すること など)。

アンケート調査はこれで終了です。ご協力ありがとうございました。

つくば市における公共交通の利用に関する調査 ご協力をお願い

つくば市内バス利用者の皆様へ

つくば市内の公共交通には、つくばエクスプレス、民間路線バス、タクシーのほか、市のコミュニティバス「つくバス」やデマンド型交通「つくタク」、筑波地区支線型バス「つくばね号」などがあります。また、市は「誰もが使いやすいインフラ」を目指し、さまざまな取り組みを行っています。

2021年3月、市は「つくば市地域公共交通計画」を策定しました。この計画では、既存の交通サービスを充実させるとともに、地域の特性に応じたサービスを組み合わせ、利便性が高く持続可能な公共交通網の実現を目指しています。

今回の調査は、今年度策定する「第2次つくば市地域公共交通計画」や、市内バスサービスの改善に向けた検討を行うためのものです。路線バス・つくバス・つくばね号の利用に関することについて、お伺いします。

お忙しい中恐縮ですが、調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

つくば市長 五十嵐 立青

つくば市公共交通活性化協議会長 岡本 直久

【ご回答にあたってのお願い】

- ・ 本調査は、つくば市内の路線バス・つくバス・つくばね号をご利用の方を対象としています。
- ・ アンケートは、あなたが**よく利用する1路線**についてお伺いします。
- ・ アンケートは**5分程度**で回答できます。
- ・ 調査票は封筒に入れ、**8月4日(月)**までにご投函くださいますようお願いいたします。
- ・ ご回答いただいた内容は統計的に処理いたしますので、個人を特定するような情報は一切公開されません。

【お問合せなど】

担 当：つくば市公共交通活性化協議会 事務局

(つくば市都市計画部総合交通政策課内) 電話：029-883-1111(代表)

業務委託先：一般財団法人 計量計画研究所 電話：03-5990-9362

※本調査は、つくば市公共交通活性化協議会(事務局：つくば市都市計画部総合交通政策課)が一般財団法人 計量計画研究所 に委託して実施しております。

市内路線バス・つくバス等の利用に関する調査 調査票

ご回答が終わりましたら、本調査票を同封の封筒(切手不要)に入れ、ポストへご投函ください。

※本調査票では、特に指定がない限り、最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

問 1 あなたの性別をお答えください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 答えたくない |
|-------|-------|-----------|

問 2 あなたの年齢をお答えください。

- | | | | | |
|------------|------------|------------|------------|------------|
| 1. 18 歳以下 | 2. 19～29 歳 | 3. 30～39 歳 | 4. 40～49 歳 | 5. 50～59 歳 |
| 6. 60～64 歳 | 7. 65～74 歳 | 8. 75～79 歳 | 9. 80 歳以上 | |

問 3 あなたがこのアンケートを知ったきっかけについて教えてください。

- | | | |
|-------------------|-------------|--------------------|
| 1. バス車内やつくば駅のポスター | 2. 駅でのチラシ配布 | 3. その他（市 HP、市広報誌等） |
|-------------------|-------------|--------------------|

問 4 あなたがよく利用するバスを選んでください。

- | | |
|---------------|---------|
| 1. つくバス・つくばね号 | 2. 路線バス |
|---------------|---------|

⇒ 1.を選んだ方は**問 5**へ、2.を選んだ方は**問 6**へお進みください。

問 5 あなたがよく利用する路線を選んでください。

- | | | | |
|------------|--------------|-------------|-----------|
| 1. 北部シャトル | 2. 小田シャトル | 3. 作岡シャトル | 4. 吉沼シャトル |
| 5. 上郷シャトル | 6. 西部シャトル | 7. みどりのシャトル | 8. 南部シャトル |
| 9. 谷田部シャトル | 10. 自由ヶ丘シャトル | 11. 荃崎シャトル | 12. つくばね号 |

⇒ **問 7**へお進みください。

問6 あなたがよく利用する路線を選んでください。

1. つくばセンター～筑波大学病院
2. 土浦車庫/土浦駅～千束町・学園竹園～つくばセンター/筑波大学病院
3. 土浦車庫/土浦駅～土浦二高・学園竹園～つくばセンター
4. 土浦駅～土浦特別支援学校・野田団地～つくばセンター
5. 荒川沖駅西口～学園並木・竹園二丁目～つくばセンター/筑波大学病院
6. ひたち野うしく駅～牛久栄進高校・二の宮中央～つくばセンター/筑波大学病院
7. 下妻駅～教職員支援機構・筑波記念病院～つくばセンター/学園並木
8. 石下駅～上郷・学園の森西・つくばセンター・土浦二高～土浦駅
9. 下妻駅～田中・小田・土浦一高前～土浦駅
10. 土浦駅～土浦一高前・筑波山ゲートパーク入口～筑波山口
11. みどりの駅～谷田部中央・学園並木・天川団地入口～土浦駅
12. 土浦駅～天川団地入口～桜ニュータウン
13. 荒川沖駅西口/ひたち野うしく駅～つくばセンター・国土地理院～建築研究所
14. つくばセンター～花畑一丁目・高エネルギー加速器研究機構・筑波北部工業団地～つくばテクノパーク大穂
15. 牛久駅西口～農林団地中央～谷田部車庫/生物研大わし
16. 牛久駅西口～森の里～緑ヶ丘団地
17. 牛久駅西口～荃崎高校
18. みどりの駅～桜ヶ丘団地～牛久駅西口
19. 藤代駅～紫水高校～自由ヶ丘団地/みどりの駅
20. 取手駅西口～みらい平駅～谷田部車庫
21. 取手駅西口～筑波ゴルフ場～谷田部車庫
22. 研究学園駅～つくばセンター・土浦二高～土浦一高前/合同庁舎
23. 荒川沖駅西口～イオンモールつくば
24. つくばセンター～研究学園駅・グッドマン常総～道の駅常総
25. 筑波大学循環
26. 松代循環
27. 学園並木循環
28. 学園南循環
29. 松代南循環
30. 筑波山シャトルバス

問7 問5または問6で選んだ路線の利用頻度は、1 か月あたりどの程度ですか。

月に 平日[]日 休日[]日

問8 問5または問6で選んだ路線の利用する目的をお答えください。

- | | | | | | | |
|---------------------------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| 1. 通学 | 2. 通勤 | 3. 買物 | 4. 業務 | 5. 通院 | 6. 習い事 | 7. 飲食 |
| 8. 娯楽・レクリエーション 9. その他 [] | | | | | | |

問9 問5または問6で選んだ路線に関する**満足度合**についてお答えください。

満足度合の例:	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
①運行時間帯	1.	2.	3.	4.	5.
②運行本数	1.	2.	3.	4.	5.
③目的地に早く着けること	1.	2.	3.	4.	5.
④時間通りの運行	1.	2.	3.	4.	5.
⑤停留所までの距離	1.	2.	3.	4.	5.
⑥停留所の設置数	1.	2.	3.	4.	5.
⑦バス待ち環境	1.	2.	3.	4.	5.
⑧運賃設定	1.	2.	3.	4.	5.
⑨バス車内の混雑度	1.	2.	3.	4.	5.
⑩バス同士の乗継のしやすさ	1.	2.	3.	4.	5.
⑪総合的な満足度合	1.	2.	3.	4.	5.

問10 問5または問6で選んだ路線に関して、具体的なご意見やご感想がありましたら、ご自由にお答えください。

問11 つくば市内のバス路線全般について、これまで以上につくば市内のバス路線を利用してもらうためには、どのようなバスサービスの改善が必要でしょうか。あてはまるものを全て選んでください。(複数回答可)

1. 運行本数の増便	2. 時間通りの運行
3. 目的地までの移動時間の短縮	4. 行先の選択肢（系統）の増加
5. 夜遅い時間の運行	6. バス停の安全性の確保（安心して乗降できる環境の整備）
7. バス停の快適性の向上（ベンチや屋根など休憩設備の整備）	
8. バス停へのアクセス環境の向上（案内看板設置や駐輪場・駐車場の整備）	
9. 乗換・乗継時の負担の少なさ（バリアフリー）	10. 乗換・乗継時の運賃割引
11. その他 []	12. 特になし

つくば市では、市民の皆様の声を取り入れながら、公共交通サービスの改善を進めています。

つくば市の公共交通についてご自由にお答えください(お困りの点、今後期待すること など)。

アンケート調査はこれで終了です。ご協力ありがとうございました。

つくば市における公共交通の利用に関する調査 ご協力をお願い

つくタクをご利用の皆様へ

つくば市内の公共交通には、つくばエクスプレス、民間路線バス、タクシーのほか、市のコミュニティバス「つくバス」やデマンド型交通「つくタク」、筑波地区支線型バス「つくばね号」などがあります。また、市は「誰もが使いやすいインフラ」を目指し、本年4月より「つくタク」にAI オンデマンドシステムを導入しました。

2021年3月、市は「つくば市地域公共交通計画」を策定しました。この計画では、既存の交通サービスを充実させるとともに、地域の特性に応じたサービスを組み合わせ、利便性が高く持続可能な公共交通網の実現を目指しています。

今回の調査は、今年度策定する「第2次つくば市地域公共交通計画」や、つくタクのサービス改善に向けた検討を行うためのものです。つくタクの利用に関することについて、お伺いします。

お忙しい中恐縮ですが、調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

つくば市長 **五十嵐 立青**

つくば市公共交通活性化協議会長 **岡本 直久**

【ご回答にあたってのお願い】

- 調査票は、宛名に記載されている**ご本人**がお答えください。
- 本調査は、つくタクで自宅登録をしている方のうち、本年4月又は5月に利用した方(予約者のみ)を対象に、調査票をお配りしております。
- 7月22日(火)**までにご回答いただきますよう、お願いします。
- インターネットから回答いただけます。

右のQRコードまたはURLからアクセスしていただき、
下記のIDを入力して、すべての質問にご回答ください。



ID:9999

<https://questant.jp/q/3HJQIRFU>

※上記のIDは、回答の重複を管理するものであり、回答者個人の特定には使用いたしません。

※上記の方法でインターネットから回答できない場合は、3ページ目以降に回答をご記入いただき、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、期日までにご投函いただきますようお願いいたします。

- ご回答いただいた内容について、個人を特定するような情報は一切公開されません。

【お問合せなど】

担 当:つくば市公共交通活性化協議会 事務局

(つくば市都市計画部総合交通政策課内) 電話:029-883-1111(代表)

業務委託先:一般財団法人 計量計画研究所

電話:03-5990-9362

※本調査は、つくば市公共交通活性化協議会(事務局:つくば市都市計画部総合交通政策課)が一般財団法人 計量計画研究所 に委託して実施しております。



コミュニティバス「つくバス」

コミュニティバス「つくバス」は、主に、つくばエクスプレス各駅と市内の地域生活拠点等を結ぶ運行をしています。

■運行日

- ・年中無休
- ・平日と土日祝日で異なる時刻表で運行

■運賃

- ・200 円、300 円、400 円(乗車区間により運賃に変更あり)

■運行状況等

- ・利用者数(2024年度):年間約 113 万人(全 11 路線)
- ・運行経費(2024年度):年間約 4.76 億円、利用者 1 人 1 回あたり市負担額 226 円



デマンド型交通「つくタク」

デマンド型交通「つくタク」は、予約制の乗り合いタクシーで、地域内の運行を基本としています。通常のタクシーと異なり、他の方と乗り合わせて運行します。利用できる範囲は同一地区内、共通ポイント及び特例ポイントへの移動です。

■運行日、時間

- ・平日の 9 時～17 時
- (土・日・祝日・12 月 29 日～1 月 3 日は利用不可)

■利用できる範囲

- ・市内 5 地区(筑波、大穂・豊里、桜、谷田部、荃崎)
- ・特例ポイント／共通ポイント(他地区へ行き来できる場所)

■運行状況等

- ・利用者数(2024年度):年間約 4.8 万人
- ・運行経費(2024年度):年間約 1.67 億円、利用者 1 人 1 回あたり市負担額 3,306 円



筑波地区支線型バス「つくばね号」

「つくばね号」は、筑波地区内をワゴン車サイズの車両(乗客 8 人乗り)で運行する定時定路線のバスです。

■運行日

- ・年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日)を除く毎日運行

■運賃

- ・200 円均一(乗車時に先払い)

■運行状況等

- ・利用者数(2024年度):年間 7,171 人
- ・運行経費(2024年度):年間約 2,713 万円、利用者 1 人 1 回あたり市負担額 3,634 円



つくば市シェアサイクル「つくチャリ」

シェアサイクル「つくチャリ」は、スマートフォンにダウンロードした専用アプリを用いて、各地に配置されたサイクルポート間を自転車で自由に移動できる有料サービスです。

24 時間、年中無休で利用が可能です。

■利用料金

- ・77 円(税込)/ 15 分
- ・上限8時間毎 1,500 円(税込)※8時間後以降は 77 円(税込)を加算

■利用状況等

- ・利用者数(2024年度):年間 39,054 回(1日平均 107 回)
- ・運営費(2024年度):年間約 1,066 万円、利用者 1 人 1 回あたり市負担額 94 円



つくバス、つくタク、
つくばね号の詳細



つくチャリの詳細



つくタクの利用に関する調査 調査票

1ページ目に掲載しているインターネット上の調査ページから回答できない場合は、こちらにご回答いただき、同封している返信用封筒(切手不要)に入れてご投函ください。

※インターネット上でご回答いただいた場合は、調査票をご返送いただく必要はございません。
※ID を記載している表紙は切り外さず、冊子のままご返送をお願いします。
※本調査票では、特に指定がない限り、最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

問 1 「あなた自身のこと」について伺います。

問 1-1 あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性 3. 答えたくない

問 1-2 あなたの年齢をお答えください。

1. 20 歳未満 2. 20～29 歳 3. 30～39 歳 4. 40～49 歳 5. 50～59 歳 6. 60～64 歳
7. 65～69 歳 8. 70～74 歳 9. 75～79 歳 10. 80～84 歳 11. 85～89 歳 12. 90 歳以上

問 1-3 あなたの住まいをお答えください。 記入例)茨城県つくば市研究学園

茨城県つくば市[](町名までで結構です)

問 1-4 あなたの職業をお答えください。

1. 有職者（正社員・正職員） 2. 有職者（派遣・契約・パート・アルバイト）
3. 有職者（自営業・役員・その他） 4. 学生 5. 主婦・主夫
6. 無職 7. その他 []

⇒ 5.または 6.を選んだ方は問 1-6へお進みください。

問 1-5 あなたの勤務先、通学先をお答えください。

[]都道府県[]市区町村[](町名までで結構です)

問 1-6 あなたの世帯構成をお答えください。

1. 単身 2. 夫婦 3. 親子 4. 3世代 5. その他[]

問 1-7 あなたが保有している運転免許はどれですか。(複数回答可)

1. 自動車 2. 自動二輪 3. 原動機付き自転車
4. 運転免許を返納した 5. 免許なし 6. その他[]

問 1-8 (問 1-7 で 1. と回答した方はお答えください。)

あなたは、いつでも自由に使える自動車を持っていますか。

1. 自分専用の自動車がある 2. 家族共有の自動車がある 3. ない 4. その他[]

問 1-9 あなたが日常的に利用する交通手段はどれですか。(複数回答可)

1. 鉄道 2. 路線バス 3. つくバス 4. 自家用車 5. カーシェアリング 6. タクシー
7. つくタク 8. バイク 9. 自転車 10. つくチャリ 11. その他 []

問 2 「あなたのつくタクの利用状況」を伺います。

問 2-1 つくタクの利用頻度は、1 週間あたりどの程度ですか。

1. 5 日 2. 3～4 日程度 3. 1～2 日程度 4. それ以下（1 か月に 1～2 日程度） 5. ごくまれに

問 2-2 お住まいの地域から最もよく利用するのは、どちらへお出かけの時ですか。

1. 筑波地区 2. 大穂・豊里地区 3. 桜地区 4. 谷田部地区 5. 茎崎地区
6. つくば市役所 7. つくばセンター 8. 研究学園駅 9. イーアスつくば 10. クレオ前
11. 筑波大学病院前 12. 筑波メディカルセンター前 13. つくば警察署

問 2-3 その利用目的と主な目的地をお答えください。

目的			
1. 通勤	2. 通学	3. 業務	4. 買物
5. 通院	6. 食事・趣味・娯楽	7. 送迎	8. その他[]
主な目的地(最終的な目的地) ※帰宅のみ利用の際は、外出先(出発地)を回答			
具体的な施設名[]			

問 2-4 問 2-3 の目的地へ移動する主な曜日・時間帯を教えてください。

利用する主な曜日(複数回答可)							
1. 毎日	2. 月曜日	3. 火曜日	4. 水曜日	5. 木曜日	6. 金曜日	7. 特に決まっていない	
利用する主な時間帯(つくタク乗降場所の出発時刻)(複数回答可)							
1. 9 時台	2. 10 時台	3. 11 時台	4. 12 時台	5. 13 時台	6. 14 時台	7. 15 時台	8. 16 時台

問 2-5 もし、つくタクがなかった場合、問 2-3 の目的地にはどのような手段で移動しますか。

1. 鉄道	2. 路線バス	3. つくバス	4. 自家用車	5. カーシェアリング
6. タクシー(利用助成券の使用を含む)	7. 地域連携公共ライドシェア	8. 福祉有償運送		
9. バイク	10. 自転車	11. つくチャリ	12. 徒歩	13. その他[]
14. その場合は外出をしない(できない)				

問 2-6 令和 7 年 4 月以降のつくタクの利用についてお伺いします。つくタクは、令和 7 年 4 月から Web 予約や AI を活用した新たな配車システムで運行を始めました。令和 7 年 3 月以前と比べて、つくタクの利用頻度に変化はありましたか。

1. つくタクを利用する機会が増えた
2. つくタクを利用する機会はまだ変わらない
3. つくタクを利用する機会が減った
4. 令和 7 年 4 月以降につくタクの利用を始めた

問 2-7 つくタクの予約方法についてお伺いします。つくタクでは、従来の電話予約に加え、令和 7 年 4 月から Web 予約も利用できるようになりました。令和 7 年 4 月以降、あなたは主にどの方法でつくタクを予約していますか。

1. 主に電話で予約している
2. 主に Web で予約している
3. 自分では予約していない(家族などが代わりに電話で予約している)
4. 自分では予約していない(家族などが代わりに Web で予約している)

⇒1. 3. 4. を選んだ方は、問 2-10 へお進みください。

問 2-8 つくタクの Web 予約システムには満足していますか。

以下の満足度合を例にそれぞれの項目について、4段階でお答えください。

満足度合の例:	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
①会員登録・ログインの手続き	1.	2.	3.	4.	5.
②乗車場所と降車場所の入力	1.	2.	3.	4.	5.
③乗車人数、日時の入力	1.	2.	3.	4.	5.
④予約内容の確認	1.	2.	3.	4.	5.
⑤予約変更	1.	2.	3.	4.	5.
⑥予約キャンセル	1.	2.	3.	4.	5.
⑦予約履歴を用いた再予約	1.	2.	3.	4.	5.
⑧キャッシュレス決済	1.	2.	3.	4.	5.
⑨画面の地図や文字の見やすさ	1.	2.	3.	4.	5.

問 2-9 Web 予約について、現在の予約システムでお困りの点、今後改善してほしい点があればご自由にお答えください。

問 2-10 システム変更を行った令和 7 年4月以降のつくタクには満足していますか。

以下の満足度合を例にそれぞれの項目について、4段階でお答えください。

満足度合の例:	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
①運行時間帯	1.	2.	3.	4.	5.
②乗車予定時刻に対する正確さ	1.	2.	3.	4.	5.
③降車予定時刻に対する正確さ	1.	2.	3.	4.	5.
④乗降場所までの距離	1.	2.	3.	4.	5.
⑤乗降場所の設置数	1.	2.	3.	4.	5.
⑥運賃の設定	1.	2.	3.	4.	5.
⑦予約の取りやすさ	1.	2.	3.	4.	5.
⑧予約方法	1.	2.	3.	4.	5.
⑨決済方法	1.	2.	3.	4.	5.
⑩ドライバーの対応	1.	2.	3.	4.	5.
⑪予約センターの対応	1.	2.	3.	4.	5.
⑫総合的な満足度	1.	2.	3.	4.	5.

問3 一般のタクシーの利用状況について伺います。

つくタク以外の一般のタクシー(利用助成券の使用も含む)の利用頻度はどの程度ですか。

月に 平日[]日 休日[]日

問4 つくタクの今後のサービスのあり方について伺います。

問4-1 市が運行する「つくタク」の令和6年度(2024年度)の利用者1人1回当たりの運賃支払平均額は178円、市負担額は3,306円、収支率は5.1%です。また、平成23年4月の運行開始以降、運賃を変えず維持しており、昨今の人件費・燃料費高騰を踏まえると、つくタクを継続していくためには、市負担額のあり方を検討していく必要があります。なお、つくタクの令和6年度の同一地区内移動の平均乗車距離は5.5kmで、一般タクシーで走行した場合は2,300円相当になります。そこで、あなたが今後「つくタク」を利用する上で、許容できる運賃(利用時の支払額、同一地区内利用の場合)について、最もあてはまるものを教えてください。

※特例ポイントへの移動は、同一地区内運賃と同額

※共通ポイントへの移動は、同一地区内運賃+1,000円(谷田部地区と桜地区からの移動は同一地区内運賃と同額)

※割引制度は、65歳以上の高齢者、障害者、小学生以下の子ども、妊婦又は3歳未満の子どもがいる母親が対象

※想定収支率は、令和6年度利用者数を基に運賃改定後のケースを試算

1. 同一地区内:300円 (割引制度適用:150円) ※現在の運賃体系と同じ
2. 同一地区内:600円 (割引制度適用:300円) ※現在の2倍 : 想定収支率 9.5%
3. 同一地区内:1,000円 (割引制度適用:500円) ※現在の約3倍 : 想定収支率 15.4%
4. 同一地区内:1,500円 (割引制度適用:750円) ※現在の5倍 : 想定収支率 22.7%
5. 同一地区内:2,000円 (割引制度適用:1,000円) ※現在の約7倍 : 想定収支率 30.1%
6. 5.以上でも構わない
7. その他[]

問4-2 つくタクの「乗車時間」について伺います。つくタクは、複数の利用者が一緒に乗車する「乗合方式」の交通手段であり、乗合の影響で、一般のタクシーと比べて目的地までに多少の迂回が生じることがあります。つくタクでは、その分運賃をタクシーよりも安く設定しています。

本年4月からのシステムの導入によって、4月の利用者は4,397人(前年同期比295人増)と増加した一方、乗合によるお客様の乗車時間が長くなるケースもあります。

あなたの移動時間が20分(つくタクの平均的な移動時間)である場合、追加の「乗車時間」として、最低限何分までであれば許容できると考えますか。

1. 10分まで(移動時間 20分→30分)
2. 20分まで(移動時間 20分→40分)
3. 30分まで(移動時間 20分→50分)
4. わからない

つくば市では、市民の皆様の声を取り入れながら、公共交通サービスの改善を進めています。

つくば市の公共交通についてご自由にお答えください(お困りの点、今後期待すること など)。

アンケート調査はこれで終了です。ご協力ありがとうございました。

令和 7 年(2025 年) 6 月 2 日付つくば市公共交通活性化協議会（書面）の
報告案件 2「令和 7 年度公共交通に関するアンケート調査について」に対する意見と対応

意見	対応
<一般市民アンケート> ・問 1-5 施設名も任意で記載いただいてはどうか。	・市民の移動を把握するために設けている設問の 1 つであり、現状の市内であればメッシュ番号、市外であれば自治体名を聞くことで十分に移動の実態を把握できると考えております。ご意見いただいたところ、申し訳ございません。
<一般市民アンケート> ・問 2-2-2 の選択肢に、「娯楽」を追加したらどうか。 ※バス利用者やつくバスのアンケートには「娯楽」の選択肢あり。	・追加いたしました。
<一般市民アンケート> ・問 3-2-2 の選択肢に、「運賃設定」を追加したらどうか。 ※「複数人で移動の場合に運賃がかさむ」の選択肢はありますが、単独移動した際の運賃設定に改善を求める方もいるのではないかと。	・「運賃設定が高い」の選択肢を追加いたしました。
<一般市民アンケート、つくタク利用者アンケート> ・問 4-2 の選択肢欄に、それぞれの運賃にした場合の市負担額や収支率を記載したらどうか。	・文章の長さなどを考慮しまして、運賃改定した場合の想定収支率のみ追記しました。（問 4-2 に設問を追加したため、別紙の問 4-3 をご覧ください。）
<一般市民利用者アンケート、つくタク利用者アンケート> ・問 4-2 「4 月の利用者は…（前年同期比 927 人増）…」とあるが、誤りではないか。	・ご指摘のとおりで、正しくは、前年同期比 295 人増です。大変失礼いたしました。
<一般市民利用者アンケート> ・問 5-2 冒頭でつくチャリの紹介、前半の質問でつくチャリと一般の自転車が出てくるが、問 5-2 の駐輪場所については、つくチャリのサイクルポートと混同する可能性がある。施策の課題特定の観点で、分	・問 5-2 に③つくチャリのサイクルポートの場所を追加しました。

けることも、必要に応じて検討いただきたい。	
<一般市民アンケート> ・地域連携公共ライドシェアに関する設問を設けてはどうか。	問 3-5 に「地域連携公共ライドシェア」の認知度に関する設問を新たに追加しました。
<一般市民アンケート> ・その他（事務局修正）	・バス利用者アンケート問 1-11（バスサービスの改善）と同じ設問を、一般市民アンケートの問 4-2 に追加しました。なお、バス停に関する選択肢が多かったことから、選択肢を集約しております。

令和6年度利用実績(つくバス、つくタク等)と 令和7年度利用実績(速報値)について

令和7年(2025年)6月20日(金)
総合交通政策課

令和6年度 つくバス利用実績

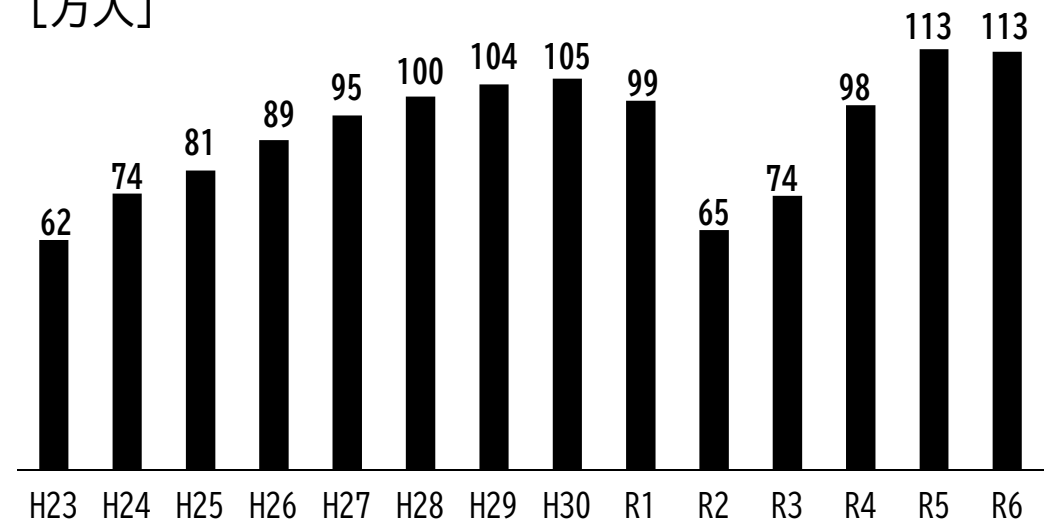
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)



令和6年度つくバス利用者数

- 令和6年度の利用者数は1,125,821人で、1日当たり約3,084人の利用があった。
- 年度別利用者数は前年度と比較して7,006人の減少が見られた(前年度比1%減)。特に下半期の減少が顕著で、令和7年2月(9,025人減)の減少幅が最も大きかった。
- 一方で、令和6年4月に実施した改正による減便数(平日13.6%減、休日32.8%減)に対して、利用者の減少幅が小さいことから、1便当たりの混雑率が上昇していると考えられる。そのため、車内環境の悪化や積み残しが課題となっている。

▼年度別利用者数
[万人]



▼年度別・月別利用者数一覧

緊急事態宣言発令期間 まん延防止等重点措置適用期間

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	前年比増減[人]	前年同月比[%]
	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]		
4月	43,909	61,284	64,537	72,833	78,099	82,774	85,331	87,370	84,745	30,895	63,623	76,165	90,368	96,389	6,021	106.7
5月	47,972	63,538	68,640	74,767	77,797	83,169	87,916	91,341	85,965	27,962	60,687	77,953	97,881	100,126	2,245	102.3
6月	50,391	62,920	67,881	74,837	83,722	87,943	90,000	93,173	87,038	57,221	66,411	82,355	93,930	95,018	1,088	101.2
7月	49,555	62,577	69,312	75,830	83,208	83,622	86,868	89,786	88,435	63,678	64,633	80,034	91,541	96,122	4,581	105.0
8月	48,441	59,775	64,553	71,800	77,103	76,183	84,187	85,996	82,431	52,944	48,332	73,206	90,875	86,582	▲ 4,293	95.3
9月	47,731	57,799	63,039	72,685	77,768	81,939	85,853	84,158	81,979	60,832	48,265	81,781	92,010	90,247	▲ 1,763	98.1
10月	54,292	65,023	70,272	77,412	83,433	87,768	90,218	93,105	87,840	67,934	65,508	88,255	97,794	101,861	4,067	104.2
11月	56,275	63,846	70,956	74,872	79,271	88,107	88,780	91,603	87,441	62,342	67,750	86,745	97,110	96,707	▲ 403	99.6
12月	53,625	61,111	67,036	75,254	80,066	84,288	88,797	88,491	86,234	59,809	69,076	83,575	95,840	94,503	▲ 1,337	98.6
1月	53,011	60,715	64,781	71,805	73,812	78,349	81,494	79,391	80,219	49,773	62,317	78,405	89,020	87,041	▲ 1,979	97.8
2月	55,053	60,304	65,003	69,833	76,588	82,737	79,119	80,961	77,455	49,509	53,306	81,572	93,520	84,495	▲ 9,025	90.3
3月	59,187	65,639	70,560	76,104	82,970	87,783	88,984	87,613	64,420	63,137	68,210	91,740	102,938	96,730	▲ 6,208	94.0
年間	619,442	744,531	806,570	888,032	953,837	1,004,662	1,037,547	1,052,988	994,202	646,036	738,118	981,786	1,132,827	1,125,821	▲ 7,006	99.4
月平均	51,620	62,044	67,214	74,003	79,486	83,722	86,462	87,749	82,850	53,836	61,510	81,816	94,402	93,818	▲ 584	99.4
日平均	1,692	2,040	2,210	2,433	2,606	2,752	2,843	2,885	2,716	1,770	2,022	2,690	3,095	3,084	▲ 11	99.4

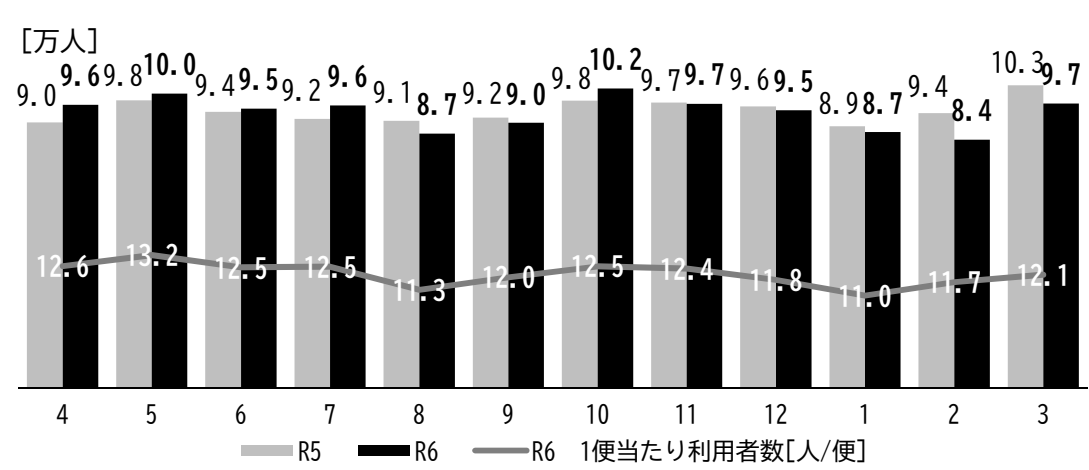
つくバス利用者数(前年度比較)

- 3つの路線(北部、小田、上郷)において、前年度より利用者数が減少した。
- 西部シャトルは、最も利用者が少ないことから、持続可能な路線となるよう他市との広域連携も含めた新たな利用者の獲得を目指し、令和6年10月に路線改編を行い、長大な1つの路線を「西部シャトル(新)」と「みどりのシャトル」に分割した。この2路線の利用者数合計(19,408人)では、前年度の西部シャトル(旧)の利用者数(18,884人)より524人増加が見られた。
- 利用者数は昨年度に引き続き北部シャトルが多く、利用者数の増加率は自由ヶ丘シャトルが多かった(前年度比約13%増)。

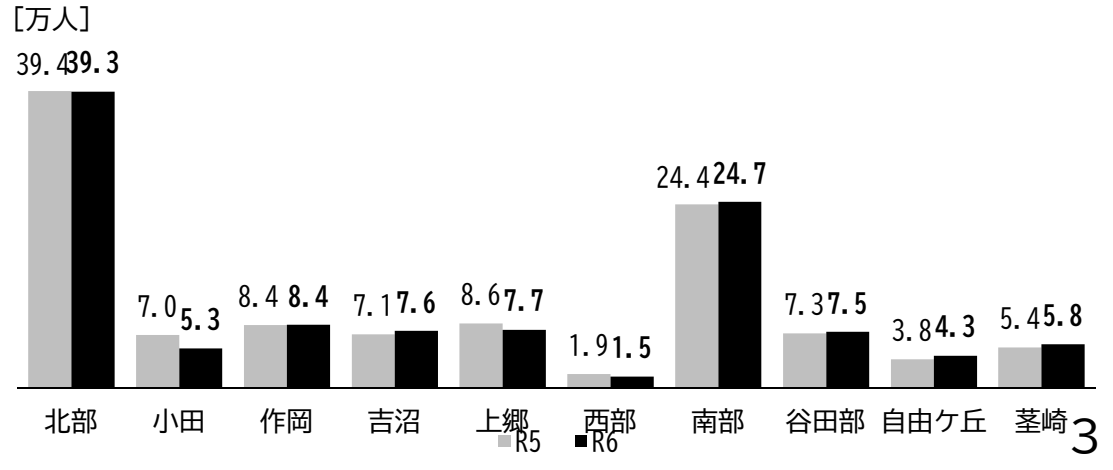
▼路線別利用者数一覧(前年度比較)

	北部	小田	作岡	吉沼	上郷	西部	みどりの	南部	谷田部	自由ヶ丘	茎崎	11路線合計	1日あたり
R5 年間利用者数[人]	394,089	70,381	83,561	71,314	85,962	18,884	-	243,646	72,670	38,381	53,939	1,132,827	3,095
R6 年間利用者数[人]	393,048	52,530	84,044	76,046	77,403	15,437	3,971	247,036	74,720	43,179	58,407	1,125,821	3,084
比較 増減数(R6-R5)	▲ 1,041	▲ 17,851	483	4,732	▲ 8,559	▲ 3,447	-	3,390	2,050	4,798	4,468	▲ 7,006	▲ 10.71
比較 増減率(R6/R5)	100%	75%	101%	107%	90%	82%	-	101%	103%	113%	108%	99%	100%
R5 1便当たりの利用者数[人]	18.9	6.4	6.7	8.9	9.8	2.6	-	11.5	6.6	5.2	6.7	9.5	
R6 1便当たりの利用者数[人]	23.2	7.2	8.9	11.2	11.0	3.5	1.0	14.3	8.1	7.1	8.6	11.8	

▼月別利用者数(前年度比較)



▼路線別利用者数(前年度比較)



つくバスシャトル別利用状況(北部)

[月別・日別・便別利用者数]

- 北部シャトルは、393,048人の利用があり、前年度と比較して1,041人減少した。
- 令和6年4月改正により便数は減少したものの、利用者数の大幅な減少は見られなかった。減便した中でも、通勤通学時間帯の便数を極力確保したことにより、利用者の減少を低減できたものと推測される。
- 一方で、1便当たりの利用者数は4.4人増加し、乗車定員約58人のバスに対して1日当たり平均47人利用する便が存在するなど、バス車内の混雑や積み残し等の課題が発生している。

[停留所別利用者数]

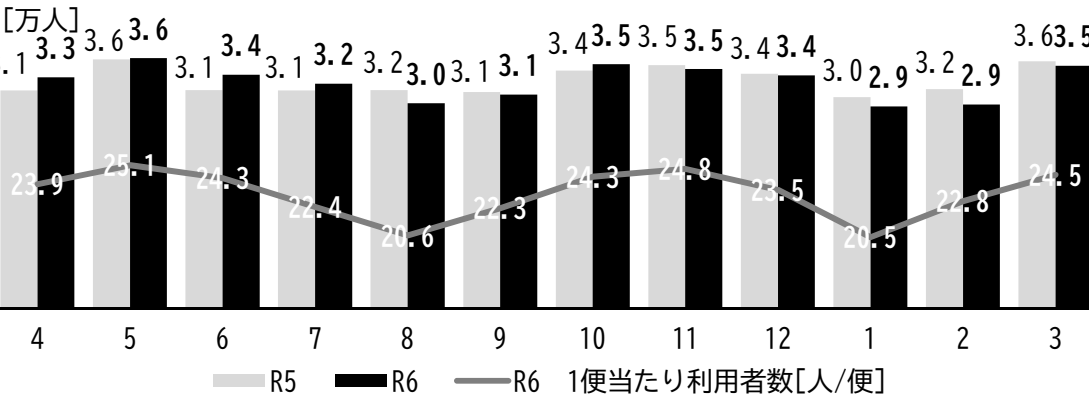
- 停留所別に見ると、つくばセンター(TXつくば駅)や研究所の最寄停留所の利用が平日に多いことから、通勤に使われていると推測される。
- 特別支援学校の生徒などの利用を見込み、令和6年度に新設した「一ノ矢交差点」停留所では、1日当たり13.4人の利用があった。

▼停留所別利用者数(1日当たり) ▼停留所別利用者数(平日・休日別)

▶日別・便別利用者数 [人]

	日	便
R5	1076.7	18.9
R6	1076.8	23.2
増減数(R6-R5)	0.1	4.4
増減率(R6/R5)	100.0%	123.1%

▼月別利用者数



つくばセンター	470.5
妻木	15.6
天久保	30.9
テクノパーク桜入口	73.3
一ノ矢交差点	13.4
花畑	108.4
大穂窓口センター	145.3
高エネルギー研	70.7
ウェルネスパーク	23.5
山木	2.2
田中東	5.4
筑波交流センター	57.1
杉木	1.7
大貫	1.6
沼田南	8.8
筑波山口	48.6

つくばセンター	511.8
妻木	17.9
天久保	29.0
テクノパーク桜入口	72.7
一ノ矢交差点	14.3
花畑	125.0
大穂窓口センター	159.1
高エネルギー研	90.9
ウェルネスパーク	25.1
山木	2.3
田中東	5.9
筑波交流センター	65.7
杉木	1.6
大貫	1.3
沼田南	6.0
筑波山口	45.2

つくバスシャトル別利用状況(小田)

[月別・日別・便別利用者数]

小田シャトルは、52,530人の利用があり、前年度と比較して17,851人減少した。令和6年4月改正での減便数(改正前:30便 → 改正後:平日22便、休日16便)が多かったことによるものと推測される。

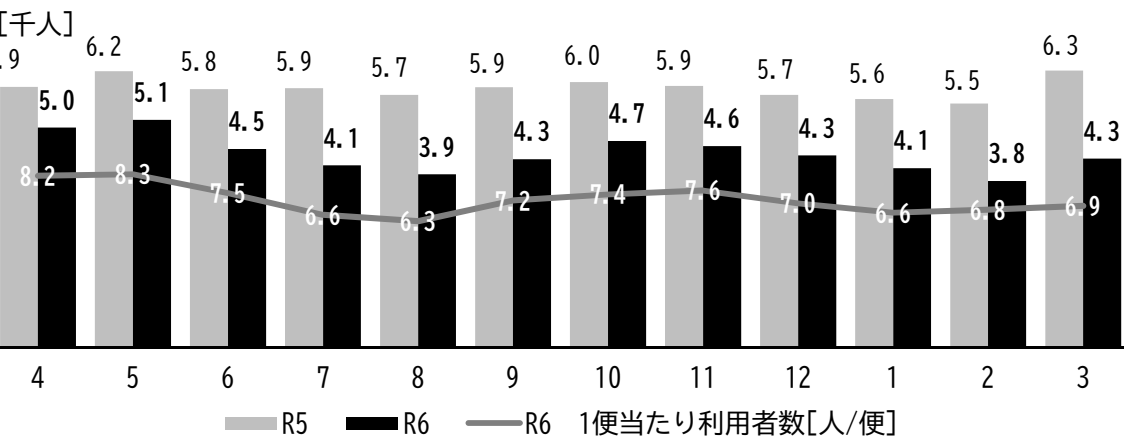
[停留所別利用者数]

- 金田東～上境の区間において、水道工事(期間:令和6年12月～令和7年7月末)により、仮設停留所の設置及び一部停留所の休止を行っているため、一部停留所では利用者数の減少が見られた。
- 令和6年10月に追加した「筑波山ゲートパーク入口」停留所は、1日当たり0.3人の利用があった。

▶日別・便別利用者数[人]

	日	便
R5	192.3	6.4
R6	143.9	7.2
増減数(R6-R5)	▲ 48.4	0.8
増減率(R6/R5)	74.8%	112.3%

▼月別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)▼停留所別利用者数(平日・休日別)

停留所	1日当たり	平日	休日
つくばセンター	59.8	66.7	46.1
花園	81.5	3.7	1.5
桜窓口センター入口	3.0	6.4	2.9
桜窓口センター	5.2	1.8	0.9
金田西	5.4	1.5	1.0
金田東	1.5	7.4	5.9
横町	2.2	1.2	0.9
松塚入口	1.4	0.8	0.8
松栄団地	1.8	3.8	4.0
栄	6.9	5.5	2.0
八竜神	9.9	4.8	1.9
上境	1.1	1.9	1.9
さくらの森	1.1	7.3	6.1
テクノパーク桜	0.8	16.3	10.0
春風台	0.7	5.0	2.5
栗原	3.9	0.7	0.5
つくば特別支援学校	4.8	5.9	0.0
栗原東	0.7	0.8	0.5
田土部	0.8	0.8	0.4
下大島	0.7	1.2	0.6
大形	0.6	0.6	0.6
北太田	0.05	0.04	0.0
大穂窓口センター	2.3	2.3	2.2
小田東部	2.8	2.7	6.5
小田中部	4.0	2.3	3.0
北条新田	5.0	0.5	0.4
大池東	2.6	0.6	0.3
大池・平沢官衙入口	3.8	1.7	2.0
筑波山ゲートパーク入口	0.4	0.2	0.4
北条仲町	0.5	1.4	1.6
北条三差路	1.8	0.3	0.3
筑波交流センター	2.6	4.6	2.5

停留所	1日当たり	平日	休日
つくばセンター	66.7	66.7	46.1
花園	46.1	3.7	1.5
桜窓口センター入口	3.7	6.4	2.9
桜窓口センター	1.5	1.8	0.9
金田西	7.4	1.5	1.0
金田東	5.9	7.4	5.9
横町	1.2	1.2	0.9
松塚入口	0.8	0.8	0.8
松栄団地	3.8	3.8	4.0
栄	4.0	5.5	2.0
八竜神	5.5	4.8	1.9
上境	2.0	1.9	1.9
さくらの森	4.8	7.3	6.1
テクノパーク桜	1.9	16.3	10.0
春風台	1.9	5.0	2.5
栗原	1.9	0.7	0.5
つくば特別支援学校	1.9	5.9	0.0
栗原東	0.5	0.8	0.5
田土部	0.5	0.8	0.4
下大島	0.4	1.2	0.6
大形	0.4	0.6	0.6
北太田	0.0	0.04	0.0
大穂窓口センター	0.0	2.3	2.2
小田東部	0.0	2.7	6.5
小田中部	0.0	2.3	3.0
北条新田	0.0	0.5	0.4
大池東	0.0	0.6	0.3
大池・平沢官衙入口	0.0	1.7	2.0
筑波山ゲートパーク入口	0.0	0.2	0.4
北条仲町	0.0	1.4	1.6
北条三差路	0.0	0.3	0.3
筑波交流センター	0.0	4.6	2.5

つくバスシャトル別利用状況(作岡)

[月別・日別・便別利用者数]

- 作岡シャトルは、84,044人の利用があり、前年度と比較して483人増加した。
- 1便当たりの利用者数も8.9人に増加している。

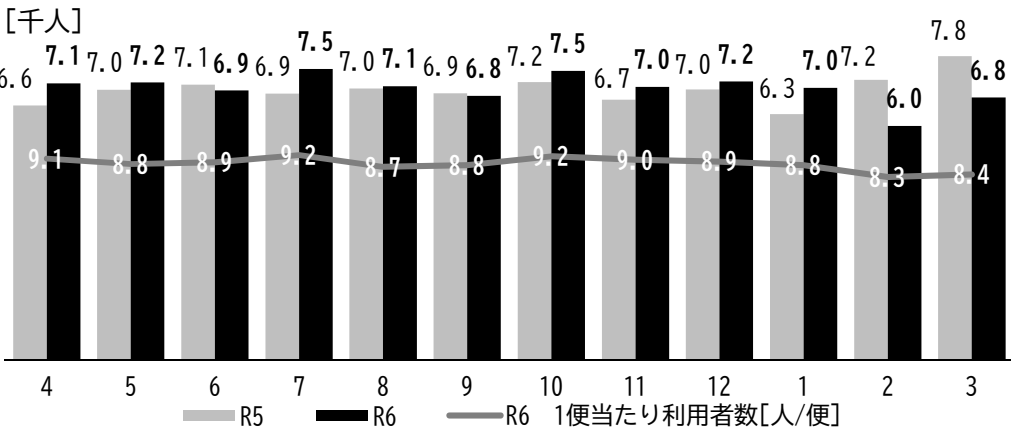
[停留所別利用者数]

- 昨年度と比較して、特に「北部工業団地中央」の利用者数に増加が見られた。
- 他シャトルと比較すると、駅での平日と土日祝日の利用者数に大きな差がある。

▶日別・便別利用者数 [人]

	日	便
R5	228.3	6.7
R6	230.3	8.9
増減数(R6-R5)	1.9	2.1
増減率(R6/R5)	100.9%	131.9%

▼月別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)

研究学園駅	99.3
つくば市役所	2.7
つくば市役所北	4.1
研究学園西	2.4
東光台五丁目	12.6
東光台体育館	9.1
東光台三丁目	8.5
東光台二丁目	5.5
東光台入口	3.3
酒丸	1.8
豊里の杜	24.1
高野	1.1
皆畑	5.1
今鹿島小学校入口	3.1
今鹿島北	0.7
長高野西	1.1
大砂ニュータウン	4.5
テクノパーク大穂	8.4
北部工業団地中央	18.3
北部工業団地和台公園	3.7
明石	4.4
作谷	1.7
寺具	4.7

▼停留所別利用者数(平日・休日別)

研究学園駅	125.3	47.6
つくば市役所	4.1	0.0
つくば市役所北	4.6	3.0
研究学園西	3.1	1.0
東光台五丁目	17.9	2.0
東光台体育館	11.9	3.6
東光台三丁目	9.8	6.0
東光台二丁目	6.4	3.6
東光台入口	3.7	2.4
酒丸	2.3	1.0
豊里の杜	29.2	14.1
高野	1.2	0.8
皆畑	5.3	4.6
今鹿島小学校入口	3.2	2.9
今鹿島北	0.6	0.7
長高野西	1.4	0.6
大砂ニュータウン	5.8	2.0
テクノパーク大穂	12.0	1.3
北部工業団地中央	26.3	2.3
北部工業団地和台公園	5.2	0.9
明石	5.9	1.5
作谷	1.7	1.5
寺具	5.0	4.0

つくバスシャトル別利用状況(吉沼)

[月別・日別・便別利用者数]

- 吉沼シャトルは、76,046人の利用があり、前年度と比較して4,732人増加した。
- 1便当たりの利用者数は、前年度と比較して2.3人増加した。

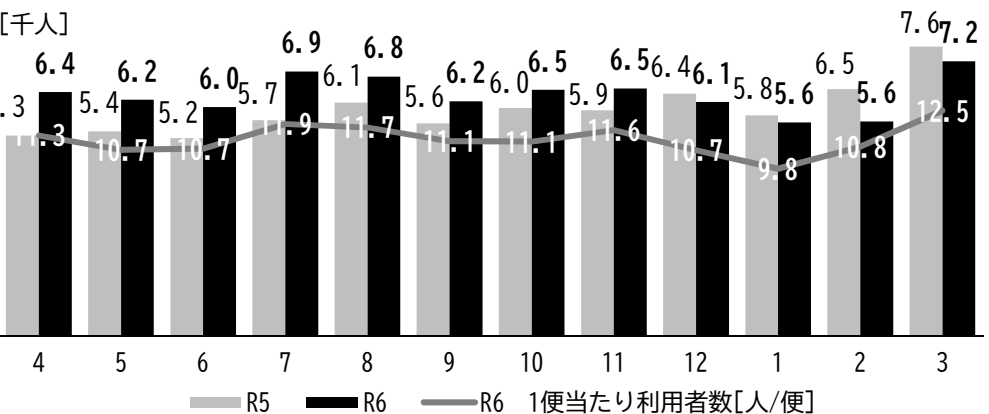
[停留所別利用者数]

- 令和6年10月に路線改編を実施し、「吉沼西～やすらぎの里しもつま」間の停留所を追加した。「やすらぎの里しもつま」では、1日当たり2.5人の利用が見られた。
- 前年度と比較し、とよさと病院の利用が増加した。

▶日別・便別利用者数 [人]

	日	便
R5	194.8	8.9
R6	208.3	11.2
増減数(R6-R5)	13.5	2.3
増減率(R6/R5)	106.9%	126.0%

▼月別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)

研究学園駅	69.6
つくば市役所	2.8
つくば市役所北	1.9
研究学園3丁目	3.7
学園の森1丁目	8.2
学園の森2丁目	5.6
学園の森2丁目北	4.0
学園の森3丁目北	6.9
国土地理院・つくば警察署	7.3
筑波記念病院	9.9
土木研究所	10.8
教職員支援機構	9.9
大穂窓口センター	37.0
篠崎	3.4
前野小学校入口	1.2
長高野	0.5
大砂・今鹿島入口	2.0
大砂	2.3
西高野	1.5
吉沼	5.3
吉沼四ツ角	1.3
吉沼南	1.8
とよさと病院	9.7
吉沼西	0.1
鯨(下妻市)	0.5
やすらぎの里しもつま(下妻市)	2.5

▼停留所別利用者数(平日・休日別)

研究学園駅	76.9	55.1
つくば市役所	4.1	0.0
つくば市役所北	2.0	1.8
研究学園3丁目	3.8	3.5
学園の森1丁目	9.1	6.6
学園の森2丁目	6.3	4.1
学園の森2丁目北	4.8	2.6
学園の森3丁目北	7.6	5.6
国土地理院・つくば警察署	9.0	3.8
筑波記念病院	11.9	5.9
土木研究所	15.6	1.3
教職員支援機構	11.7	6.4
大穂窓口センター	37.8	35.6
篠崎	3.6	3.1
前野小学校入口	1.3	1.1
長高野	0.4	0.6
大砂・今鹿島入口	2.3	1.3
大砂	2.6	1.7
西高野	1.5	1.5
吉沼	5.5	5.1
吉沼四ツ角	1.3	1.3
吉沼南	2.1	1.3
とよさと病院	10.3	8.5
吉沼西	0.1	0.1
鯨(下妻市)	0.6	0.3
やすらぎの里しもつま(下妻市)	2.5	2.5

つくバスシャトル別利用状況(上郷)

[月別・日別・便別利用者数]

- 上郷シャトルは、77,403人の利用があり、前年度と比較して8,559人減少した。
- 4月以外のすべての月で減少が見られる。

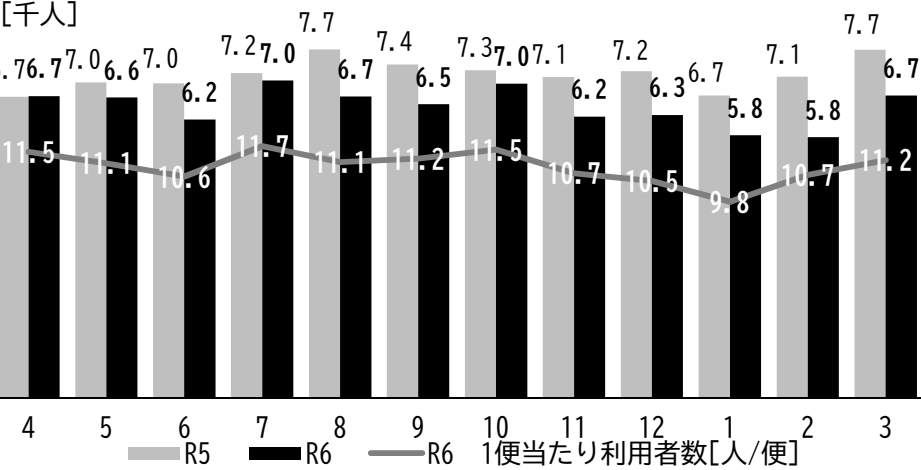
[停留所別利用者数]

- つくば駅、研究学園駅ともに利用者が大きく減少している。
- 東光台5丁目やテクノパーク豊里中央など、工業団地内の停留所の利用が減少しており、特に、「東光台5丁目」停留所は、昨年度より1,000人程度の減少が見られた。通勤需要の減少が考えられる。

▶日別・便別利用者数 [人]

	日	便
R5	234.9	9.8
R6	212.1	11.0
増減数(R6-R5)	▲ 22.8	1.2
増減率(R6/R5)	90.3%	112.1%

▼月別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)

つくばセンター	45.8	52.7
春日二丁目	18.4	17.6
研究学園7丁目	5.2	5.7
研究学園6丁目	2.0	2.2
研究学園駅入口	14.2	14.8
研究学園駅	41.8	48.2
つくば市役所	3.7	4.1
つくば市役所北	3.0	3.1
研究学園西	2.2	2.2
東光台五丁目	7.6	10.1
東光台体育館	7.0	7.0
東光台三丁目	7.2	8.0
東光台二丁目	3.8	4.8
東光台入口	2.5	2.6
酒丸	1.3	1.2
豊里の杜	19.7	21.2
豊里中学校	1.7	1.4
手子生	1.8	1.8
テクノパーク豊里中央	7.6	9.2
テクノパーク豊里西	4.0	3.6
上郷郵便局	5.0	5.8
上郷	1.9	1.9
上郷上宿	1.1	1.3
田倉東	1.1	3.1
とよさと病院	2.6	3.1

↑
作
岡
シャ
トル
と
重
複
↓

▼停留所別利用者数(平日・休日別)

つくばセンター	49.8	37.8
春日二丁目	21.0	13.0
研究学園7丁目	5.6	4.5
研究学園6丁目	2.0	2.1
研究学園駅入口	13.5	15.6
研究学園駅	50.6	24.2
つくば市役所	5.5	
つくば市役所北	2.7	3.6
研究学園西	2.6	1.4
東光台五丁目	10.8	1.4
東光台体育館	8.4	4.2
東光台三丁目	7.9	5.8
東光台二丁目	4.2	3.0
東光台入口	2.5	2.4
酒丸	1.6	0.8
豊里の杜	23.2	12.8
豊里中学校	1.4	2.3
手子生	1.9	1.5
テクノパーク豊里中央	10.4	2.0
テクノパーク豊里西	5.7	0.5
上郷郵便局	4.3	6.5
上郷	2.1	1.5
上郷上宿	1.0	1.1
田倉東	1.0	1.9
とよさと病院	3.0	1.9

つくバスシャトル別利用状況(西部/上期)

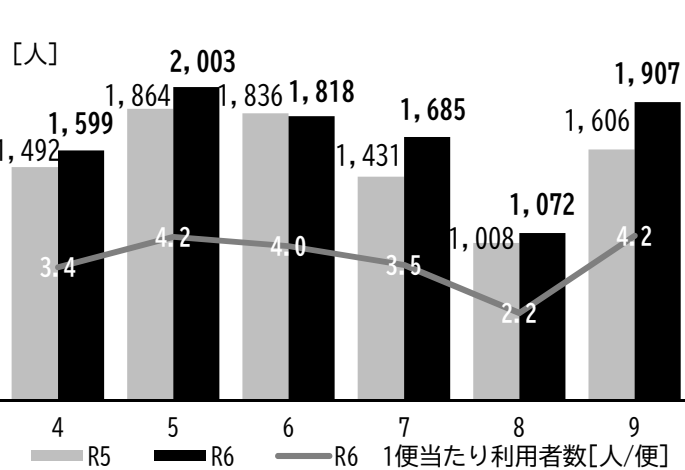
[月別・日別・便別利用者数]

- 西部シャトルの上期は、10,084人の利用があり、前年度(9,237人)と比較して847人増加した。
- 前年度と比較して、1日当たりの利用者数は4.6人増加し、1便当たりの利用者数は1.1人増加した。

[停留所別利用者数]

- 前年度と比較して、「島名小学校」や「別府学園台入口」及び「真瀬小学校」や「富士見ヶ丘団地」の利用者数に増加が見られ、令和6年度の通学需要(「島名小学校」及び「別府学園台入口」)は確保することができた。
- 平日・土日祝問わずTX駅への利用が多く見られた。

▼月別利用者数



▼日別・便別利用者数

	日	便
R5	50.5	2.5
R6	55.1	3.6
増減数(R6-R5)	4.6	1.1
増減率(R6/R5)	109.2%	141.6%

▼停留所別利用者数(1日当たり) ■R6 ■R5

みどりの駅	4.9	4.5
みどりの2丁目西	0.6	0.5
真瀬鎌倉(真瀬郵便局)	0.5	0.7
真瀬本田	0.7	0.4
富士見ヶ丘団地入口	2.2	1.3
富士見ヶ丘団地	1.6	1.6
真瀬新田南	0.5	0.6
真瀬新田中央	0.1	0.2
真瀬総合センター(JA真瀬支所)	0.4	0.4
真瀬小学校	3.7	2.9
鍋沼新田	0.7	1.1
高須賀南	0.5	0.2
高須賀中央	0.4	0.3
高須賀北	1.9	2.2
下別府	0.2	0.3
高山南	0.9	0.6
高山中学校入口	0.1	0.2
万博公園西	0.7	0.4
諏訪北	0.3	0.4
万博記念公園駅	11.5	11.1
島名中西	0.04	0.04
島名入坪	0.1	0.04
島名小学校	6.3	5.2
下河原崎	0.6	0.4
高山北	0.8	1.1
上河原崎	0.9	0.5
別府学園台入口	6.7	5.5
上郷神谷森東(TIS入口)	1.1	1.5
上郷神谷森	0.1	0.1
上郷大山	0.4	0.2
上郷野手	0.1	0.1
金村別雷神社入口	0.8	1.0
上郷台宿(上郷小学校入口)	1.4	1.4
上郷権下	0.6	0.8
川口公園入口	0.4	0.4
上郷大宿	0.4	0.4
上郷上宿	0.4	0.3
田倉南	0.03	0.1
田倉	0.5	0.5
とよさと病院	1.0	0.8

▼停留所別利用者数(平日・休日別)

みどりの駅	5.7	3.3
みどりの2丁目西	0.7	0.3
真瀬鎌倉(真瀬郵便局)	0.7	0.2
真瀬本田	1.0	0.3
富士見ヶ丘団地入口	2.7	1.1
富士見ヶ丘団地	2.0	0.6
真瀬新田南	0.5	0.3
真瀬新田中央	0.2	0.04
真瀬総合センター(JA真瀬支所)	0.5	0.3
真瀬小学校	5.5	0.06
鍋沼新田	0.7	0.7
高須賀南	0.6	0.2
高須賀中央	0.5	0.1
高須賀北	2.6	0.6
下別府	0.3	0.1
高山南	1.0	0.6
高山中学校入口	0.1	0.09
万博公園西	0.8	0.4
諏訪北	0.3	0.4
万博記念公園駅	12.8	9.0
島名中西	0.02	0.03
島名入坪	0.1	0.2
島名小学校	9.1	0.3
下河原崎	0.8	0.3
高山北	1.0	0.4
上河原崎	1.1	0.6
別府学園台入口	9.6	0.7
上郷神谷森東(TIS入口)	1.1	1.0
上郷神谷森	0.1	0.1
上郷大山	0.4	0.2
上郷野手	0.1	0.02
金村別雷神社入口	0.9	0.5
上郷台宿(上郷小学校入口)	1.3	1.5
上郷権下	0.6	0.7
川口公園入口	0.4	0.2
上郷大宿	0.3	0.5
上郷上宿	0.4	0.2
田倉南	0.03	0.02
田倉	0.6	0.2
とよさと病院	1.0	1.1

つくバスシャトル別利用状況(西部/下期)

[月別・日別・便別利用者数]

- 西部シャトルの下期は、5,353人の利用があり、前年度(6,508人)と比較して、1,155人減少した。
- 一方で、1便当たりの利用者数は3.3人であり、前年度と比較して、1.6人増加した。

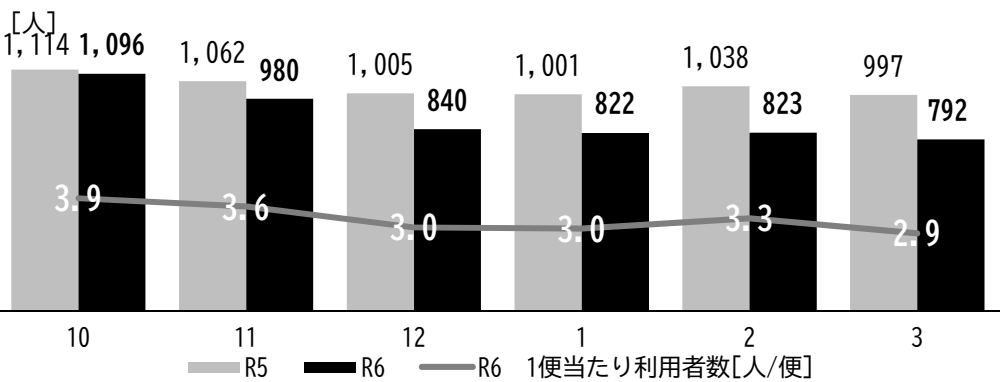
[停留所別利用者数]

- 上半期に引き続き、平日の「島名小学校」及び「別府学園台入口」の利用が多いことから、通学需要を確保することができた。
- 「島名小学校」及び「別府学園台入口」以外の停留所では、1日当たりの利用者数が前年度と同等若しくは減少となった。

▶日別・便別利用者数 [人]

	日	便
R5	34.0	1.7
R6	29.3	3.3
増減数(R6-R5)	▲ 4.7	1.6
増減率(R6/R5)	86.1%	193.2%

▼月別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)

万博記念公園駅	7.8
諏訪北	0.2
島名中西	0.03
島名入坪	0.08
島名小学校	7.7
下河原崎	0.4
高山北	0.6
上河原崎	0.8
別府学園台入口	8.1
上郷神谷森東 (TIS入口)	1.1
上郷神谷森	0.2
上郷大山	0.2
上郷野手	0.02
金村別雷神社入口	0.7
上郷台宿 (上郷小学校入口)	0.9
上郷権下	0.4
川口公園入口	0.3
上郷大宿	0.3
上郷上宿	0.2
田倉南	0.02
田倉	0.4
とよさと病院	0.8
吉沼南	0.1
吉沼西	0.1
鯨 (下妻市)	0.1
やすらぎの里しもつま (下妻市)	0.2

▼停留所別利用者数(平日・休日別)

万博記念公園駅	7.7
諏訪北	0.1
島名中西	0.02
島名入坪	0.01
島名小学校	11.3
下河原崎	0.4
高山北	0.7
上河原崎	0.8
別府学園台入口	11.8
上郷神谷森東 (TIS入口)	1.2
上郷神谷森	0.3
上郷大山	0.1
上郷野手	0.0
金村別雷神社入口	0.9
上郷台宿 (上郷小学校入口)	0.7
上郷権下	0.3
川口公園入口	0.4
上郷大宿	0.2
上郷上宿	0.3
田倉南	0.03
田倉	0.6
とよさと病院	1.0
吉沼南	0.1
吉沼西	0.1
鯨 (下妻市)	0.1
やすらぎの里しもつま (下妻市)	0.2

つくバスシャトル別利用状況(みどりの/下期)

[月別・日別・便別利用者数]

- みどりのシャトルは、3,971人の利用があり、前年度西部シャトルとして運行していた同一停留所の利用者数と比較すると、832人増加した。
- 1便当たりの利用者数は1.8人となり、前年度より2倍となった。

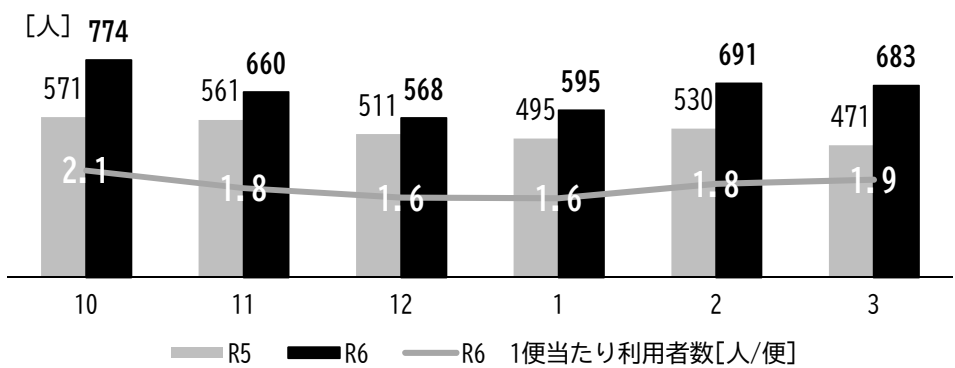
[停留所別利用者数]

- 令和6年10月に路線改編を実施しており、「上郷南～道の駅常総」間のバス停を追加した。「道の駅常総」では1日1人以上の利用が見られた。
- 路線改編後も、循環路線を導入することで、通学需要(「真瀬小学校」「富士見ヶ丘団地」及び「高須賀北」)を確保することができた。

▶日別・便別利用者数 [人]

	日	便
R5	8.6	0.9
R6	10.9	1.8
増減数(R6-R5)	2.3	0.9
増減率(R6/R5)	126.9%	209.7%

▼月別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)

みどりのプール	0.3
みどりのプール入口	0.1
みどりの中央西	0.0
みどりの駅	4.7
みどりの2丁目西	0.6
真瀬鎌倉 (真瀬郵便局)	0.4
真瀬本田	1.0
富士見ヶ丘団地入口	1.5
富士見ヶ丘団地	1.8
真瀬新田南	0.6
真瀬新田中央	0.1
真瀬総合センター (JA真瀬支所)	0.3
真瀬小学校	5.3
鍋沼新田	0.5
高須賀南	0.7
高須賀中央	0.3
高須賀北	2.0
上郷南	0.2
吉野公園前 (常総市)	0.2
道の駅常総入口 (常総市)	0.3
道の駅常総 (常総市)	1.2

▼停留所別利用者数(平日・休日別)

みどりのプール	0.8
みどりのプール入口	0.2
みどりの中央西	0.1
みどりの駅	5.7
みどりの2丁目西	0.7
真瀬鎌倉 (真瀬郵便局)	0.6
真瀬本田	1.4
富士見ヶ丘団地入口	2.2
富士見ヶ丘団地	2.4
真瀬新田南	0.7
真瀬新田中央	0.1
真瀬総合センター (JA真瀬支所)	0.3
真瀬小学校	7.5
鍋沼新田	0.6
高須賀南	0.9
高須賀中央	0.5
高須賀北	2.6
上郷南	0.1
吉野公園前 (常総市)	0.3
道の駅常総入口 (常総市)	0.2
道の駅常総 (常総市)	1.2

つくバスシャトル別利用状況(南部)

[月別・日別・便別利用者数]

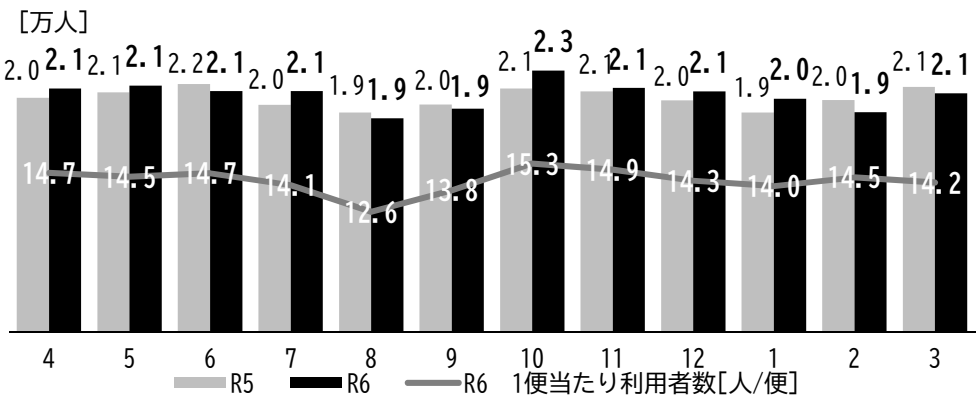
- 南部シャトルは、247,036人の利用があり、前年度と比較して3,390人増加した。
- 全ての月の利用者数がほとんど同数であり、安定している。

[停留所別利用者数]

- 前年度と比較し、駅及び「農林団地中央」の利用が多く見られた。
- 令和6年4月に新設した「高崎中学校」では、1日当たり2.8人の利用が見られた。
- 曜日別にみると、平日に駅や「谷田部車庫」(筑波学園病院最寄り)及び研究所付近の停留所の利用が多く、通勤や通院の利用が考えられる。

日別・便別利用者数 [人]	日	便
R5	665.7	11.5
R6	676.8	14.3
増減数(R6-R5)	11.1	2.8
増減率(R6/R5)	101.7%	124.6%

▼月別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)

つくばセンター	250.2	[人]
	247.8	■R6
	11.2	■R5
小池	10.3	
松代一丁目	29.2	
	34.3	
松代	20.6	
	21.7	
果樹研究所入口	11.5	
	11.4	
榎戸	6.2	
	4.7	
谷田部車庫	53.6	
	49.1	
農林団地中央	75.5	
	74.0	
農業環境技術研究所	7.8	
	8.7	
高野台	6.9	
	7.9	
高野台中央	12.0	
	11.6	
理化学研究所	38.9	
	39.9	
牧園中央	35.0	
	33.5	
菅間	6.1	
	5.9	
高崎中学校	2.8	
高崎中央	17.2	
	18.3	
高見原団地入口	8.7	
	12.6	
高見原中央	12.8	
	12.6	
高見原南	12.6	
	10.6	
新山	17.7	
	15.9	
田宮町	13.3	
	13.3	
弁天前	6.2	
	5.4	
茎崎窓口センター	12.9	
	12.5	
森の里団地入口	3.7	
	3.9	
茎崎運動公園	1.9	
	1.7	
下岩崎	0.9	
	1.2	
茎崎老人福祉センター	1.5	
	1.0	

▼停留所別利用者数(平日・休日別)

つくばセンター	310.7	[人]
	129.8	■平日
	12.0	■土日祝
小池	9.4	
松代一丁目	35.1	
	17.5	
松代	25.3	
	11.2	
果樹研究所入口	15.1	
	4.3	
榎戸	7.0	
	4.7	
谷田部車庫	64.0	
	32.9	
農林団地中央	106.3	
	14.3	
農業環境技術研究所	11.3	
	0.7	
高野台	9.1	
	2.5	
高野台中央	15.4	
	5.2	
理化学研究所	45.7	
	25.4	
牧園中央	44.0	
	16.9	
菅間	7.4	
	3.5	
高崎中学校	3.1	
	2.2	
高崎中央	23.8	
	4.1	
高見原団地入口	10.3	
	5.8	
高見原中央	16.3	
	5.8	
高見原南	15.1	
	7.5	
新山	20.9	
	11.4	
田宮町	15.2	
	9.5	
弁天前	6.7	
	4.9	
茎崎窓口センター	14.4	
	10.0	
森の里団地入口	4.2	
	2.7	
茎崎運動公園	2.1	
	1.4	
下岩崎	1.1	
	0.5	
茎崎老人福祉センター	2.0	
	0.5	

つくバスシャトル別利用状況(谷田部)

[月別・日別・便別利用者数]

- 谷田部シャトルは、74,720人の利用があり、前年度と比較して2,050人増加した。
- 一方で、1便当たりの利用者数は8.1人で、前年度と比較して、1.5人の増加が見られた。

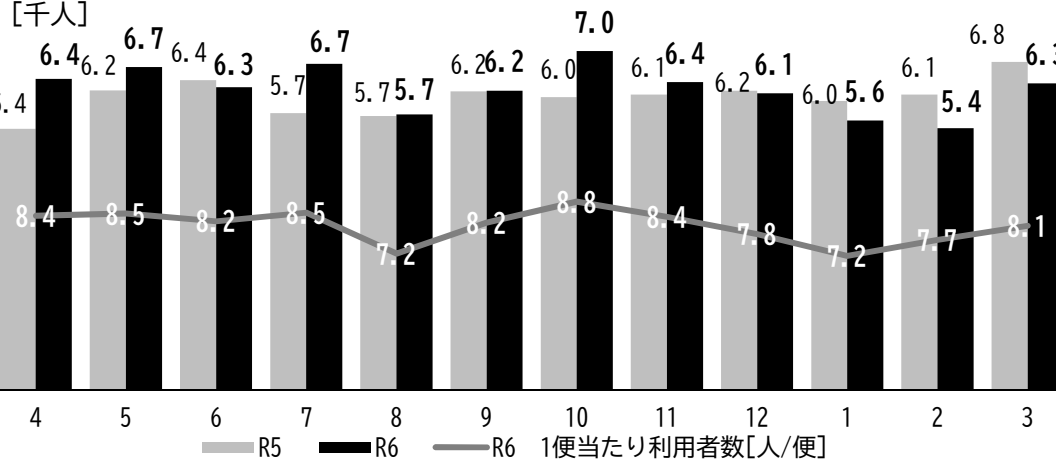
[停留所別利用者数]

- 例年利用者が増加していたTX2駅(「研究学園駅」及び「万博記念公園駅」)に微減が見られた。
- つくばサイエンス高校での利用が増えた。

▶日別・便別利用者数 [人]

	日	便
R5	198.6	6.6
R6	204.7	8.1
増減数(R6-R5)	6.2	1.5
増減率(R6/R5)	103.1%	122.1%

▼月別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり) ▼停留所別利用者数(平日・休日別)

停留所	1日当たり [人]	平日 [人]	土日祝 [人]
研究学園駅	20.1	22.3	15.7
つくば市役所	2.6	3.9	0.0
研究学園駅前公園	2.9	3.5	1.7
大境	3.9	4.0	3.7
山中学園台入口	2.6	2.9	2.0
科学万博記念公園	8.3	10.4	4.0
つくば秀英高校	6.1	7.5	3.4
鬼ヶ窪南	5.0	5.2	4.6
島名十字路北	2.7	2.9	2.1
香取台	1.4	1.6	0.9
ピアシティ前	1.2	1.3	0.8
万博記念公園駅	17.3	19.0	14.0
みずほ団地入口	10.7	12.0	8.1
陣場ふれあい公園	8.7	9.3	7.6
みどりの2丁目	3.9	4.3	3.3
みどりの駅	49.8	61.5	26.5
みどりの駅入口	4.0	4.4	3.3
鹿島アントラーズFCつくばアカデミーセンター前	0.6	0.7	0.4
みどりの中央	1.0	1.2	0.7
みどりの中央南	2.5	3.0	1.4
飯田	11.3	14.5	4.8
みどりの東	6.7	9.4	1.5
谷田部南小学校	3.0	3.2	2.5
緑が丘団地入口	10.4	11.5	8.2
北境田	0.5	0.6	0.3
つくばサイエンス高校(つくば工科高校)	9.7	13.7	1.8
谷田部四ツ角	2.5	2.8	1.9
谷田部窓口センター	5.3	5.6	4.7

つくバスシャトル別利用状況(自由ヶ丘)

[月別・日別・便別利用者数]

- 自由ヶ丘シャトルは、43,179人の利用があり、前年度と比較して4,798人増加した。
- 1便当たりの利用者数が約2人増加した。

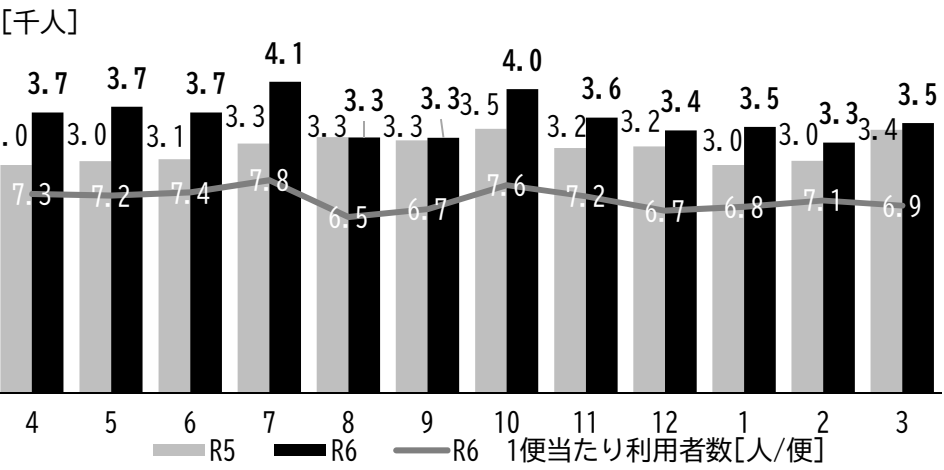
[停留所別利用者数]

- 前年度と比較して「みどりの駅」及び「農林団地中央」の利用の増加した。
- 令和6年4月に新設した「羽成児童公園」及び「荃崎高校北」では、1日当たり1人以上の利用が見られた。

▶日別・便別利用者数 [人]

	日	便
R5	104.9	5.2
R6	118.3	7.1
増減数(R6-R5)	13.4	1.9
増減率(R6/R5)	112.8%	135.4%

▼月別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)

停留所	利用者数	単位
みどりの駅	44.0	[人]
谷田部窓口センター	38.5	■R6 ■R5
谷田部老人福祉センター	4.6	
上横場交差点東	4.2	
谷田部車庫	2.9	
農林団地中央	2.5	
羽成児童公園	5.1	
羽成公園	4.8	
観音台一丁目	12.1	
緑が丘団地	10.8	
駒込	14.4	
荃崎高校北	11.4	
梅ヶ丘団地	1.1	
上岩崎	5.4	
荃崎運動公園	3.2	
森の里団地入口	3.7	
荃崎窓口センター	6.2	
下岩崎	5.2	
自由ヶ丘団地	5.2	
自由ヶ丘団地中央	0.3	
あしび野	0.5	
細見入口	1.3	
富士見台入口	3.8	
富士見台	4.0	

▼停留所別利用者数(平日・休日別)

停留所	平日	土日祝	単位
みどりの駅	55.5	21.1	[人]
谷田部窓口センター	5.3	3.3	■平日 ■土日祝
谷田部老人福祉センター	3.1	2.4	
上横場交差点東	5.7	4.0	
谷田部車庫	14.8	6.8	
農林団地中央	20.5	2.2	
羽成児童公園	1.2	0.8	
羽成公園	7.1	2.1	
観音台一丁目	4.1	3.1	
緑が丘団地	5.7	4.1	
駒込	0.4	0.2	
荃崎高校北	1.8	0.3	
梅ヶ丘団地	4.6	2.3	
上岩崎	1.6	0.7	
荃崎運動公園	3.9	2.3	
森の里団地入口	1.2	0.8	
荃崎窓口センター	1.2	1.2	
下岩崎	0.7	0.3	
自由ヶ丘団地	3.3	1.5	
自由ヶ丘団地中央	1.1	0.4	
あしび野	1.4	1.1	
細見入口	0.9	0.8	
富士見台入口	0.2	0.1	
富士見台	1.1	0.8	

つくバスシャトル別利用状況(荻崎)

[月別・日別・便別利用者数]

- ・ 荻崎シャトルは、58,407人の利用があり、前年度と比較して4,468人増加した。
- ・ 前年度と比較して、1日当たり利用者数は約12人増加し、1便当たりの利用者数は約2人増加した。

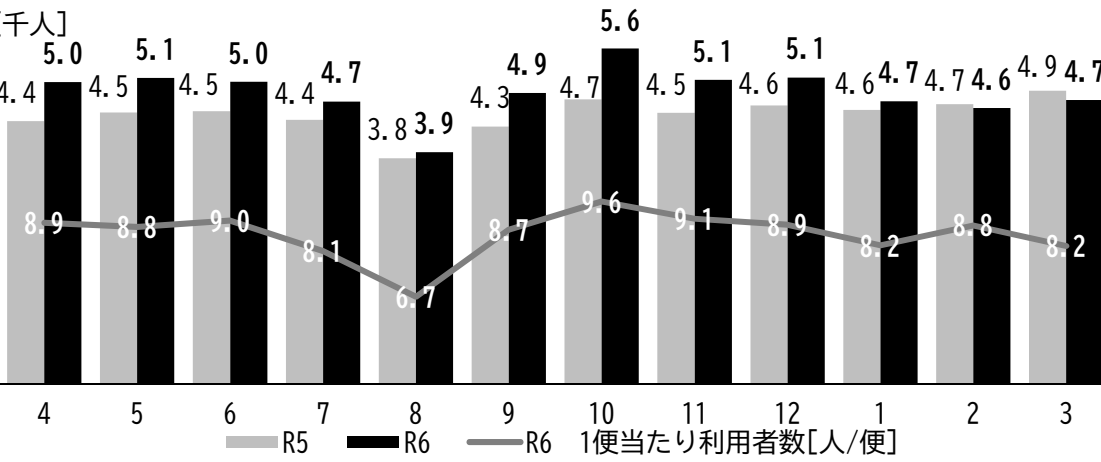
[停留所別利用者数]

- ・ 前年度と比較して森の里団地入口での利用が増えた。
- ・ 平日と土日祝日の牛久駅の利用を見ると、平日と比較して土日祝日も一定の利用がある。

▶日別・便別利用者数 [人]

	日	便
R5	147.4	6.7
R6	160.0	8.6
増減数(R6-R5)	12.6	1.9
増減率(R6/R5)	108.6%	128.0%

▼月別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり) ▼停留所別利用者数(平日・休日別)

牛久駅西口	59.3	[人]
	54.5	■R6
		■R5
新山	6.8	
	6.9	
高見原南	3.2	
	2.7	
高見原中央	4.4	
	3.4	
高見原団地入口	5.8	
	6.0	
高崎南	1.1	
	1.0	
城山団地中央	10.6	
	10.4	
城山団地南	4.3	
	3.7	
弁天前	2.0	
	1.3	
荻崎窓口センター	6.8	
	4.9	
森の里団地入口	7.9	
	4.5	
荻崎運動公園	4.0	
	2.4	
下岩崎	1.4	
	1.3	
荻崎第二小学校	8.2	
	8.4	
荻崎みなみ郵便局	0.9	
	1.2	
上岩崎入口	0.3	
	0.5	
大舟戸原	0.3	
	0.3	
レイクサイドつくば入口	0.7	
	0.9	
自由ヶ丘団地	12.1	
	12.0	
自由ヶ丘団地中央	4.6	
	4.9	
あしび野	3.6	
	3.7	
あしび野公園	4.8	
	5.1	
細見入口	2.0	
	2.9	
富士見台入口	1.5	
	1.2	
富士見台	3.5	
	3.3	

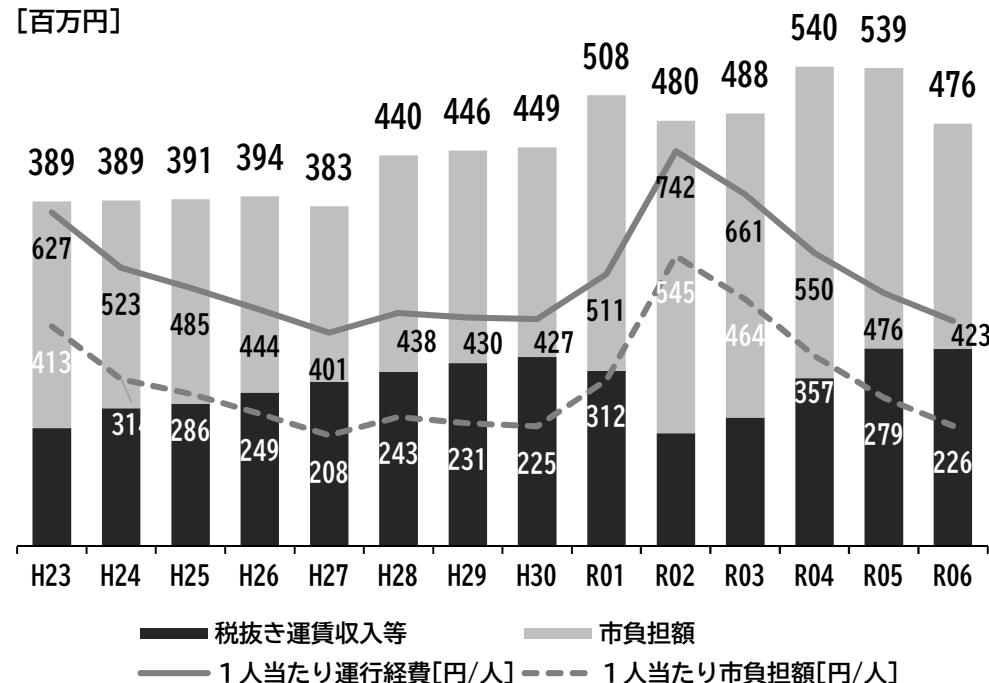
牛久駅西口	66.7	[人]
	44.6	■平日
		■土日祝
新山	7.5	
	5.6	
高見原南	3.6	
	2.3	
高見原中央	5.0	
	3.4	
高見原団地入口	6.7	
	4.0	
高崎南	1.2	
	0.9	
城山団地中央	12.2	
	7.5	
城山団地南	4.8	
	3.4	
弁天前	2.5	
	0.8	
荻崎窓口センター	7.9	
	4.5	
森の里団地入口	8.8	
	6.0	
荻崎運動公園	4.7	
	2.6	
下岩崎	1.7	
	0.8	
荻崎第二小学校	12.2	
	0.2	
荻崎みなみ郵便局	1.2	
	0.3	
上岩崎入口	0.4	
	0.2	
大舟戸原	0.3	
	0.1	
レイクサイドつくば入口	0.8	
	0.6	
自由ヶ丘団地	14.3	
	7.6	
自由ヶ丘団地中央	6.0	
	1.8	
あしび野	4.5	
	1.9	
あしび野公園	5.8	
	2.9	
細見入口	2.2	
	1.5	
富士見台入口	1.7	
	1.1	
富士見台	4.5	
	1.4	

つくバス全体収支

- 運行経費について、令和3年度に車両8台分、令和5年度に車両1台分、それぞれ購入を行った。その減価償却(約45,349千円)が運行経費に含まれている。
- 令和6年度の運行経費(476,356千円)は、運行便数の減少により、前年度(538,919千円)と比較して62,563千円減少した。
- 令和6年度の税抜き運賃収入等について、約553千円減少した。
- 1人当たりの運行経費及び市負担額は年々減額傾向にある。
- 収支率については、46.7%となり、前年度に比べて5.3%増加した。

▼年度別収支推移

[百万円]



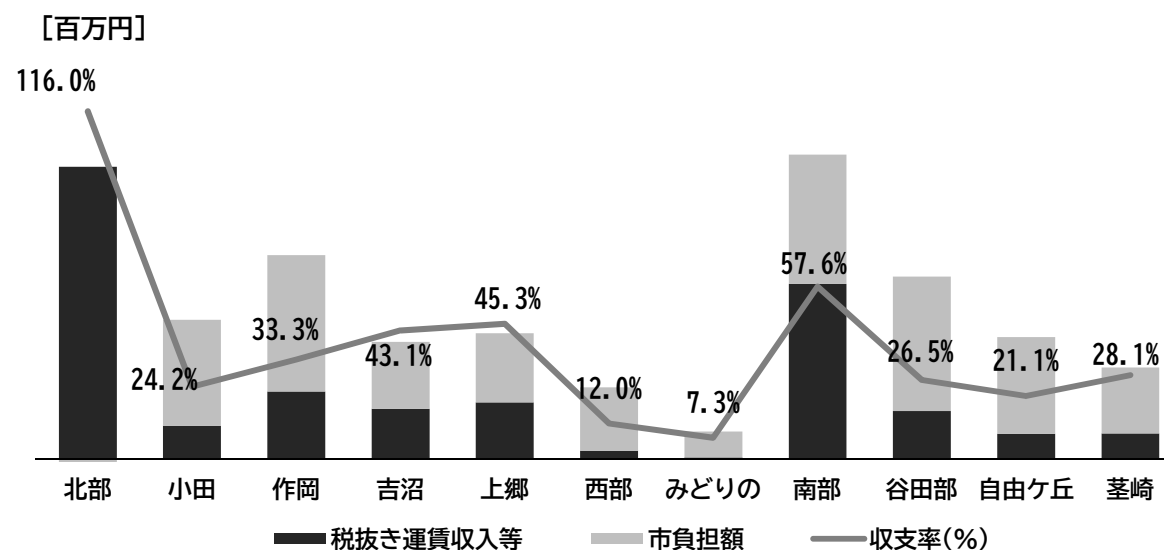
▼年度別収支一覧

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
(A)運行経費[円]	388,673,000	389,453,000	391,054,000	394,393,000	382,940,000	440,463,000	446,018,000	449,496,000	508,345,000	479,520,000	487,689,000	540,453,000	538,919,000	476,356,000
(B)税抜き運賃収入等[円]	133,075,743	155,366,382	160,579,809	172,991,731	184,936,148	196,528,389	206,281,445	213,038,713	197,674,803	127,153,068	145,047,192	189,479,755	222,892,055	222,339,245
(C)市負担額(A-B)[円]	255,596,000	234,086,000	230,472,000	221,400,000	198,001,000	243,933,000	239,734,000	236,455,000	310,668,000	352,365,000	342,640,000	350,971,000	316,024,000	254,015,000
(D)利用者数[人]	619,442	744,531	806,570	888,032	953,837	1,004,662	1,037,547	1,052,988	994,202	646,036	738,118	981,786	1,132,827	1,125,821
1人当たり運行経費(A/D)[円/人]	627	523	485	444	401	438	430	427	511	742	661	550	476	423
1人当たり市負担額(C/D)[円/人]	413	314	286	249	208	243	231	225	312	545	464	357	279	226
収支率(B/A)	34.2%	39.9%	41.1%	43.9%	48.3%	44.6%	46.2%	47.4%	38.9%	26.5%	29.7%	35.1%	41.4%	46.7%

つくバスシャトル別収支

- つくバス全体利用者数は減少したものの、11シャトルの平均収支率は前年度より約6.2%増加し、48%となった。
- 前年度に引き続き、北部シャトルの収支率は過去最高を更新し、116%となった。
- 例年収支率が低い西部シャトルは、前年度より4.7%増加した。

▼シャトル別収支率



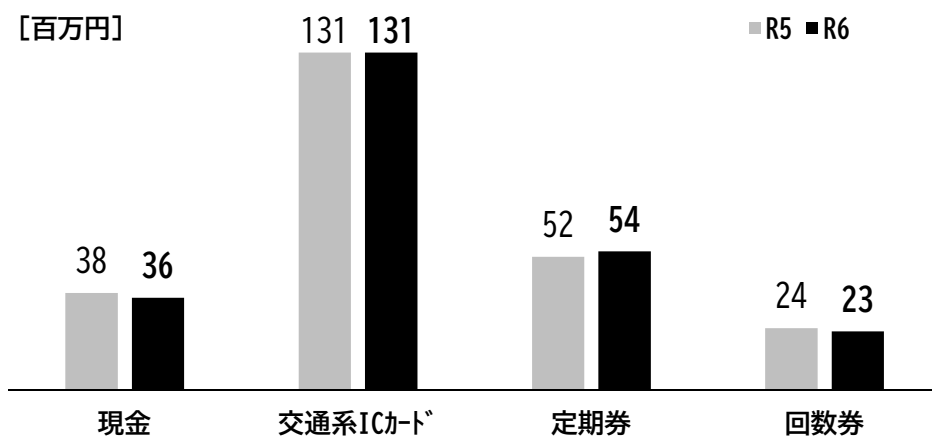
▼シャトル別収支一覧

	北部	小田	作岡	吉沼	上郷	西部	みどりの	南部	谷田部	自由ヶ丘	茎崎	合計
(A)運行経費(バス料等除く)[円]	71,070,000	39,402,000	57,637,000	33,153,000	35,606,000	20,364,000	7,869,000	85,979,000	51,560,000	34,482,000	25,953,000	463,075,000
(A')運行経費(A-車両関係費)[円]	71,070,000	39,402,000	42,151,297	33,153,000	34,971,738	20,364,000	7,869,000	65,330,363	46,398,099	29,519,468	25,953,000	416,181,965
(B)税抜き運賃収入等[円]	82,472,540	9,533,587	19,193,700	14,273,055	16,120,460	2,445,995	571,538	49,506,149	13,645,698	7,276,656	7,299,867	222,339,245
(C)市負担額(A-B)[円]	▲ 11,403,000	29,869,000	38,444,000	18,880,000	19,486,000	17,919,000	7,298,000	36,473,000	37,915,000	27,206,000	18,654,000	350,971,000
(D)利用者数[人]	393,048	52,530	84,044	76,046	77,403	15,437	3,971	247,036	74,720	43,179	58,407	1,125,821
1人当たり支払運賃(B/D)[円/人]	210	181	228	188	208	158	144	200	183	169	125	197
1人当たり市負担額(C/D)[円/人]	▲ 29	569	457	248	252	1,161	1,838	148	507	630	319	312
収支率(B/A)	116.0%	24.2%	33.3%	43.1%	45.3%	12.0%	7.3%	57.6%	26.5%	21.1%	28.1%	48.0%
収支率(R5)	105.0%	24.3%	26.9%	39.1%	47.5%	7.3%	-	54.0%	22.4%	13.8%	22.8%	41.8%

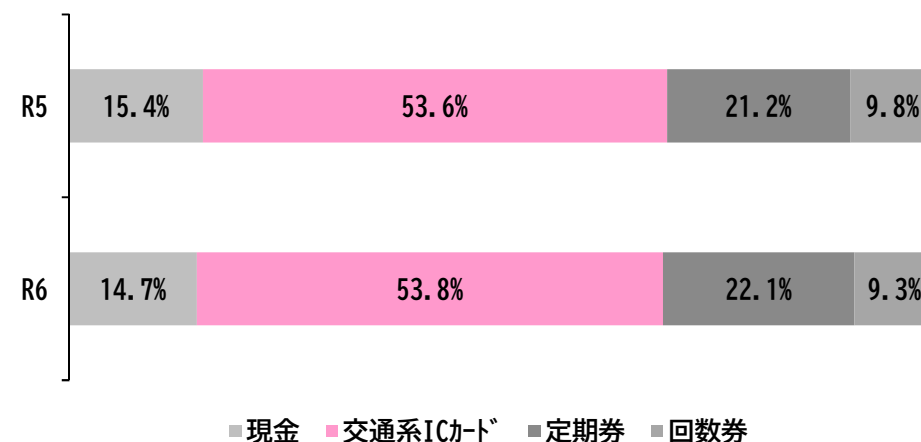
つくバス運賃支払い形態

- 全体的に例年とおりの支払い形態の割合となった。
- 前年度と比較すると、定期利用の金額及び割合に増加がみられた。

▼運賃支払い形態別推移



▼運賃支払い形態別割合



▼運賃支払い形態一覧

	現金	交通系ICカード	定期券	回数券	合計	[円]
R5	37,724,140	131,281,900	51,882,620	24,038,700	244,927,360	
R6	35,916,463	131,371,370	53,965,540	22,799,450	244,052,823	

令和6年度 つくたく利用実績

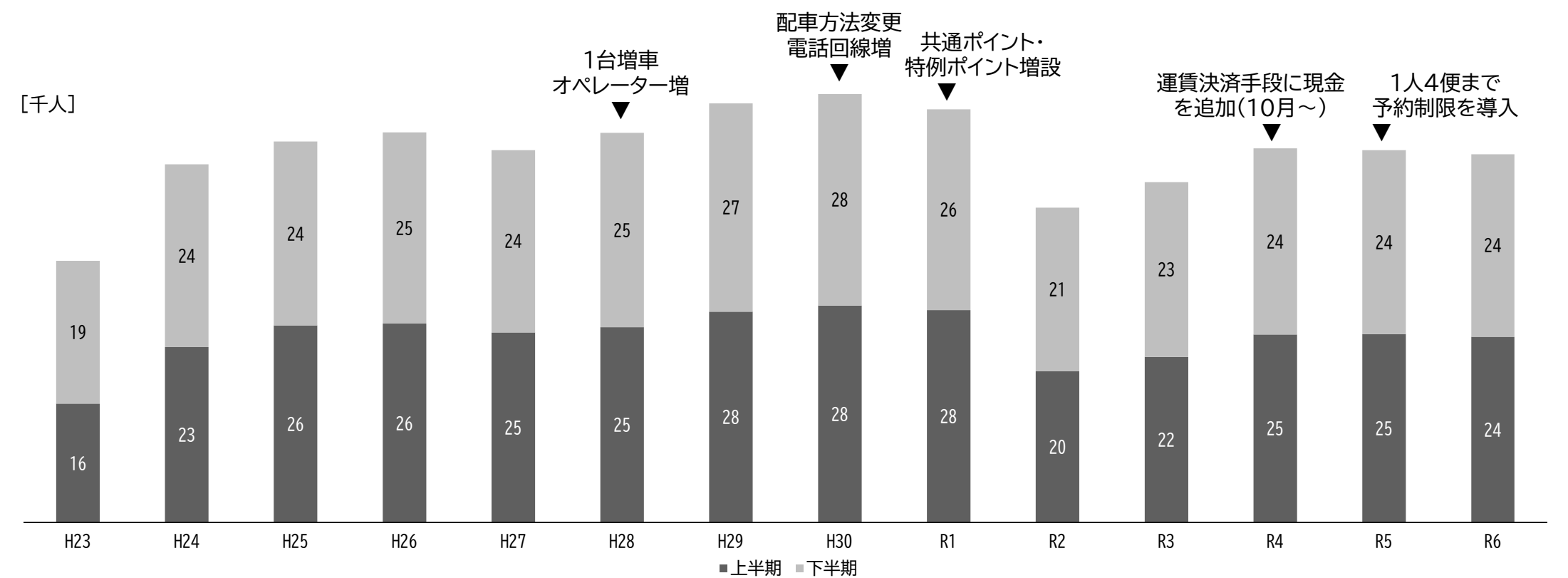
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)



つくタク利用者数

- 令和6年度の利用者数は48,019人で、前年度から533人減少した。(約0.1%減)
- 令和2年度から令和4年度にかけて利用者数の回復が見られたが、令和4年度の48,789人で頭打ちとなり、令和5年度以降はわずかに減少している。

▼年度利用者数



	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
上期	15,508	22,881	25,709	25,959	24,807	25,489	27,504	28,308	27,716	19,726	21,610	24,522	24,584	24,245
下期	18,612	23,839	23,974	24,906	23,737	25,322	27,132	27,550	26,171	21,345	22,770	24,267	23,968	23,774
合計	34,120	46,720	49,683	50,865	48,544	50,811	54,636	55,858	53,887	41,071	44,380	48,789	48,552	48,019

利用者属性／つくたく月別・日別利用者数

[利用者属性]

- 例年各属性の構成割合に大きな変化は見られず、依然として高齢者と障害者(介添人も含む)の利用が8割を超えているものの、わずかな減少が見られた。
- 一方で、一般利用・小人・出産支援運賃割引対象者では、利用割合に増加が見られた。

▼属性別利用割合 ※幼児は小人に含まれる。

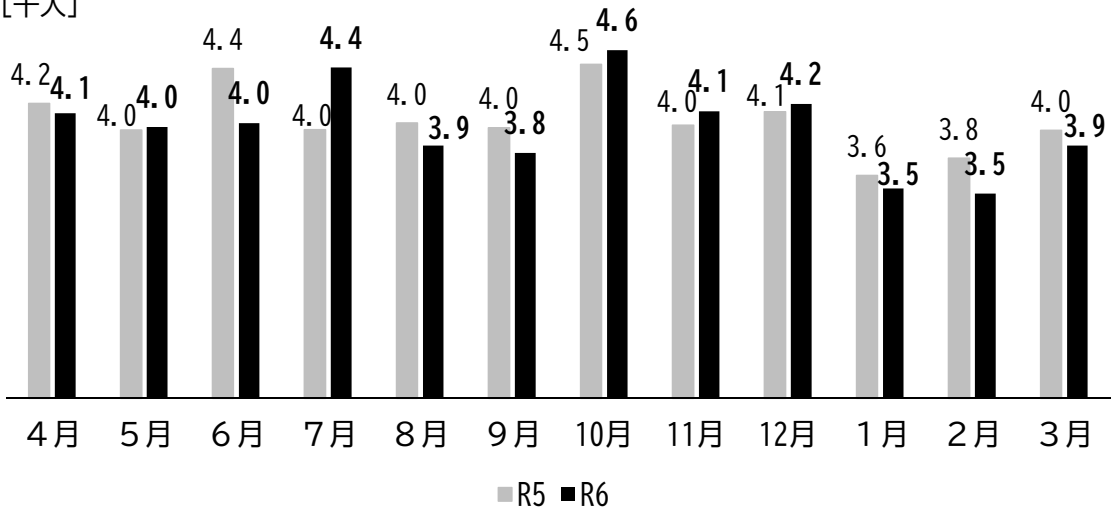
	一般利用	高齢者	障害者・介添人	小人	出産支援
R5年間	6.2% (3,008人)	76.6% (37,178人)	9.3% (4,492人)	5.2% (2,548人)	2.7% (1,326人)
R6年間	6.4% (3,075人)	74.8% (35,940人)	8.8% (4,211人)	6.5% (3,128人)	3.5% (1,665人)

[つくたく月別・日別利用者数]

- 月別利用者数では、半数以上の月で前年度を下回る結果となった。
- 1日当たり利用者数では、4月に前年度比▲14人という大きな差が生じた。

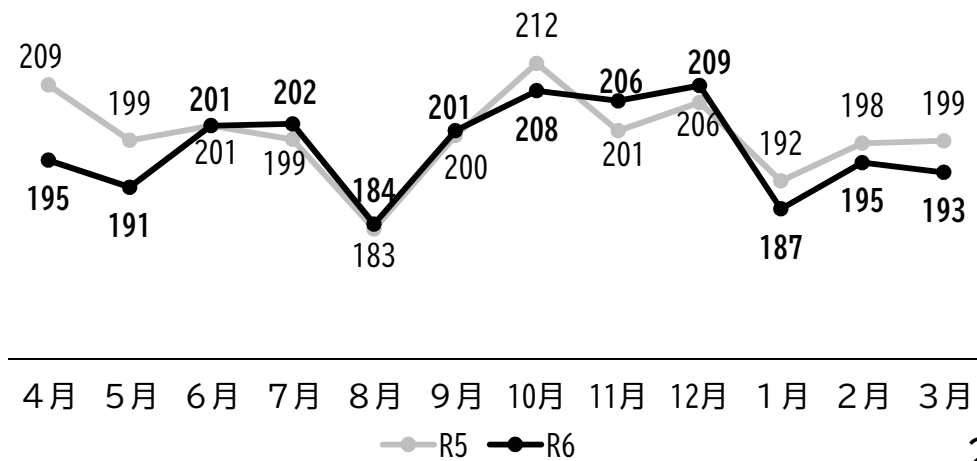
▼月別利用者数

[千人]



▼1日当たり利用者数

[人]



つくたく地区別・時間帯別利用者数

- 地区別の利用者数では、桜及び谷田部地区において増加、筑波、大穂・豊里及び荃崎地区において減少傾向がそれぞれ見られた。
- 時間帯別の利用者数に大きな差はみられなかったものの、9-10時台を除く時間帯で利用者数が減少となった。

▼地区別・時間帯別 利用者数

[人]

R5	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	合計
筑波	1,232	1,174	865	556	785	712	722	1,126	7,172
大穂・豊里	1,442	1,271	857	1,076	989	963	922	1,126	8,646
桜	1,254	1,213	1,085	775	790	744	1,029	1,163	8,053
谷田部	2,476	2,477	1,738	1,735	1,715	2,200	2,082	2,534	16,957
荃崎	1,079	1,157	777	817	921	1,146	838	989	7,724
全地区	7,483	7,292	5,322	4,959	5,200	5,765	5,593	6,938	48,552



- 前年同期比 100人以上増加
 前年同期比 100人以上減少

[人]

R6	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	合計
筑波	1,228	1,042	728	494	698	642	734	1,031	6,597
大穂・豊里	1,681	1,172	739	964	935	823	749	890	7,953
桜	1,307	1,234	1,117	767	878	782	1,101	1,222	8,408
谷田部	2,488	2,644	1,784	1,815	1,820	2,309	2,127	2,539	17,526
荃崎	953	1,233	828	887	805	1,131	733	965	7,535
全地区	7,657	7,325	5,196	4,927	5,136	5,687	5,444	6,647	48,019

つくタク1台当たり利用者数

- 車両1台当たり利用者数の全地区平均では、4人減少という結果となった。
- 地区別に見ると、桜及び谷田部地区が増加、筑波、大穂・豊里及び荃崎地区が減少した。
- 全地区平均の利用者数を、時間帯別に見ると、9-10時台を除く時間帯で利用者数が減少となった。

▼地区別・時間帯別 1台当たり利用者数

[人/台]

R5	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	平均
筑波	308	294	288	278	262	178	181	282	259
大穂・豊里	361	318	429	359	330	241	231	282	318
桜	418	404	362	388	395	372	343	388	384
谷田部	413	413	435	434	429	367	347	422	407
荃崎	360	386	389	409	461	382	279	330	374
全地区平均	374	365	380	381	371	303	280	347	350

(参考)時間帯別稼働台数

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
筑波	4	4	3	2	3	4	4	4
大穂・豊里	4	4	2	3	3	4	4	4
桜	3	3	3	2	2	2	3	3
谷田部	6	6	4	4	4	6	6	6
荃崎	3	3	2	2	2	3	3	3

※正午前後は昼休憩により稼働台数が減少する

前年同期比 20人/台以上増加

前年同期比 20人/台以上減少



[人/台]

R6	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	平均
筑波	307	261	243	247	233	161	184	258	236
大穂・豊里	420	293	370	321	312	206	187	223	291
桜	436	411	372	384	439	391	367	407	401
谷田部	415	441	446	454	455	385	355	423	422
荃崎	318	411	414	444	403	377	244	322	366
全地区平均	383	366	371	379	367	299	272	332	346

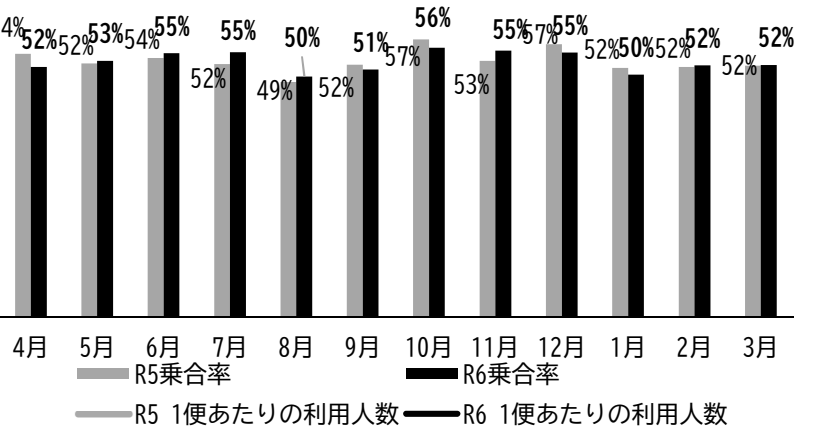
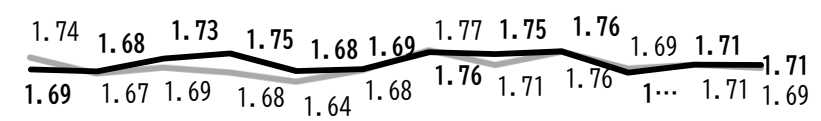
つくタク乗合率

- 全地区平均の乗合率に変化はなかった。
- 地区ごとの乗合率には変化があり、利用者数が最も少ない筑波地区のみ減少が見られた。
- 時間帯別に見ると、予約数が多い午前中の乗合率が高くなっている。

▼地区別・時間帯別 乗合率

R5	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	平均
筑波	48%	54%	43%	39%	41%	34%	34%	41%	43%
大穂・豊里	52%	48%	61%	51%	51%	41%	38%	33%	46%
桜	62%	62%	60%	55%	59%	56%	47%	57%	58%
谷田部	59%	57%	64%	64%	65%	52%	48%	64%	58%
荃崎	53%	62%	59%	58%	67%	55%	46%	55%	57%
全地区平均	55%	56%	58%	55%	57%	48%	44%	51%	53%

▼月別 乗合率



※乗合率は稼働した台数のうち、2人以上利用のあった台数の割合を示す

前年同期比 5ポイント以上増加

前年同期比 5ポイント以上減少



R6	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	平均
筑波	46%	38%	33%	34%	29%	26%	27%	42%	36%
大穂・豊里	56%	43%	52%	44%	46%	35%	35%	30%	43%
桜	67%	64%	63%	55%	66%	59%	54%	59%	61%
谷田部	62%	64%	66%	66%	68%	56%	52%	61%	61%
荃崎	45%	66%	65%	63%	59%	59%	47%	49%	57%
全地区平均	56%	56%	57%	55%	55%	49%	45%	51%	53%

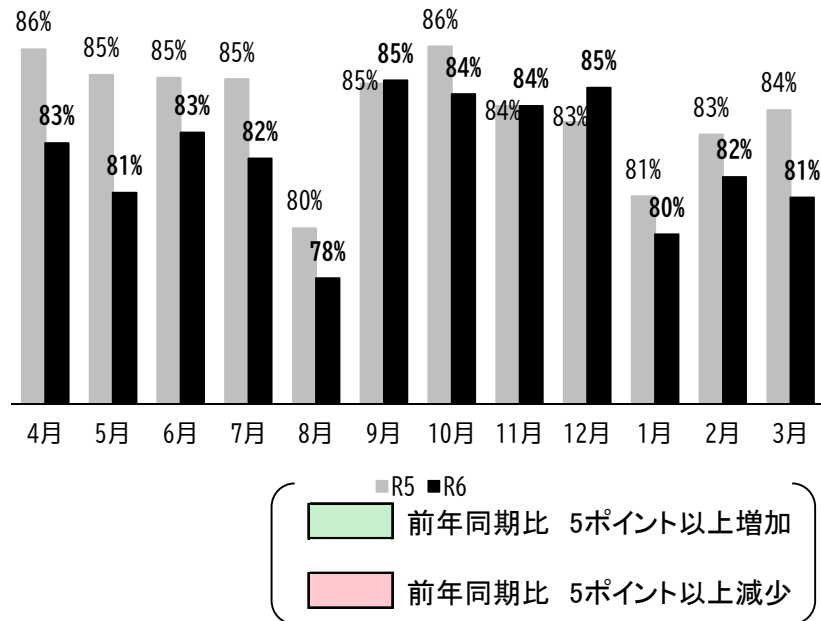
つくタク車両稼働率

- 全地区平均では、前年度から2%減少した。
- 地区別に見ると、利用者数が減少した筑波、大穂・豊里及び荃崎地区で稼働率の減少が見られた。
- 最も顕著な減少が見られたのは、大穂・豊里地区の16時台であり、15%減少した。

▼地区別・時間帯別 車両稼働率

R5	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	平均
筑波	82%	74%	78%	79%	74%	53%	53%	79%	71%
大穂・豊里	87%	82%	91%	89%	83%	66%	63%	80%	79%
桜	94%	91%	84%	94%	93%	88%	89%	91%	90%
谷田部	96%	97%	98%	97%	96%	91%	87%	93%	94%
荃崎	83%	82%	86%	86%	89%	86%	69%	76%	81%
全地区平均	89%	86%	88%	90%	87%	77%	73%	85%	84%

▼月別 稼働率



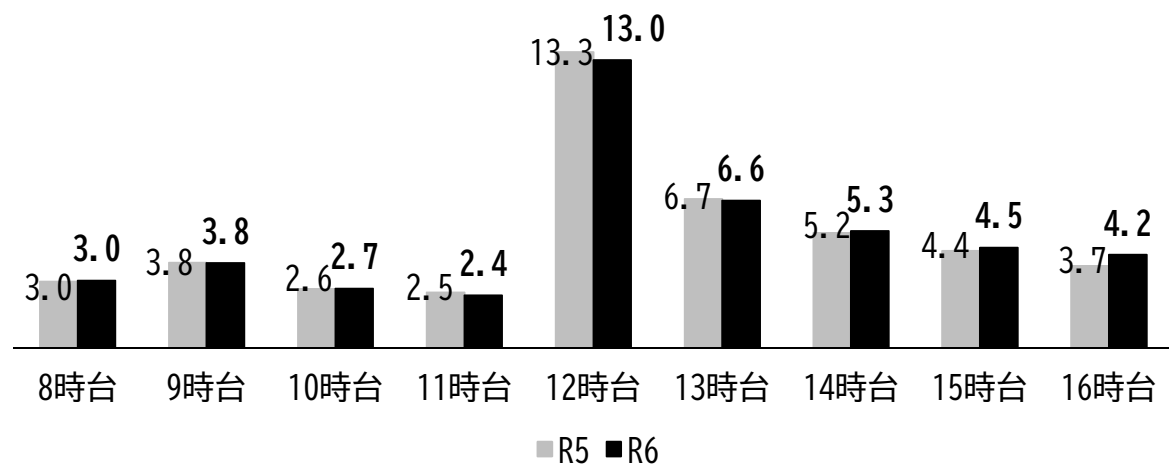
R6	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	平均
筑波	84%	74%	73%	73%	72%	51%	58%	72%	69%
大穂・豊里	89%	80%	87%	86%	84%	60%	54%	65%	74%
桜	95%	92%	85%	93%	96%	91%	89%	92%	91%
谷田部	95%	96%	97%	97%	97%	90%	86%	94%	94%
荃崎	79%	84%	83%	91%	88%	80%	58%	77%	79%
全地区平均	89%	86%	86%	89%	88%	74%	70%	81%	82%

つくタクの予約センターへの電話応答数

- 時間別応答数からは、当日以外の予約受付が開始となる12時台に電話が集中していることがわかる。
- 月別応答数に顕著な差は見られなかったものの、年間の応答数は前年度からわずかに増加した。
(R5:45,201件 → R6:45,417件)

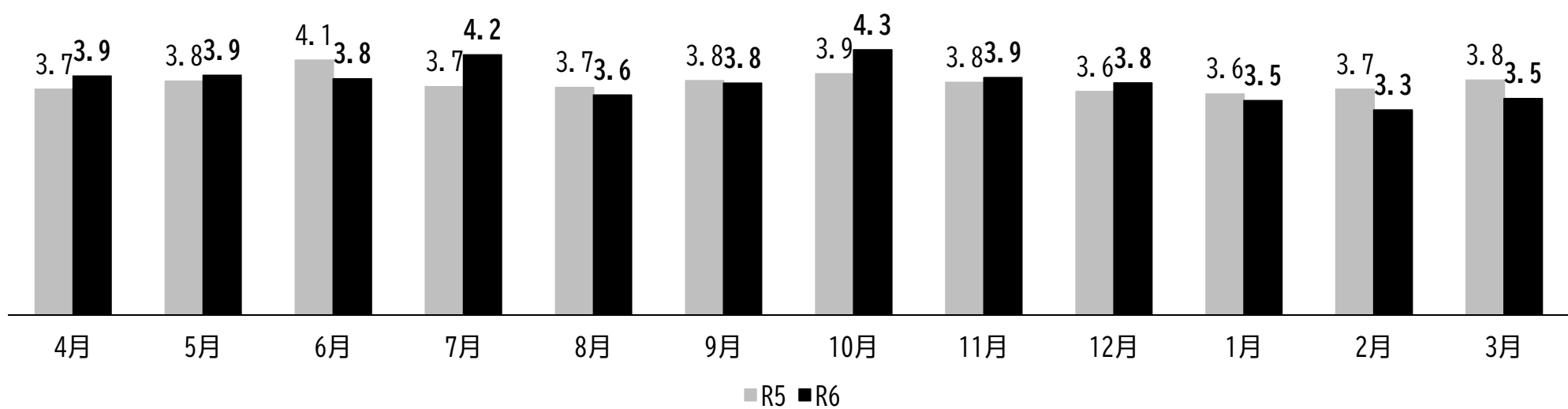
▼時間別応答数

[千件]



▼月別応答数

[千件]



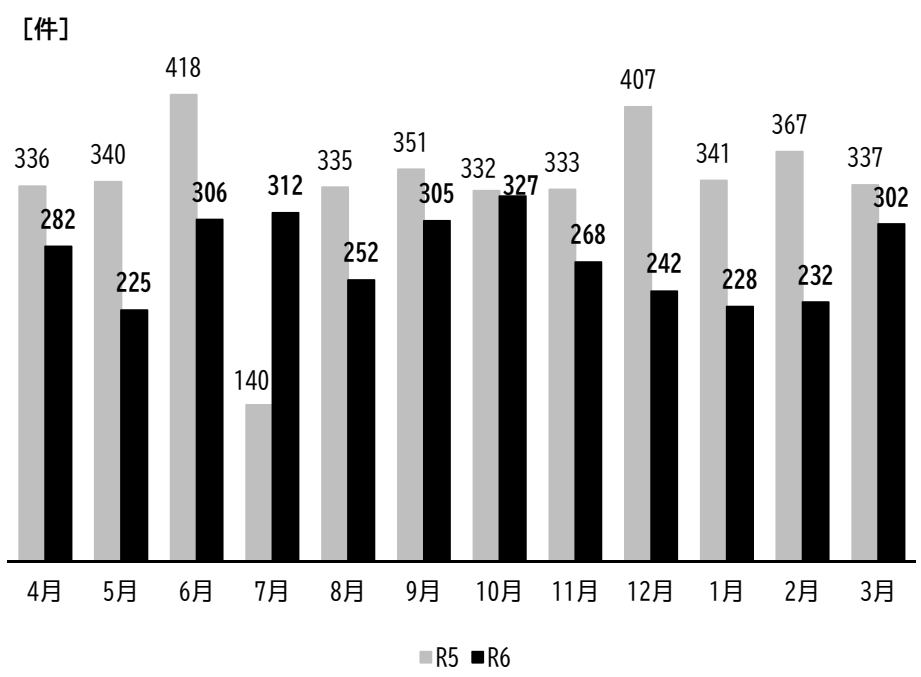
つくタクの予約お断り数

- 前年度からお断り件数が756件減少し、年間で3,281件となった。
- 月別に見ると、7月を除いて、前年度から減少している。なお、令和5年7月のお断り件数(140件)は、一昨年度と比較しても極端に少ない。
- 時間帯別に見ても、10時台を除く時間帯で20件以上減少しており、10時台の増加分も1件分とわずかであった。

▼地区別・時間帯別 お断り数

R5	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	合計
筑波	30	41	47	46	33	20	24	24	265
大穂・豊里	102	51	87	47	42	23	18	57	427
桜	122	149	160	187	222	105	82	159	1,186
谷田部	241	191	237	278	250	100	83	233	1,613
荃崎	45	65	94	114	95	68	41	24	546
全地区	540	497	625	672	642	316	248	497	4,037

▼月別お断り数



R6	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	合計
筑波	32	43	31	28	21	13	15	20	203
大穂・豊里	57	23	46	37	34	11	15	17	240
桜	157	208	118	191	184	110	72	103	1,143
谷田部	154	194	250	283	206	110	54	232	1,483
荃崎	11	30	46	47	34	9	16	19	212
全地区	411	498	491	586	479	253	172	391	3,281

前年同期比 20人以上減少
 前年同期比 20人以上増加

つくタクの予約キャンセル数

- キャンセル数全体では前年度から334件減少したものの、地区別・時間帯別では一部に増加が見られる。
- 時間帯別に見ると、9時台が増加しており、前年度から66件多くなっている。
- 地区別に見ると、桜及び谷田部地区でそれぞれ50件程度の増加となった。
- 月別では、1－2月にキャンセル数の減少が見られるが、利用者数が少ないことによるものと考えられる。

▼地区別・時間帯別 キャンセル数

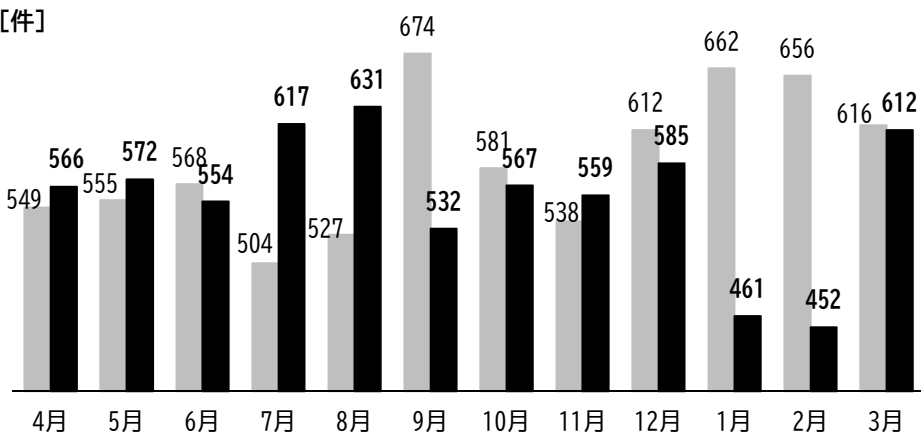
[件]

R5	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	合計
筑波	64	121	79	74	110	118	97	153	816
大穂・豊里	103	93	93	131	125	128	105	199	977
桜	132	161	135	155	152	157	192	234	1,318
谷田部	275	356	255	336	295	393	391	549	2,850
荃崎	99	111	126	132	120	201	141	151	1,081
全地区	673	842	688	828	802	997	926	1,286	7,042



▼月別キャンセル数

[件]



■ R5 ■ R6

[件]

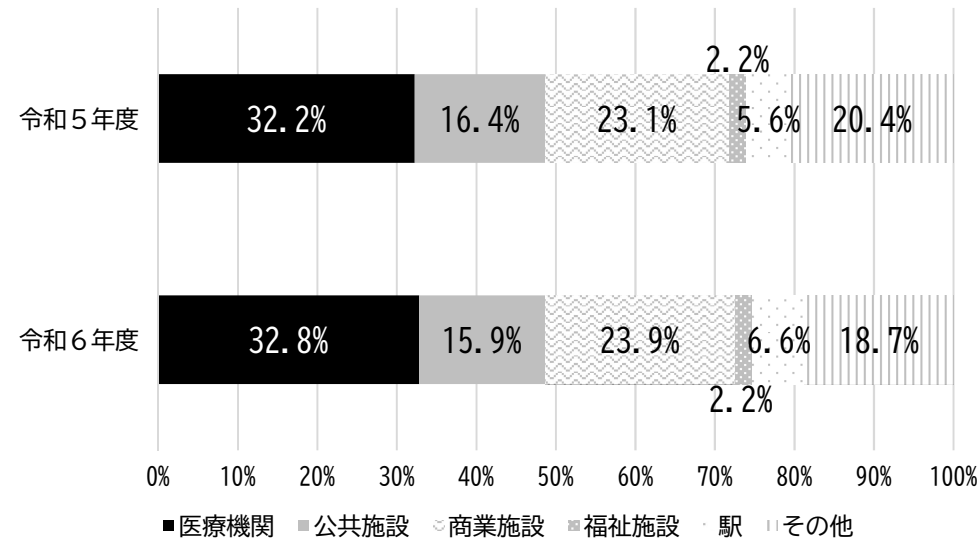
R6	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	合計
筑波	65	127	79	77	81	126	115	100	770
大穂・豊里	173	97	73	122	113	109	97	165	949
桜	134	162	157	164	181	160	188	222	1,368
谷田部	286	335	258	282	305	439	366	619	2,890
荃崎	81	87	72	101	85	105	78	122	731
全地区	739	808	639	746	765	939	844	1,228	6,708

前年同期比 20人以上減少

前年同期比 20人以上増加

つくタク乗降場所 1/2

- つくタク停留所は、令和6年度に、1件の廃止(利用の少ない道路沿いの停留所)、3件の新設(医療機関)、8件の移設(医療機関、商業施設等)を実施した。
※令和6年度末時点で、乗降場所は721か所
- 医療機関、商業施設及び駅で、利用回数及び利用割合がともに増加した。
- 令和6年度中に1度も利用されなかった停留所が、全体の約3割を占める。



区分	令和6年度			令和5年度			増減	
	乗降場所数	利用回数	割合	乗降場所数	利用回数	割合	乗降場所数	利用回数
医療機関	107	18,880	32.8%	103	18,751	32.2%	4	129
公共施設	93	9,126	15.9%	94	9,540	16.4%	-1	-414
商業施設	27	13,740	23.9%	25	13,441	23.1%	2	299
福祉施設	26	1,286	2.2%	26	1,267	2.2%	0	19
駅	4	3,782	6.6%	4	3,271	5.6%	0	511
その他	465	10,761	18.7%	476	11,885	20.4%	-11	-1124
合計	722	57,575		728	58,155		-6	-580

※区分「その他」は、建物等によらず設置した乗降場所の利用を指す。(例:研究学園6丁目など)

つくタク乗降場所 2/2

- 利用人数の多い乗降場所上位20か所のうち、13か所を共通ポイントまたは特例ポイントが占めており、利用者の主要な乗降場所として機能していると考えられる。
- 上位20か所だけで29,820回(全体の62%)も利用されている。特に上位3か所「筑波学園病院」、「イーアスつくば」及び「イオンモールつくば」の利用回数の増加が大きかった。

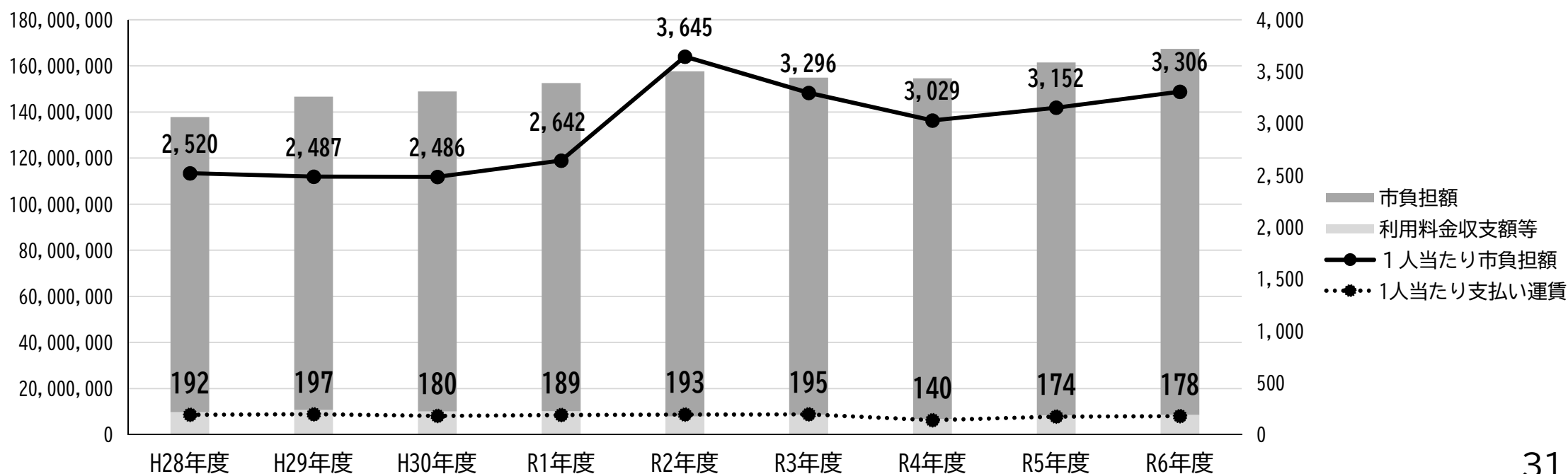
順位	利用場所名	属性	備考	R6	R5	昨年度の順位	増減
1	E223 イオンモールつくば	商業施設	特例	3,823	3,536	1	287
2	E6 イーアスつくば	商業施設	共通	2,697	2,407	4	290
3	D69 筑波大学病院前	医療機関	共通	2,582	2,284	5	298
4	E107-1 筑波学園病院	医療機関	特例/共通(出産支援専用)	2,515	2,671	3	-156
5	B35-1 筑波総合クリニック	医療機関	特例	2,361	2,812	2	-451
6	D67 つくばセンター	駅	共通	2,145	2,087	6	58
7	B14 大穂窓口センター	公共施設	特例	1,838	2,023	7	-185
8	D33 クレオ前	商業施設	共通	1,322	1,522	8	-200
9	F91 フードオフストッカー牛久ししこ店	商業施設		1,204	967	13	237
10	D71 筑波メディカルセンター前	医療機関	共通	1,182	1,126	10	56
11	B3 いちはら病院	医療機関	特例	1,027	919	14	108
12	B35 筑波記念病院	医療機関	特例	997	1,031	11	-34
13	B70 カスミ大穂店	商業施設		902	1,376	9	-474
14	B2 いきいきプラザ	公共施設		900	700	17	200
15	F84 しみず整形外科リハビリクリニック	クリニック		882	1,024	12	-142
16	E65 研究学園駅	駅	共通	798	634	19	164
17	E112 つくば市役所	公共施設	共通	788	902	15	-114
18	F80 高見原一丁目(タイラヤ)※	商業施設		701	792	16	-91
19	E191 みどりの駅	駅		581	404	27	177
20	A85-1 北条(広瀬医院前)	クリニック		575	535	20	40

収支状況

- 令和6年度の運行経費は、前年度から約561万円増加し、約1億6,734万円となった。
※主に令和6年4月から車両1台当たりの借り上げ料を日額1,000円(税別)増額(1,000円/日×20台×243日×1.1=5,346,000円)
- 収入は約855万円となり、約13万円増加した。利用者数は減少しているものの、つくタク利用券ではなく現金での支払いが増加したことが要因と考えられる。
- 1人1回当たりの市負担額は、前年度から155円増加し、3,306円となった。
- 収支率は0.1%減少し、5.1%となった。

	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年度比較
(A)運行経費(円)	137,779,750	146,635,535	148,890,683	152,584,615	157,620,154	154,918,884	157,688,504	161,729,010	167,335,450	5,606,440
(B)利用料金収支額等(円)	9,734,950	10,760,050	10,052,350	10,206,475	7,929,550	8,663,250	6,810,900	8,434,900	8,564,100	129,200
(C)市負担額(円)	128,044,800	135,875,485	138,838,333	142,378,140	149,690,604	146,255,634	147,803,247	153,024,400	158,771,350	5,746,950
(D)利用者数(人)	50,811	54,636	55,858	53,887	41,071	44,380	48,789	48,552	48,019	-533
1人当たり支払い運賃(円/人)	192	197	180	189	193	195	140	174	178	5
1人当たり市負担額(円/人)	2,520	2,487	2,486	2,642	3,645	3,296	3,029	3,152	3,306	155
収入率	7.1%	7.3%	6.8%	6.7%	5.0%	5.6%	4.3%	5.2%	5.1%	-0.1%

[円]



令和6年度つくばね号利用実績

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)



利用者数(全体、月別)及び利用者属性

※つくばね号は令和4年10月から本格運行を開始したため、令和4年度実績はR4.10からR5.3までの期間の実績を指す。

- 令和6年度の利用者数は7,171人で、前年度より1,033人増加した。1日当たりの利用者数は20人であった。
- 1便当たりの利用者数は1.2人であり、目標の「1便当たりの利用者数が1.0人以上」を上回る結果となった。
- 月別の利用者数は、10月～12月を除いて、前年度より増加が見られた。昨年度よりも紅葉シーズンの利用の伸び悩みが見られた。

▼利用者属性割合

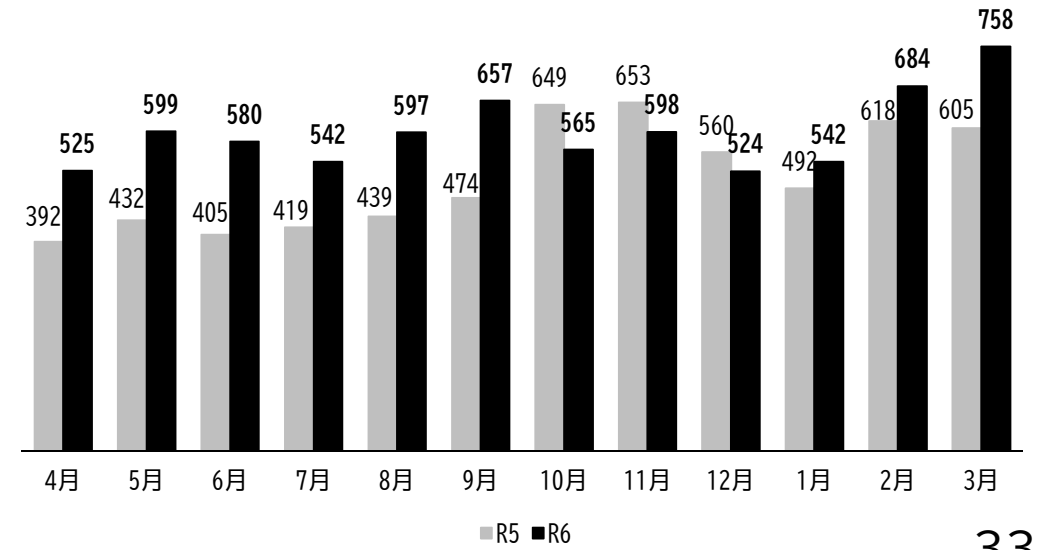
	一般	高齢者	障害者	出産	小人	未就学
R4	55.4%	39.1%	3.6%	0.00%	0.9%	1.0%
R5	61.0%	35.2%	2.3%	0.03%	1.0%	0.5%
R6	65.4%	30.2%	2.7%	0.01%	1.1%	0.5%

※高齢者は、つくば市高齢者運賃割引証を提示した者
 ※障害者には介助人も含む

▼全体利用者数

年度	R4 利用者数[人]	R5 利用者数[人]	R6 利用者数[人]	前年比増減[人]	前年同月比[%]
4月	-	392	525	133	133.9
5月	-	432	599	167	138.7
6月	-	405	580	175	143.2
7月	-	419	542	123	129.4
8月	-	439	597	158	136.0
9月	-	474	657	183	138.6
10月	452	649	565	▲ 84	87.1
11月	382	653	598	▲ 55	91.6
12月	424	560	524	▲ 36	93.6
1月	361	492	542	50	110.2
2月	435	618	684	66	110.7
3月	415	605	758	153	125.3
年間	2,469	6,138	7,171	1,033	116.8
月平均	205.8	511.5	597.6	86.1	
日平均	14.0	17.1	20.0	2.9	
便平均	0.88	1.05	1.20	0.15	

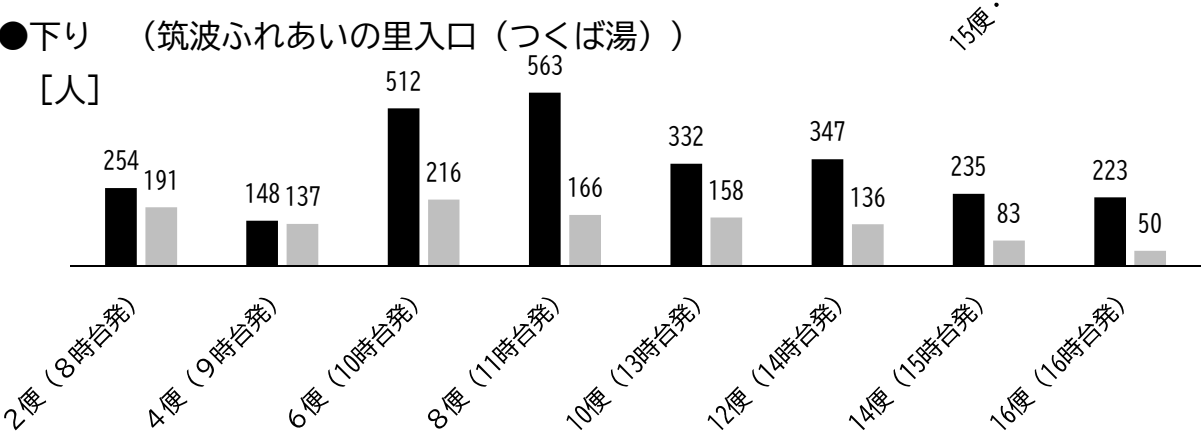
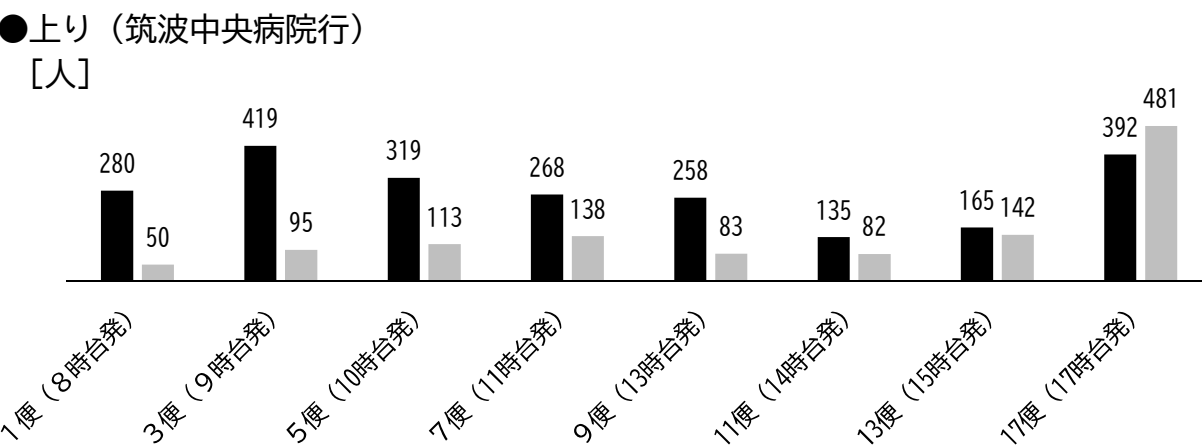
▼月別利用者数



利用実績

- 便別に見ると、平日は上り3便、下り6及び8便が、土日祝は上り17便の利用者数が多い。利用者の乗降場所を分析すると、どの便も筑波山口を介した利用が多く見られた。なお、下り8便の利用バス停は多岐に渡っていたことから、地域の足としても利用されていると推測される。
- 停留所別の利用者数を見ると、公共施設や病院(クリニック)などの近くにあるバス停の利用が目立っている。

▼便別(時間帯別)利用者数 ■平日 ■土日祝



▼停留所別利用者数(1日当たり) ■R6 ■R5 [人]

1 筑波中央病院	0.81	0.67	19 館	0.11	0.11
2 筑波交流センター	0.76	0.89	20 六所	0.19	0.26
3 カスミ筑波店	1.27	1.10	21 立野東	0.23	0.26
4 北条	0.21	0.14	22 立野西	0.06	0.07
5 北条仲町	0.50	0.82	23 臼井入口	0.13	0.07
6 筑波山ゲートパーク入口	0.21	0.27	24 臼井	0.15	0.17
7 北条新町	0.06	0.07	25 飯名神社入口	0.05	0.02
8 北条大池・運動公園入口	0.12	0.11	26 沼田東	0.03	0.01
9 市民研修センター	0.15	0.41	27 沼田中坪	0.08	0.08
10 山口	0.68	0.51	28 筑波山口	5.32	3.92
11 平沢東	0.06	0.03	29 沼田上坪	0.27	0.22
12 平沢中央	0.14	0.16	30 二十三夜前	0.15	0.16
13 平沢官衙西入口	0.09	0.06	31 筑波山神社入口	2.93	2.94
14 北条横町北	0.004	0.004	32 筑波山郵便局入口	3.13	1.82
15 つくば田井郵便局	0.04	0.06	33 東山入口	0.18	0.14
16 神郡南	0.09	0.09	34 筑波ふれあいの里入口 (つくば湯)	1.23	0.82
17 神郡	0.14	0.23			
18 神郡東	0.05	0.09			

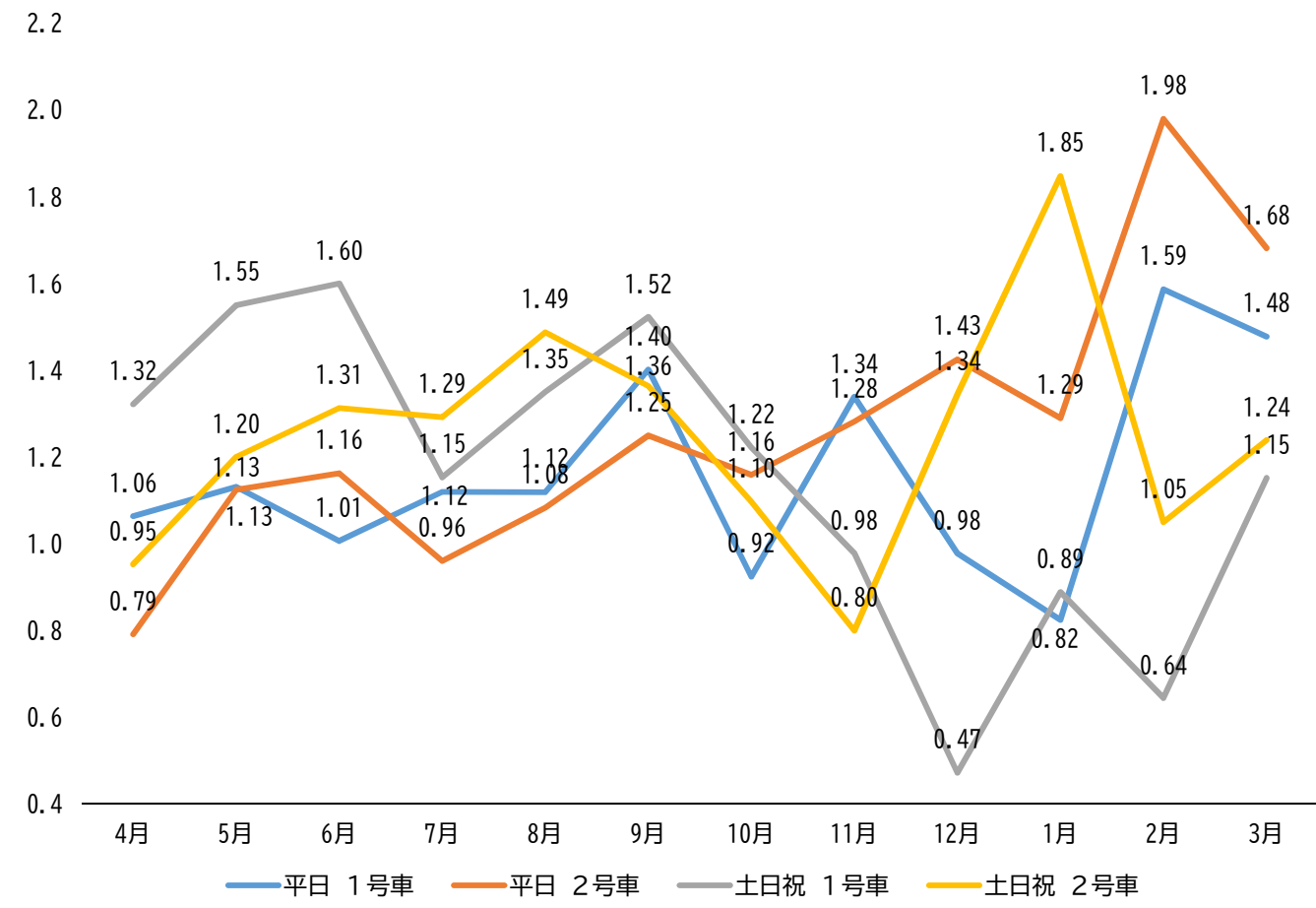
1便当たり利用者数

目標:1便当たりの利用者数が1.0人以上

- ・ 車両別に見ると、土日祝の利用は観光利用にかなり影響を受けており、繁忙期及び閑散期に合わせてグラフに波が見られる。
- ・ 曜日別の1便当たり利用者数は、昨年度に引き続き金曜日と土曜日が多く、特に土曜日の利用者数は「筑波山口」や「筑波山神社入口」が半数を占めていたことから、観光利用が多かったと考えられる。

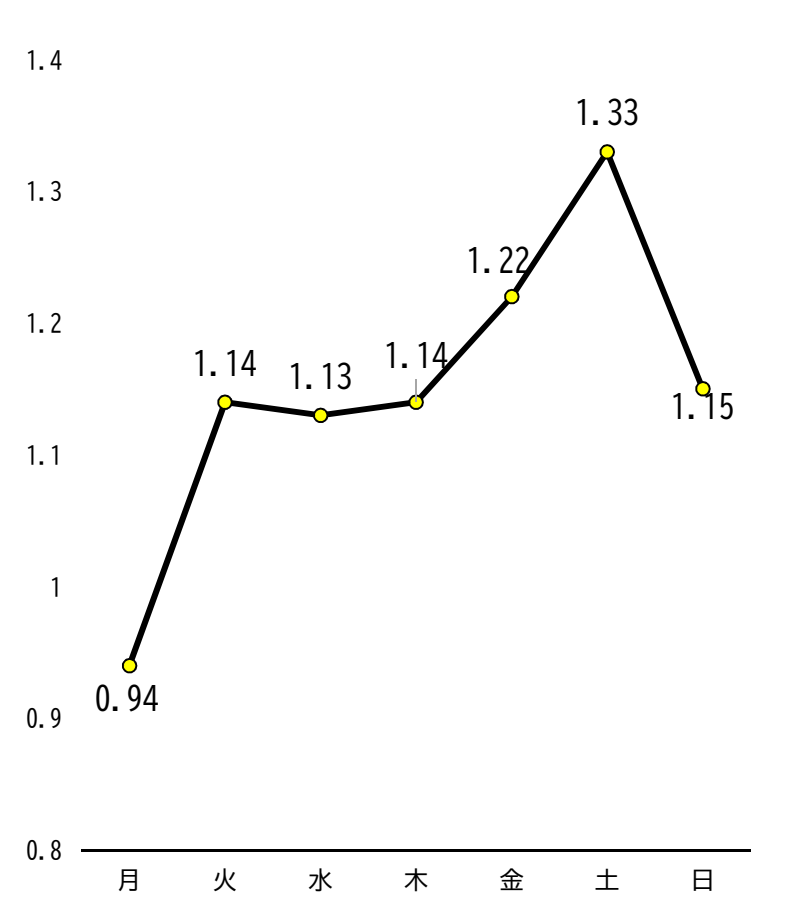
▼車両別の1便当たり利用者数

[人/便]



▼曜日別の1便当たり利用者数

[人/便]



(1号車:1、4、5、8、9、12、13、16及び17便 2号車:2、3、6、7、10、11、14及び15便)

- 令和6年度申請分においては、5つの申請単位のうち、3つで補助金対象便の要件(1便当たり1.0人以上)を満たした。どの申請単位も昨年度より利用が多く見られたが、部分運休日の部分運行便(「筑波山口」から「筑波ふれあいの里入口(つくば湯)」に行かない便)の利用者数が少ないことが課題となっている。
- 1便当たりの利用者数の全体平均が毎月1.0人以上を達成している。

[人/便]

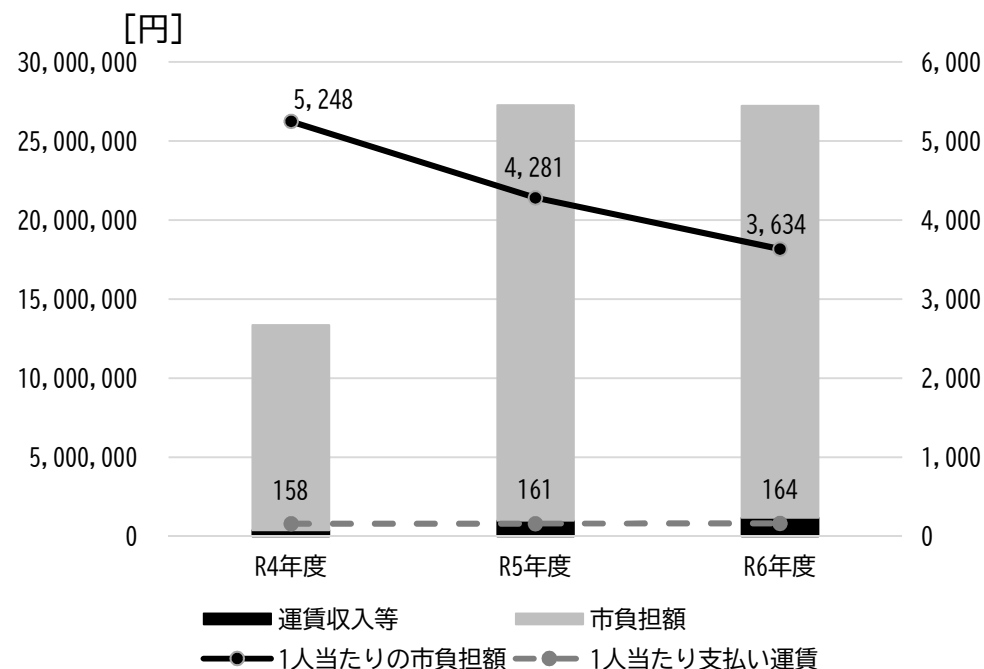
			全体	内訳		
				平日便	土日祝便	補助金対象便（※）
合計			1.17	1.13	1.31	1.20
内訳	R5	10月	1.23	1.16	1.36	1.19
		11月	1.28	1.30	1.23	1.19
		12月	1.25	1.09	1.43	1.47
		1月	1.10	1.03	1.06	1.17
		2月	1.33	1.15	1.50	1.49
		3月	1.15	1.19	1.05	1.03
	R6	4月	1.03	0.93	1.14	1.00
		5月	1.14	1.13	1.38	1.10
		6月	1.14	1.08	1.46	1.22
		7月	1.03	1.04	1.22	1.12
		8月	1.13	1.10	1.42	1.17
		9月	1.29	1.33	1.44	1.25

<(※)補助金対象便の内訳(申請単位)>
 ※補助金対象便とは、つくたくの運行時間(平日の9:00～17:00)と重複していない平日の便と土日祝の終日便

申請番号	申請1	申請2	申請3	申請4	申請5
申請系統	1号車で 「筑波ふれあいの里入口」～ 「筑波中央病院」の 運行をする便	2号車で 「筑波ふれあいの里入口」～ 「筑波中央病院」の 運行をする便	1号車で 「筑波山口」～「筑波中央病 院」の運行をする便	2号車で 「筑波山口」～「筑波中央病 院」の運行をする便	「筑波ふれあいの里入口」～ 「筑波山口」の運行をする便
便/人	1.22	1.20	0.55	0.69	1.49

収支状況

- ・利用者数の増加に伴い、運賃収入等は前年度より187,500円増加した。
- ・1人1回当たり市負担額は3,634円と、前年度より647円減少した。
- ・収支率は前年度より0.6%増加した。
- ・令和6年度は国庫補助金(フィーダー補助金)の要件を満たしたため、5,413,000円が交付された。



	R4年度	R5年度	R6年度
(A) 運行経費(円)	13,349,440	27,177,527	27,127,605
(B) 運賃収入等(円)	391,100	989,500	1,177,000
(B´) 税抜き運賃収入(円)	355,545	899,545	1,069,998
(C) 市負担額 (A-B´) (円)	12,958,340	26,277,982	26,057,607
(D) 利用者数(人)	2,469	6,138	7,171
1人当たり市負担額 (C/D) (円/人)	5,248	4,281	3,634
1人当たり支払い運賃 (B/D)	158	161	164
収支率 (B´/A)	2.7%	3.3%	3.9%
参考：令和6年度国庫補助金交付額(円)	-	-	5,413,000

※令和4年度はR4.10からR5.3までの収支率

令和6年度路線バス運行実証実験 (松代南循環)利用実績 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)



路線バス運行実証実験事業(松代南循環) 利用状況

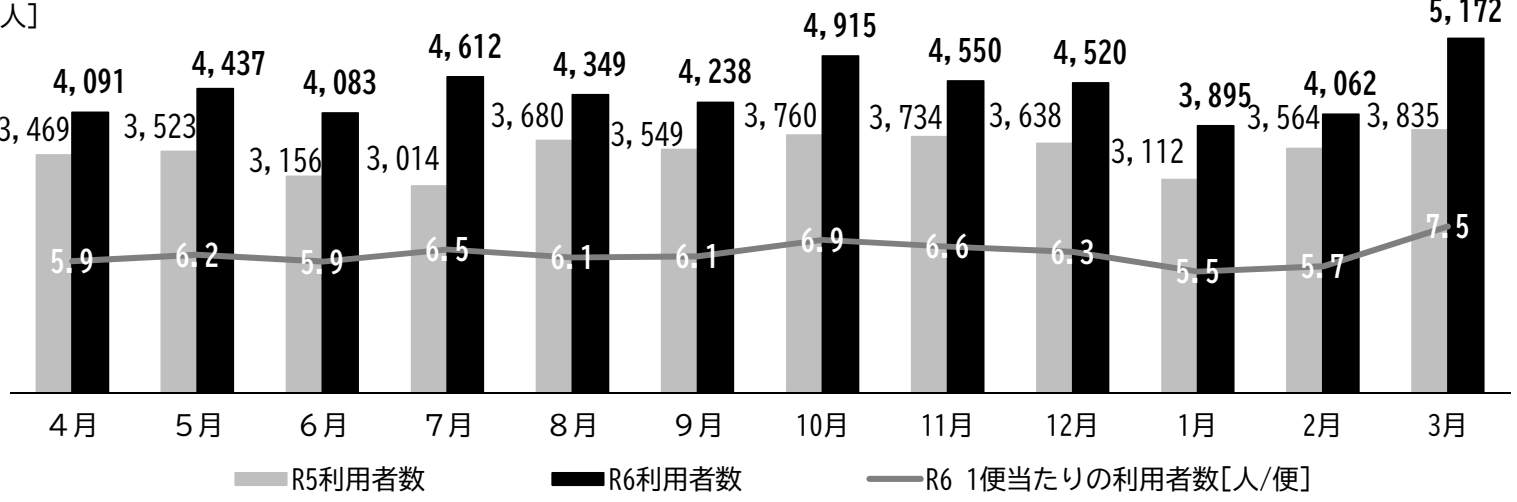
〔月別利用者数〕

- 令和6年度の合計利用者数は52,924人であり、1日当たりの利用者数は144.3人であった。
- 月別に見ても、前年度と比較して、500人以上の利用者数の増加が見られた。特に令和7年3月の利用者数は5,000人を超え、実証実験開始以降、最も多い利用者数となった。
- 1便当たりの平均利用者数は6.3人であり、損益分岐点となる利用者数(約14人)を下回っている。

〔停留所別利用者数〕

- 停留所別の利用者数は、前年度と比較して、すべてのバス停で増加又は横ばいの利用が見られた。
- 前年度と同様に、松代循環と同一の停留所である「手代木団地」と「つくばセンター」での乗降が多い傾向が見られた。

▼月別利用者数



▼日別・便別利用者数〔人〕

	日	便
R5	115.8	5.0
R6	144.3	6.3
増減数(R6-R5)	28.5	1.2
増減率(R6/R5)	125%	125%

▼停留所別利用者数(1日当たり)〔人〕

		R6	R5
1 つくばセンター	乗車	64.6	50.2
	降車	0.0	0.0
2 宮下児童公園南	乗車	1.5	1.3
	降車	14.9	11.4
3 松野木東	乗車	1.5	1.0
	降車	9.5	6.2
4 松野木西	乗車	0.4	0.6
	降車	4.5	3.2
5 松代五丁目東	乗車	4.4	3.8
	降車	6.7	5.5
6 手代木中学校前	乗車	9.1	7.3
	降車	8.5	6.3
7 手代木団地	乗車	15.2	12.1
	降車	14.1	12.5
8 松代	乗車	2.3	2.0
	降車	1.7	1.3
9 松代五丁目	乗車	7.3	5.3
	降車	4.1	2.6
10 松代南	乗車	5.6	4.2
	降車	1.7	1.4
4 松野木西	乗車	5.2	4.4
	降車	0.2	0.4
3 松野木東	乗車	11.8	10.2
	降車	0.7	0.5
2 宮下児童公園南	乗車	17.5	13.4
	降車	1.0	1.1
1 つくばセンター	乗車	0.0	0.0
	降車	78.6	63.5

地域連携公共ライドシェア利用実績 (令和7年1月27日～令和7年5月31日)

※数値は速報値のため、今後変更になる可能性があります。



(参考)地域連携公共ライドシェア 運行概要

▼つくば・土浦エリア

【運行エリア】 桜ニュータウン(つくば市)及び天川団地(土浦市)を含む周辺地区



【運行時間】 平日・土 6:00～8:00/17:00～21:00
日祝 6:00～21:00
※年末年始(12/29～1/3)を除く

【運賃】

区分	事前申込	直前申込
おとな	600円	800円
こども(小学生)	300円	400円
幼児(未就学児)	無料	

▼筑波山エリア

【運行エリア】 筑波山口⇔筑波山つつじヶ丘駐車場



【運行時間】 平日・土日祝 18:00～20:00
※年末年始(12/29～1/3)を除く

【運賃】

区分	事前申込・直前申込共通
おとな	1,000円
こども(小学生)	500円
幼児(未就学児)	無料

地域連携公共ライドシェア利用者数(エリア別)

- つくば・土浦エリアでは、1/27から5/31までの期間中に、104回・116人の利用があり、特定の利用者によるリピート利用が多く見られた。事前予約における成約率は100%だったが、運行直前にあった配車予約が数件不成立となったことで、全体としては96%となっている。
- 筑波山エリアでは、4月下旬から5月上旬のGWでの利用を見込み周知活動を実施したが、観光客の利用にはつながらなかった(利用は関係者や観光事業者のみ)。

運行エリア	1月※2			2月			3月		
	運行回数	運行人数	成約率※3	運行回数	運行人数	成約率※3	運行回数	運行人数	成約率※3
つくば・土浦※1	8	9	100%	21	23	91%	29	37	97%
筑波山	0	0	—	2	2	100%	0	0	—

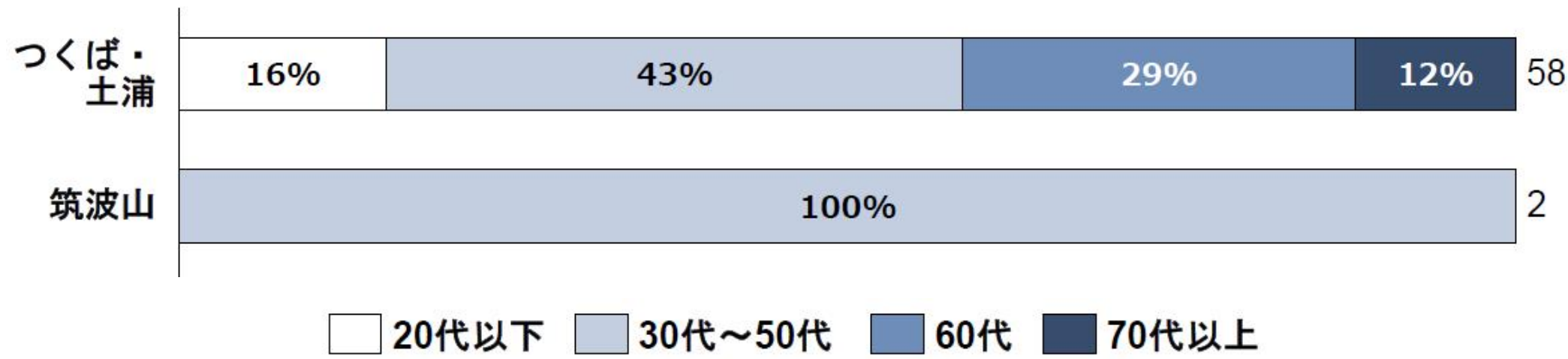
運行エリア	4月			5月			合計		
	運行回数	運行人数	成約率※3	運行回数	運行人数	成約率※3	運行回数	運行人数	成約率※3
つくば・土浦※1	13	14	100%	33	33	97%	104	116	96%
筑波山	1	1	100%	2	3	100%	5	6	100%

(※1) つくば・土浦エリアの実績値は、つくば市と土浦市の合計値
 (※2) 1月の実績値は、1月27日から1月31日までの5日間のみを集計
 (※3) 運行回数／利用者都合によるキャンセルを除いた有効予約申込数

地域連携公共ライドシェア利用者数(年代別)

- つくば・土浦エリアでは、30代～50代の利用が最も多く、主に通勤で利用されていると考えられる。
なお、「つくばセンター」を発着地としている利用が最も多い。
- 筑波山エリアは利用実績が少ないため、有意な差は見られなかった。

▼年代別利用割合※

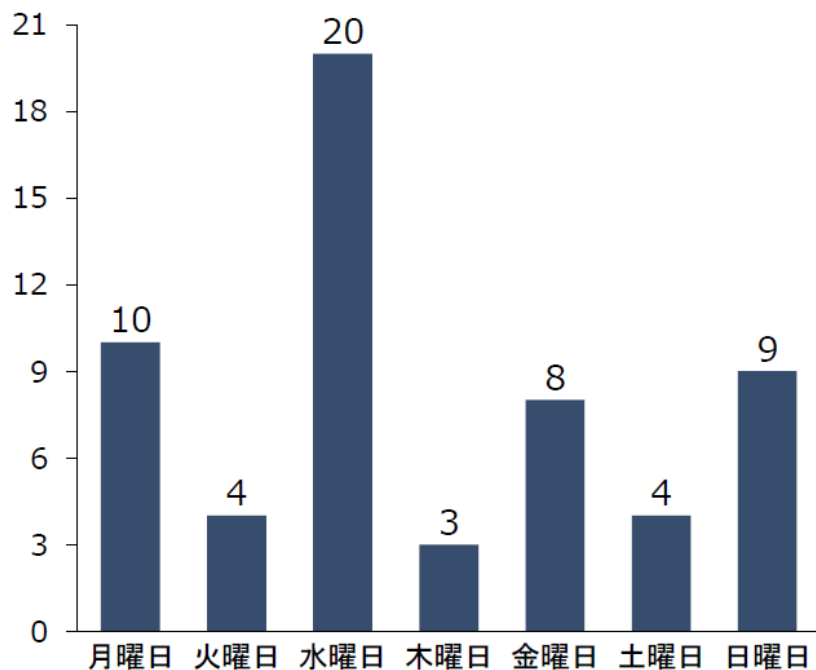


(※) 集計期間は令和7年1月27日から3月31日まで

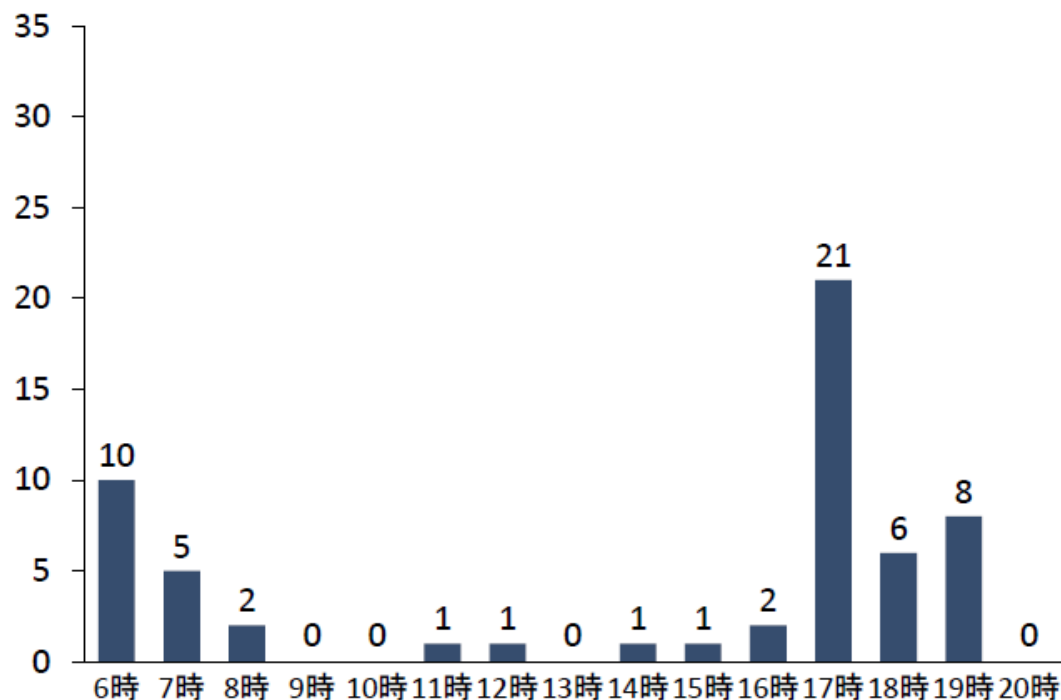
地域連携公共ライドシェア利用者数(曜日・時間帯別)

- 平日かつ夕方方の利用が多いことから、主に帰宅の移動手段として利用されていると考えられる。

▼曜日別の利用状況(つくば・土浦エリア)※



▼時間帯別の利用状況(つくば・土浦エリア)※



(※) 集計期間は令和7年1月27日から3月31日まで

令和7年度 つくたく利用実績(速報値) (令和7年4月1日～令和7年5月31日)

※数値は速報値のため、今後変更になる可能性があります。



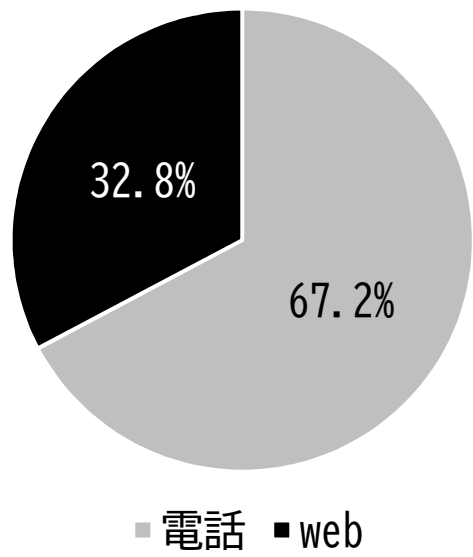
令和7年4月-5月つくたく利用者数

- 令和7年4月及び5月利用者数は8,539人となり、昨年度同期と比較して436人増加が見られた。
- 予約方法については、電話が約7割、webが約3割という結果になった。
- 属性別利用割合は、前年度と比較して、高齢者の割合が減少、それ以外の属性の割合は増加した。

▼月別利用者数一覧

	令和7年4月	(参考) 令和6年4月	令和7年5月	(参考) 令和6年5月
利用者数[人]	4,397	4,102	4,142	4,001
1日当たり利用者数[人]	209.3	195.3	207.1	190.5

▼予約方法



[件]		
電話	65歳以上	3,917
	65歳未満	994
web	65歳以上	1,012
	65歳未満	1,380

※利用者数ではなく予約件数（7,303件）に基づき算出

▼属性別利用割合

一般	8.4%	(719人)
高齢者	65.8%	(5,617人)
障害・付添	10.9%	(933人)
小人	3.3%	(280人)
出産支援	5.8%	(498人)
幼児	5.8%	(492人)

つくたくの課題及び今後の対応

ドライバーの声	原因	今後の対応
・運行に余裕がない。 ・恒常的に遅延が発生する。	・システムが計算する運行時間に余裕がない。	・システムの計算に補正を行い、運行時間に余裕を持たせる（実施済み）。
・休憩が確保できない。	・遅延により、休憩時間に運行が食い込むことがある。 ・休憩前後に予約が入る。	・システム上で、休憩後20分間を「配車できない時間」とすることで、回送時間を確保する（実施済み）。
・4時間を超える連続運行となってしまうことがある。	・1時間に複数便を運行できるようになったことで、運行が連続する。	・休憩に入るタイミングを調整する（実施済み）。
・帰庫が17:00を超えることがある。	・16:30までに乗車する予約を受けていたため、最終運行の終了時間が遅くなることがある。	システム上で、車両ごとに最終運行の降車時間制御を行う（実施済み）。
利用者の声	原因	今後の対応
・9:00ちょうどに予約できない。	・9:00～17:00で車両を借り上げており、システム上でも車両の出庫時間を9:00に制御している。	・運行事業者と車両の借り上げ時間の調整を図り、システムを改修する。
・予定時間に到着しない。 ・遠回りさせられる。	・AIオンデマンドシステムの導入により、乗合率が上昇している。 ・乗合が成立することで、到着時間が後ろ倒しになる。	・過剰な乗合を防ぐため、システムでの制御を検討する。 ・車内に掲示物を設置し、利用者への理解を求める（実施済み）。

つくば市公共交通活性化協議会規約

（目的）

第1条 つくば市公共交通活性化協議会（以下「協議会」という。）は、道路運送法（昭和26年法律第183号）及び地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保、その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するために設置する。

（事務所）

第2条 協議会の事務所は、つくば市役所内（つくば市研究学園一丁目1番地1）に置く。

（協議事項及び事業）

第3条 協議会は、第1条の目的を達成するため、次の協議及び業務を行う。

- (1) 地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の様態等に関する事。
- (2) 交通空白地有償運送及び福祉有償運送の必要性並びに旅客から収受する対価に関する事。
- (3) 地域公共交通計画（以下「交通計画」という。）の策定、進捗管理及び変更の協議に関する事。
- (4) 交通計画の実施に係る連絡調整に関する事。
- (5) 交通計画に位置づけられた事業の実施に関する事。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、第1条の目的を達成するために必要な事。

（組織）

第4条 協議会は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する委員をもって組織する。

- (1) 一般乗合旅客自動車運送事業者
- (2) 一般乗用旅客自動車運送事業者
- (3) 鉄道事業者

- (4) 茨城県知事の指名する者
 - (5) 茨城県警察つくば警察署長又はその指名する者
 - (6) 地区代表区長又はその指名する者
 - (7) 学識経験者
 - (8) 市長又はその指名する者
 - (9) 国土交通省関東運輸局茨城運輸支局長又はその指名する者
 - (10) 一般社団法人茨城県バス協会及び茨城県ハイヤー・タクシー協会
 - (11) 一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体
 - (12) 前各号に掲げる者のほか、協議会が特に必要と認める者
- 2 委員の任期は、当該選任の日から当該会計年度の翌年度の3月末日までの期間とし、再任されることを妨げない。ただし、補欠により委嘱し、又は任命された委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 必要に応じ、委員の追加を行うことができる。なお、追加された委員の任期は、現任者の残任期間とする。
- 4 委員は、任期満了後においても後任者が就任するまでは、その職務を行う。

(役員)

第5条 協議会に次の各号に掲げる役員を置き、その定数は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 会長1人
 - (2) 副会長2人
 - (3) 監事2人
- 2 役員は、前条第1項の規定に基づき、委員となるべき者の中から、互選によりこれを選任する。
- 3 会長、副会長及び監事は、これを相互に兼ねることはできない。

(役員職務)

第6条 会長は、協議会を代表し、その会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐して協議会の業務を掌理し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、会長の職務を代理する。

3 監事は、協議会の出納監査を行い、その状況を会長に報告する。

(会議)

第7条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会議は委員の過半数の出席をもって成立とする。なお、会長が認めた場合は、オンラインでの参加も出席とみなす。ただし、この場合においては、委員の自宅の一室又は勤務先の会議室等、委員以外の第三者が存在しない場所で出席するものとする。

3 委員は、やむを得ず会議を欠席する場合は、あらかじめ会長に申し出ることにより、その属する団体から代理の者を出席させることができる。ただし、この場合において、委員は当該代理の者に対し、欠席する委員の権限について委任状により委任を行うものとする。

4 会議の議決は、出席委員の過半数の同意をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

5 緊急の議決を要する場合、又は非常事態等、委員が一同に参集できない場合は、書面による審議の上、書面表決にて決議する。

6 会議は原則として公開とする。ただし、会議を公開することにより公正かつ円滑な議事運営に支障が生じると認められる協議については、非公開で行うものとする。

7 協議会は、必要があると認められるときは、会員以外の者に対して、資料を提出させ、又は会議への出席を依頼し、助言等を求めることができる。

8 前各項に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(会議結果の尊重義務)

第8条 協議会で協議が調った事項については、協議会の構成員はその協議結果を尊重しなければならない。

(幹事会)

第 9 条 協議会に提案する事項について調査、検討、協議をするため、必要に応じ協議会に幹事会を置くことができる。

2 幹事会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(運賃分科会)

第 10 条 運賃及び料金の設定又は変更に関する事項については、必要に応じ協議会に運賃分科会を置くことができる。

2 運賃分科会の組織、運営その他必要な事項は、道路運送法第 9 条第 4 項に基づき、会長が別に定める。

(選定委員会)

第 11 条 協議会が実施する事業について、事業者選定をする際は、必要に応じ協議会に選定委員会を置くことができる。

2 選定委員会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局)

第 12 条 協議会の業務を処理するため、協議会に事務局を置く。

2 事務局は、つくば市都市計画部総合交通政策課に置く。

3 事務局に事務局長、事務局員を置き、会長が定めた者をもって充てる。

4 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(経費の負担)

第 13 条 協議会の運営に要する経費は、負担金及び補助金をもって充てる。

(財務に関する事項)

第 14 条 協議会の予算編成、現金の出納その他財務に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(報酬及び費用の弁償)

第15条 会議に出席した委員及び第7条第7項の規定により会議に出席した者、幹事会に出席した委員及び幹事会規程第5条第4項の規定により幹事会の会議に出席した者、運賃分科会に出席した委員並びに選定委員会に出席した委員は、会議開催場所である会議室に参集しての参加の場合に、各会議及び選定委員会への出席に係る報酬並びに費用の弁償を受けることができる。また、同会議にオンラインで参加した場合、もしくは書面による表決をした場合は、同会議への出席に係る報酬のみを受けることができる。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合には、この限りではない。

(1) これに代わる対価を別に得ている場合

(2) 代理の者が会議に出席した場合

2 前項の報酬の額は、1回につき8,500円とし、費用の弁償の額は、1回につき2,000円とする。

3 前項の支給方法は、原則として現金による手渡しとし、オンラインによる参加、もしくは書面による表決の場合は、会議翌日以降の銀行振り込みも可能とする。

(協議会が解散した場合の措置)

第16条 協議会が解散した場合には、協議会の収支は、解散の日をもって打ち切り、会長であった者がこれを決算する。

(委任)

第17条 この規約に定めるもののほか、協議会の事務の運営上必要な細則は、会長が別に定める。

附則

この規約は、平成21年2月24日から施行する。

附則

この規約は、平成21年7月1日から施行し、改正後の規定は平成21年4月1日から適用する。

附則

この規約は、平成 22 年 5 月 27 日から施行し、改正後の規定は、平成 22 年 5 月 6 日から適用する。

附則

この規約は、平成 23 年 5 月 25 日から施行し、改正後の規定は、平成 23 年 4 月 1 日から適用する。

附則

この規約は、平成 26 年 5 月 27 日から施行し、改正後の規定は、平成 26 年 4 月 1 日から適用する。

附則

この規約は、平成 26 年 8 月 21 日から施行し、改正後の規定は、平成 26 年 6 月 28 日から適用する。

附則

この規約は、平成 27 年 5 月 29 日から施行する。

附則

この規約は、平成 28 年 5 月 30 日から施行する。

附則

この規約は、平成 29 年 5 月 30 日から施行する。

附則

この規約は、令和元年 5 月 30 日から施行する。

附則

この規約は、令和 2 年 3 月 18 日から施行する。

附則

この規約は、令和 3 年 6 月 3 日から施行する。

附則

この規約は、令和 4 年 6 月 28 日から施行する。

附則

この規約は、令和 5 年 6 月 19 日から施行する。

附則

この規約は、令和 6 年 1 月 18 日から施行する。